

モクレポ



○中津川市立福岡小学校（岐阜県中津川市）
※令和5年度木材利用優良施設等コンクール 文部科学大臣賞

令和6年5月
No.32

特集

- 令和6年能登半島地震に係る林野関係の被害・対応状況（第5報）
- 「みどりの月間」の取組について
- 「改質リグニンの今後の展開に向けた勉強会」とりまとめの公表
- 森林境界明確化の取組事例集を初めて作成
- 日印森林・林業分野協力覚書に基づく共同作業部会の開催
- 「第22回聞き書き甲子園フォーラム」の開催

このレポートは、木材需給、木材価格、木材産業の動向等に関するデータを集約・整理し、毎月定期的に公表するものです。林業・木材産業関係者の事業活動に役立てていただくことを目指しています。

【利用上の注意】

1. 原則として毎月中旬に公表。公表日の5営業日前に入手可能なデータを反映しています。
2. 内容については、必要に応じて項目の追加・削除などの変更を行うことがあります。
3. 調査方法の見直しに伴い、データが接続しない場合があります。

CONTENTS

令和6年5月号

特集	1 令和6年能登半島地震に係る林野関係の被害・対応状況（第5報）	…1
	2 「みどりの月間」の取組について	…2
	3 「改質リグニンの今後の展開に向けた勉強会」とりまとめの公表	…3
	4 森林境界明確化の取組事例集を初めて作成	…4
	5 日印森林・林業分野協力覚書に基づく共同作業部会の開催	…5
	6 「第22回聞き書き甲子園フォーラム」の開催	…6

01	基礎的指標	
	1 新設住宅着工戸数	・・・7
	2 新設住宅着工床面積　＜参考＞非居住用建築物着工床面積	・・・8
	3 木材産業の業況	・・・10
	4 USドル及びユーロ為替相場	・・・11
	5 米国民間新設住宅着工戸数、日本向けコンテナ運賃	・・・12
	6 中国の木材輸入量の動向	・・・13

02	木材価格情報	
	1 スギ・ヒノキ原木の主要市場価格	…14
	2 木材価格（農林水産統計）	…16

03

木材需給情報

1	製材工場の原木入荷、製品生産等の動向	…25
2	合板工場の原木入荷、製品生産等の動向	…26
3	チップ工場の原木入荷、製品生産等の動向	…27
4	燃料材（国内生産）利用量、紙品種別生産高	…28
5	素材生産量	…29
6	木材生産の産出額	…30

04	林産物輸出入情報	
	1 林産物輸出額	…31
	2 木材輸出額	…32
	3 木材輸入額	…33
	4 木材輸入量	…34
	5 製材・構造用集成材・合板の輸入平均単価	…40

05

特用林産情報

1 特用林産物の国内生産量

2 特用林産物の産出額

3 特用林産物の輸出入量

4 特用林産物の輸出額

5 中国からのしいたけ菌糸輸入量

6 きのこと類の卸売量・価格

…41

…42

…43

…44

…47

…48

06	セミナー・イベント情報	
	5月中旬以降の開催情報	…49

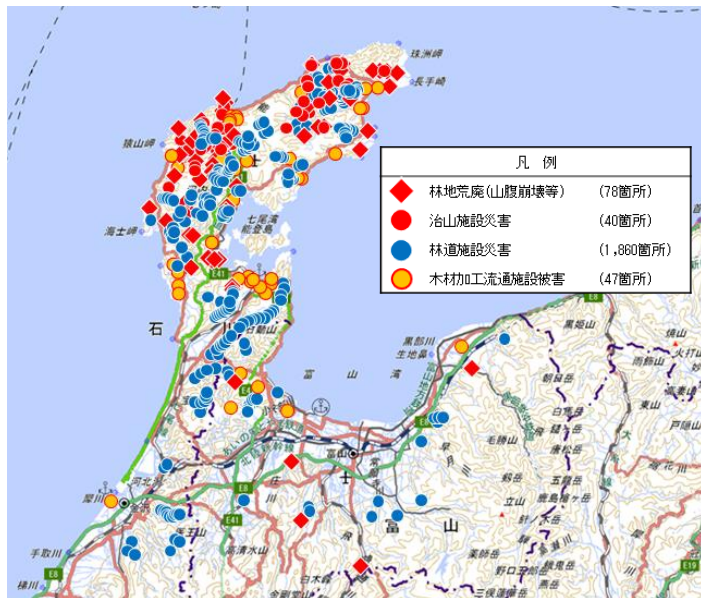
お知らせ	令和5年10月1日から消費税インボイス制度が始まりました！	…50
	独立行政法人農林業信用基金からのお知らせ	…52
	ウッド・チェンジ ロゴマーク活用のご案内	…53
	令和6年4月から相続登記の申請が義務化されます	…54
	緑の募金へのご協力のお願い	…56

令和6年能登半島地震に係る林野関係の被害・対応状況（第5報）

- 2024年1月1日に発生した「令和6年能登半島地震」への林野関係の被害状況、対応状況は以下のとおり。
- 国直轄による山地災害復旧事業に向けた地元説明会を開催。

林野関係の被害状況

（4月30日現在）



（1）林地荒廃（山腹崩壊等）＜計78箇所＞

県名	被災市町村と箇所数
新潟県	佐渡市1
富山県	富山市2、氷見市1、黒部市1、射水市1
石川県	七尾市8、輪島市41、珠洲市10、志賀町6、穴水町2、能登町5

（2）治山施設災害＜計40箇所＞

県名	被災市町村と箇所数
石川県	七尾市2、輪島市25、珠洲市9、穴水町1、能登町3

（3）林道施設災害＜計1,860箇所＞

県名	被災市町村と箇所数
新潟県	長岡市3、佐渡市3
富山県	富山市7、高岡市4、氷見市11、滑川市4、南砺市1、上市町1、立山町1、朝日町1
石川県	金沢市17、七尾市13、輪島市670、珠洲市368、羽咋市3、白山市6、津幡町4、志賀町68、宝達志水町10、中能登町35、穴水町281、能登町349

（5）特用林産施設等被害＜計93箇所＞

県名	被災市町村と箇所数
新潟県	新潟市7、長岡市4、小千谷市1、加茂市1、十日町市8、糸魚川市2、妙高市1、上越市4、阿賀野市1
富山県	富山市2、高岡市2、氷見市2、小矢部市3
石川県	金沢市3、七尾市1、輪島市2、珠洲市2、白山市1、能美市1、志賀町1、宝達志水町1、穴水町2、能登町8
長野県	長野市1、中野市15、飯山市16、小布施町1

（4）木材加工流通施設被害＜計47箇所＞

県名	被災市町村と箇所数
新潟県	新潟市1、佐渡市1
富山県	富山市1、高岡市2、氷見市2、入善町1
石川県	金沢市1、七尾市10、輪島市11、珠洲市4、志賀町6、穴水町3、能登町4

山地災害復旧事業に関する地元説明会

- 4月30日、奥能登地区山地災害復旧対策室は石川県知事からの要請を踏まえ、国直轄による災害復旧事業※に着手することとなった民有林の応急対策に関する地元説明会を輪島市役所で開催。
- 同市鳳至（ふげし）地区の住民の皆様（約50名）、関係機関職員（7名）が出席。
- 工事内容について理解を得るとともに円滑な実施に向けた協力を依頼。



地元説明会の模様（輪島市役所）

※民有林野内において、事業規模が大きく、高度な技術を要する等、国土保全上特に重要と認められるものについて、都道府県からの要請を受けて国が実施する治山事業。

令和6年能登半島地震に関する情報の詳細は、次のURLをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/saigai/r6notojishin.html>



特集-2 「みどりの月間」の取組について

- 毎年4月15日から5月14日は「みどりの月間」。
- 4月は「緑の羽根」着用キャンペーンと「みどりの式典」等を実施。

■「緑の羽根」着用キャンペーン

2024年4月15日に、総理大臣官邸にて「みどりの大使」から内閣総理大臣へ「緑の羽根」を着用するキャンペーンを実施。

キャンペーンでは、みどりの大使から総理に「緑の募金」を通じた令和6年能登半島地震への支援活動を紹介するとともに、避難所に提供されている「組手什(くでじゅう)」について、実物を用いた組み立て方の説明も実施。

※組手什：長さ約2m、幅40mm×厚さ15mmの木材に「組手」と呼ばれる加工が施された部材を数本～数十本組み合わせて収納棚や机など様々な用途として使用が可能



(「緑の羽根」を着用した岸田総理、坂本農林水産大臣、みどりの大使)



(岸田総理に組手什を紹介)

■「みどりの式典」

2024年4月26日に、天皇皇后両陛下の御臨席の下、第18回「みどりの式典」を開催。

岸田内閣総理大臣は「『伐って、使って、植えて、育てる』森林の循環利用を確立するとともに、生物多様性の保全に向け様々な樹種等で構成される『多様な森林づくり』を進めることにより、国民の皆様とともに、みどりを育てる取組を進めていく」旨の式辞を述べた後、「みどりの学術賞」受賞者の西村いくこ博士と横張真博士、「緑化推進運動功労者内閣総理大臣表彰」の13の個人・団体に賞状を授与。

受賞者は、総理・関係閣僚との面会、両陛下との御懇談にも出席。



(第18回みどりの式典)



(両陛下との御懇談)

※写真は内閣府提供

「みどりの学術賞」：

https://www.rinya.maff.go.jp/j/press/sanson_ryokka/240308.html



緑化推進運動功労者内閣総理大臣表彰：

https://www.rinya.maff.go.jp/j/press/sanson_ryokka/240412.html



■ 各種緑化行事

「みどりの月間」中には、全国で森林や自然などのみどりに触れる行事やみどりに対する見識を広めるためのイベントを実施。

各種緑化行事の詳細は、以下のURLをご覧ください。

みどりの月間主要行事：

<https://www.rinya.maff.go.jp/j/ryokka/gekkan/>

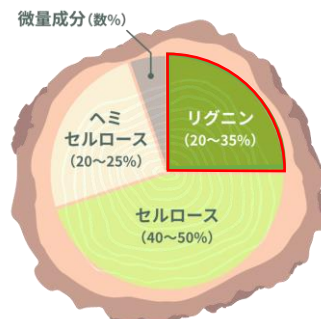


「改質リグニンの今後の展開に向けた勉強会」 とりまとめの公表

- カーボンニュートラルの実現に向けて、産業界からバイオマス由来素材が強く求められており、スギ材を原料とする「改質リグニン」の社会実装が急務。
- このため、林野庁は、改質リグニンの社会実装に向けた勉強会を開催し、民間企業等からの意見を踏まえ、今後の取組の展開方向について取りまとめた。

■ 改質リグニンとは

- スギのチップに、ポリエチレングリコールを混ぜて加熱し、リグニンを改質・抽出した物質で、(国研)森林研究・整備機構を中心とした産学官連携により、製造技術を開発
- 改質リグニンは、性質が均一で加工性が高く、熱に強いいため、従来のプラスチックに替わる高機能材料の主要原料として利用が期待



■ 改質リグニンの社会実装に向けた今後の展開方向

①改質リグニンの大規模製造技術の確立

社会実装には、改質リグニンの安定供給と更なる低コスト化が必要

- 効率的な生産方式の導入を通じて、大規模製造技術を実証・確立。今後5年間を目途に商用生産の開始、将来的に全国への横展開を推進

②競争優位性・市場性のある用途開発の推進

既存樹脂と同等以上の性能で、高い環境適合性を持つ用途開発が重要

- 改質リグニンの試作品製造と試作品を用いた競争優位性・市場性のある用途開発を推進。中長期的には、リサイクル可能な素材の開発を推進

③環境適合性の評価方法の開発

カーボンニュートラルに取り組む企業に対し、改質リグニンを使用した場合の二酸化炭素排出削減効果等を明確に提示できるようにすることが必要

- 改質リグニンの生産から流通・使用・廃棄に至るまでの環境適合性を評価する手法を確立。改質リグニンの利用意義の普及啓発を推進

④持続的・安定的な原料調達体制の構築

全国展開には、地域の関係者が連携し、原料調達体制の構築が重要

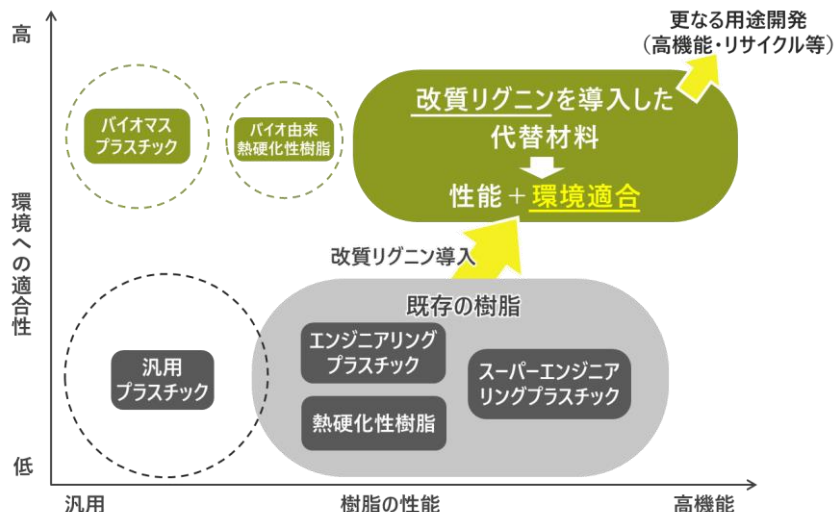
- 長期的な原料の供給計画など関係者間の合意形成等を推進。原料調達の際は、山元還元、既存需要とのバランスに留意

⑤副産物利用の推進

改質リグニンの副産物を利用し、環境負荷低減等を図ることが重要

- 副産物の有効利用に向けた技術開発を推進

優先的に改質リグニンの導入を目指す分野



「改質リグニンの今後の展開に向けた勉強会」とりまとめは、次のURLをご覧ください。

<https://www.rinya.maff.go.jp/j/kaihatu/newb/attach/pdf/material-34.pdf>



特集-4 森林境界明確化の取組事例集を初めて作成

- ・本年3月に、森林境界明確化の取組事例集を初めて作成・公表。
- ・あわせて、森林経営管理制度と森林環境譲与税の取組事例集も公表。

森林境界明確化の取組事例集

- ・全国の市町村では、森林経営管理制度の意向調査が進められているものの、地籍調査の遅れもあり、森林の境界が明確でないために、集積計画策定などの手続きに進めない事案が多発。
- ・このため、本年3月に、市町村、森林組合、林業事業体による森林境界明確化の**優良事例18事例**を収集・整理した「**森林境界の明確化等取組事例集**」を初めて作成・公表。
- ・事例集では、**リモートセンシングデータの活用による現地立会の省略**、**森林境界明確化と地籍調査の連携**、**森林組合自らによる地籍調査の実施**などの工夫を紹介。



(森林境界明確化)

【森林境界明確化】

1	森林境界推測図の作成に関する業務マニュアルの策定 (長野県)
2	航空レーザ計測解析データを活用した境界明確化 (愛知県)
3	RTK-GNSSによる境界明確化 (白神森林組合)
4	リモセン技術を活用した境界案の作成 (北信州森林組合)
5	リモセンデータを活用した境界明確化 (福井県 福井市)
6	公園・空中写真・陰影図等を活用した森林位置情報作成 (石川県 金沢市)
7	オルソ画像等を活用した境界の推測及びGNSS測量 (大分県 臼杵市)
8	リモートセンシングデータを活用した境界(筆界)明確化 (徳島森林づくり推進機構)
9	リモートセンシングデータを活用した境界明確化 (滋賀県 東近江市)
10	リモートセンシングデータを活用した境界明確化 (山梨県 早川町)
11	リモートセンシングデータを活用した境界明確化 (山形県 米沢市)
12	地域と連携した現地測量による境界明確化 (山形県 白鷹町)

【森林境界明確化と地籍調査の連携】

13	境界明確化と地籍調査の連携 (高知県 香南市)
14	境界明確化と地籍調査の連携 (徳島県 神山市)
15	境界明確化と地籍調査の連携 (福島県 いわき市)

【森林組合による地籍調査の実施】

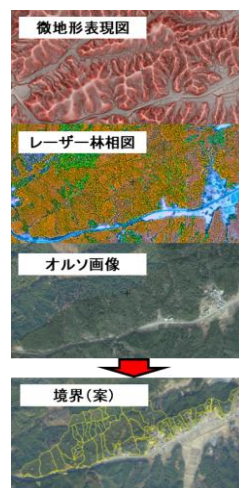
16	森林組合による地籍調査(航空法)の実施 (栃木県森林組合連合会)
17	森林組合による地籍調査(地上法)の実施 (大阪府森林組合)

【森林経営計画の作成】

18	森林整備地域活動対策を活用した森林経営計画作成 (山梨県 北杜市)
----	--------------------------------------

【例】

航空レーザ計測解析データを活用した境界明確化



森林経営管理制度に係る取組事例集

- ・林野庁では、令和2年度以降、毎年度、森林経営管理制度に係る取組事例集を作成。本年3月に、「**森林経営管理制度に係る取組事例集Vol.4**」を作成・公表。
- ・第1部は、「**取組段階別のポイントやノウハウ**」として、制度の取組段階別に、推進体制の構築、ビジョンの策定、森林所有者への利益還元、所有者不明森林の整備などの**工夫を53事例紹介**。
- ・第2部は、「**地域ごとの取組**」として、**全国12市町村(※)**を対象に、市町村毎に、取組の体制、流れ及びポイントを紹介。

(※青森県西目屋村、山形県最上町、栃木県鹿沼市、新潟県村上市、石川県白山市、愛知県岡崎市、三重県津市、兵庫県神河町、鳥取県若桜町、広島県世羅町、愛媛県久方高原町、高知県四万十市)



(森林経営管理制度)

森林環境譲与税の取組事例集

- ・林野庁では、令和元年度以降、毎年度、森林環境譲与税の取組事例集を作成。本年3月に、「**令和4年度森林環境譲与税の取組事例集**」を作成・公表。
- ・事例集では、冒頭のトピックスとして、自治体間連携、再造林、災害防止、花粉発生源対策新技術活用の特徴的な取組を紹介した上で、**市町村による森林整備(25事例)**、**人材育成(12事例)**、**木材利用・普及啓発(12事例)**、**自治体間連携(10事例)**の59事例を紹介。
- ・あわせて、**都道府県による市町村支援の9事例**も紹介。



(森林環境譲与税)

取組事例集の詳細は、次のURLをご覧ください。

(森林境界明確化) https://www.rinya.maff.go.jp/j/sin_riyou/koufukin/index.html

(森林経営管理制度) <https://www.rinya.maff.go.jp/j/keikaku/keieikanri/sinrinkeieikanriseido.html>

(森林環境譲与税) <https://www.rinya.maff.go.jp/j/keikaku/kankyousei/231018.html>

日印森林・林業分野協力覚書に基づく 共同作業部会の開催

- 2024年3月19～21日、インド環境・森林・気候変動省において、2015年12月に農林水産省との間で締結した森林及び林業分野の協力覚書に基づく第5回共同作業部会が開催。林野庁、森林総合研究所より担当者4名が参加。
- 19日の会合では、ジテンドラ・クマール森林局長をはじめとする同省幹部と日印の森林・林業政策等に関する意見交換を行うとともに、覚書に基づく両国の今後の取組について確認。
- 20～21日は、インド野生生物研究所、JICA山地災害対策プロジェクトサイト、ラジャスタン州における生物多様性保全と共同森林管理の現場を視察し、野生動物保護管理、山地災害防止、生物多様性保全、生計向上等について意見交換。

■ 第5回共同作業部会及び現地視察の概要

・ 森林・林業政策に関する意見交換

インド側から、森林率33%目標、野生生物保護区、補償植林基金、木材等移動許可制度、森林外植林などの取組を説明。我が国からは森林・林業施策と森林資源の活用について説明。

・ 両国の今後の取組について

人材育成、持続可能な森林経営、森林保全と山地災害防止、生物多様性保全、森林資源の有効活用、森林・林業政策に関する情報共有・技術交流、研究開発といった協力分野について、コロナウイルス感染症拡大等の影響で中断していた2020年～2022年の取組を更新し2024～2026年に計画。

・ 人と野生動物との軋轢管理

インド野生生物研究所において、我が国のシカやクマの被害対策の取組を説明。インド側からトラやゾウなどの保護と人的被害対策の現状を説明。

・ 山地災害防止対策

ウッタラカンド州でのJICA山地災害対策プロジェクトサイトにおいて、我が国の治山技術による治山ダム工、床固工、伏工実施箇所を視察。

・ 生物多様性保全と共同森林管理

ラジャスタン州において、JICA円借款を活用したバイオロジカルパークと共同森林管理による植林活動、生計向上活動を視察。



第5回共同作業部会



インド野生生物研究所との意見交換



バイオロジカルパーク



共同森林管理植林地(アカシア・トルティリス植林)



JICA山地災害対策プロジェクト施工箇所

林野庁の森林・林業分野の国際的取組については、次のURLをご覧ください。

<https://www.rinya.maff.go.jp/j/kaigai/index.html>



- ・ 聞き書き甲子園実行委員会(農林水産省・文部科学省・環境省・(公社)国土緑化推進機構・(NPO)共存の森ネットワーク)は、2024年3月25日に「第22回聞き書き甲子園フォーラム」を開催。
- ・ 本フォーラムでは、「第22回聞き書き甲子園」に参加した高校生による88作品の中から選ばれた優秀作品に農林水産大臣賞等を授与。受賞した5組の高校生と名人の対談を実施。

- ・ 「聞き書き甲子園」とは、高校生が、森・川・海の名人を訪ね、その知恵や技術、人となりを1対1で「聞き書き」し、その成果を発信する活動。
- ・ 農林水産大臣賞を受賞した愛知県の高校2年生 成田さんは、マツタケと山と自然に65年間向き合い続けてきた〔名人〕藤原さんの言葉を、「聞き書き」。
- ・ 対談では、高校生から、「聞き書き」を通して、名人の知恵や技、経験、自然との関わり方に触れ、人生において大切なことを学ぶことができた」、名人から、「高校生がまとめてくれた作品を読んで、自らの生き方について改めて見返すことができ、今後の指針になった」等の話あり。



対談で技について語る木工ろくろ
名人の宮原さんと西田さん

＜第22回聞き書き甲子園 受賞作品＞



農林水産大臣賞 「なんとも可愛いマツタケ」

成田 和香さん(愛知県 国際高等学校 2年)
〔名人〕藤原 儀兵衛さん(長野県伊那市/特産品づくり(マツタケ))



文部科学大臣賞 「人生を彫り進める」

権藤 佐和さん(佐賀県立鳥栖高等学校 2年)
〔名人〕森 力さん(大分県日田市/木彫)



環境大臣賞 「明日への器」

西田 空麗さん(金沢大学人間社会学域学校教育学類附属高等学校 2年)
〔名人〕宮原 勝さん(長野県伊那市/木材加工(木工ろくろ)・漆塗り)



林野庁長官賞 「好きなことで、生きていく～自然と共に歩み続ける人生～」

村上 真由莉さん(広島県立広島高等学校 2年)
〔名人〕岡原 靖法さん(島根県邑智郡邑南町/林業(架線集材))



ファミリーマート特別賞 「これが俺流」

佐野村 美詩さん(佐賀県立唐津青翔高等学校 2年)
〔名人〕一法師 照幸さん(熊本県山鹿市/漁業(川魚養殖))

※その他審査員特別賞 6 作品



農林水産大臣賞を受賞した成田さん



林野庁長官賞を受賞した村上さん

(NPO)共存の森ネットワークでは、能登半島地震への支援を行うため、能登半島で独自に行っていた地域版「聞き書き」活動で生まれた21作品を再編集し、冊子「ノトアリテ」を作成。NPOを通じて500円以上の寄付に協力した方に1部贈呈。寄付金は、全額石川県に寄付。以下の特設サイトから、寄付金振込先の確認と「ノトアリテ」送付申込みが可能。<https://notoarite.studio.site/>

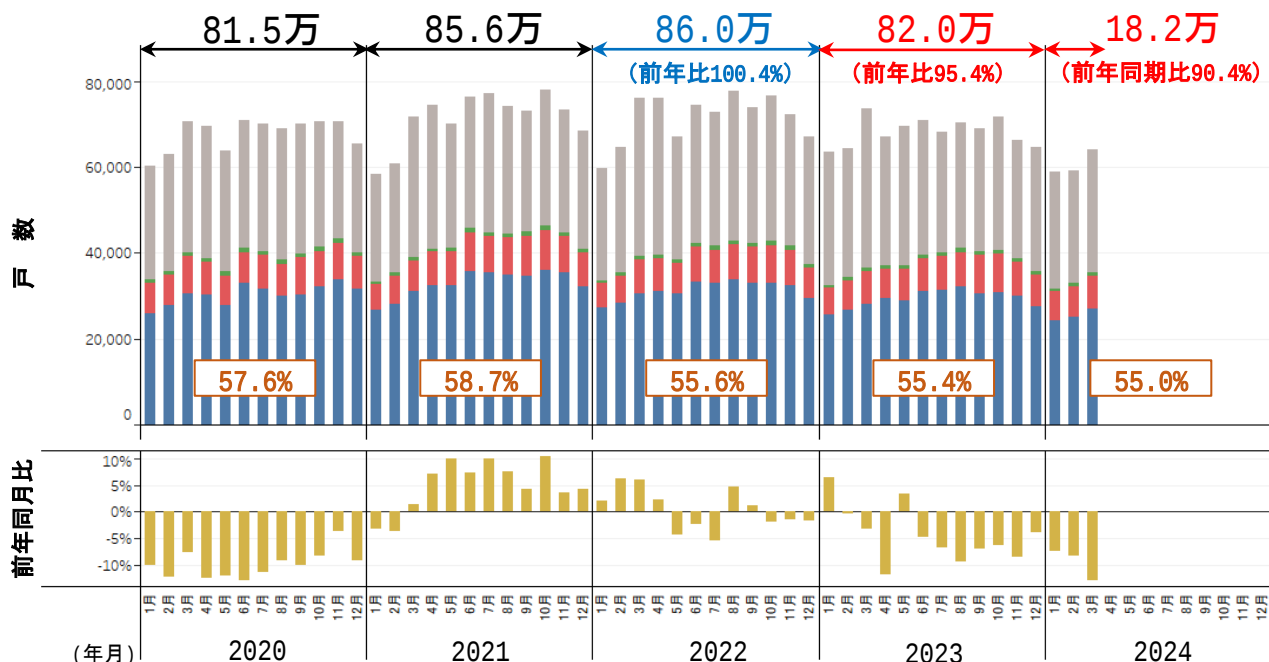


「聞き書き甲子園」の関連情報については、次のURLをご覧ください。
「第22回聞き書き甲子園」受賞作品は、2024年12月頃に「聞き書き電子図書館」に掲載予定です。<https://www.kikigaki.net/>



基礎的指標-1 新設住宅着工戸数

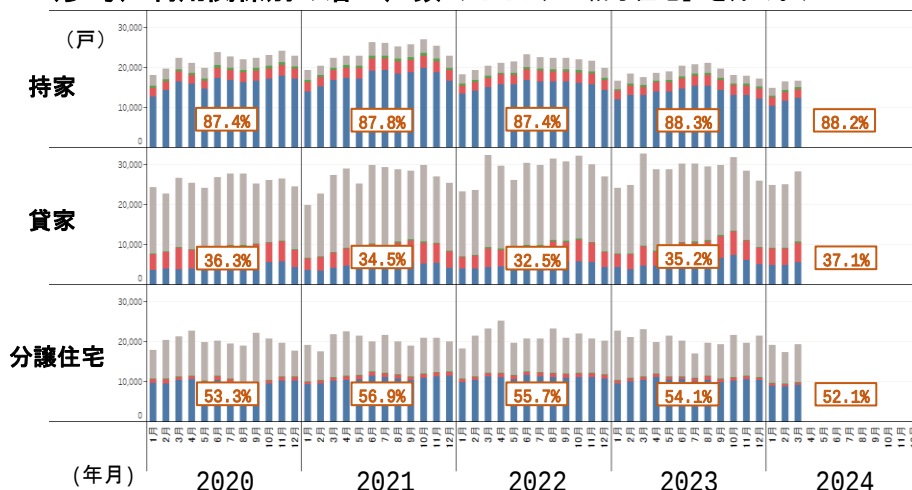
- 2023年の新設住宅着工戸数は、82.0万戸（前年比95.4%）、このうち木造住宅は、45.4万戸（同95.1%）
- 2024年1～3月の新設住宅着工戸数は、18.2万戸（前年同期比 90.4%）、このうち木造住宅は、10.0万戸（同96.9%）。



(単位: 戸)

構造別の 着工戸数	2024年 1～3月	2023年 同期	2023年 同期比	2022年 同期	2022年 同期比
合計	182,276	201,723	90.4%	200,424	90.9%
■非木造	81,987	98,193	83.5%	92,078	89.0%
木造	100,289	103,530	96.9%	108,346	92.6%
■木造プレハブ	2,341	2,344	99.9%	2,043	114.6%
■2×4	21,447	20,592	104.2%	19,969	107.4%
■在来軸組	76,501	80,594	94.9%	86,334	88.6%
□木造率	55.0%	51.3%		54.1%	

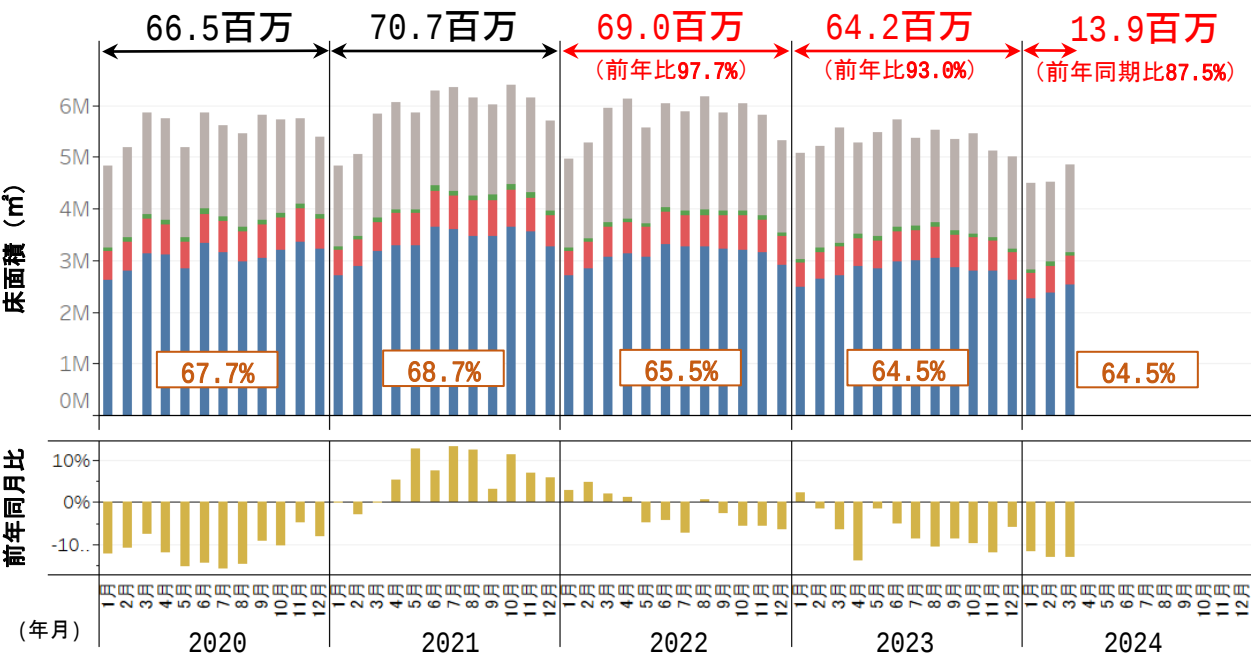
(参考) 利用関係別の着工戸数 (ただし、「給与住宅」を除く。)



資料: 国土交通省「住宅着工統計」

基礎的指標-2 新設住宅着工床面積

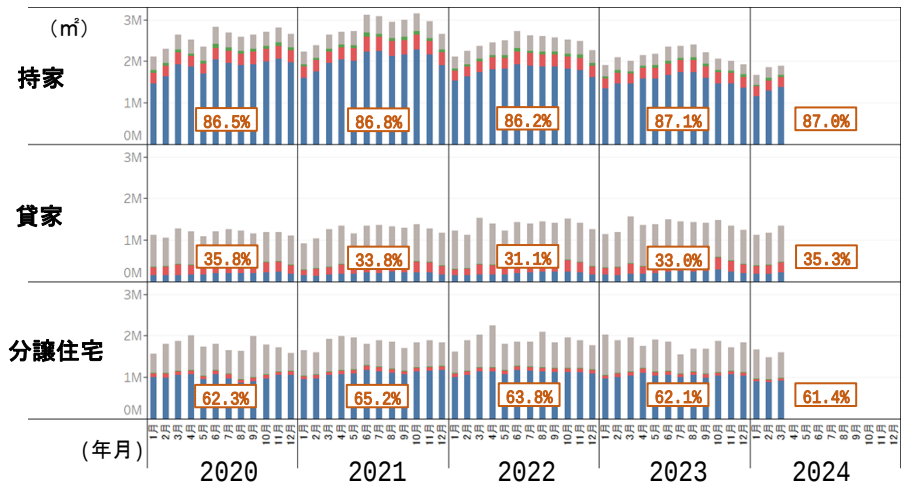
- 2023年の新設住宅着工床面積は、64.2百万㎡（前年比93.0%）、このうち木造住宅は、41.4百万㎡（同91.7%）
- 2024年1～3月の新設住宅着工床面積は、13.9百万㎡（前年同期比87.5%）、このうち木造住宅は、8.9百万㎡（同93.0%）。



(単位：千㎡)

構造別の 着工床面積	2024年 1～3月	2023年 同期	2023年 同期比	2022年 同期	2022年 同期比
合計	13,862	15,844	87.5%	16,203	85.5%
■ 非木造	4,925	6,232	79.0%	5,828	84.5%
■ 木造	8,936	9,613	93.0%	10,375	86.1%
■ 木造プレハブ	229	223	102.7%	209	109.5%
■ 2×4	1,566	1,567	99.9%	1,552	100.9%
■ 在来軸組	7,141	7,823	91.3%	8,614	82.9%
□ 木造率	64.5%	60.7%		64.0%	

(参考) 利用関係別の着工床面積 (ただし、「給与住宅」を除く。)



資料：国土交通省「住宅着工統計」

＜参考＞非居住用建築物着工床面積

(単位:千㎡、%)

年次	月	合計		構造別			
				木造	前年比	非木造	前年比
2020年	1	2,973	75	228	88	2,745	74
	2	3,605	97	230	95	3,374	98
	3	3,718	112	280	95	3,437	113
	4	4,086	92	312	88	3,774	92
	5	4,078	98	259	79	3,818	99
	6	3,798	82	347	92	3,451	81
	7	3,855	77	323	71	3,532	78
	8	3,662	92	371	77	3,291	94
	9	3,891	108	416	97	3,476	109
	10	3,635	93	400	98	3,235	92
	11	3,371	90	346	90	3,025	90
	12	3,565	85	308	93	3,257	85
2021年	1	3,364	113	246	108	3,118	114
	2	3,345	93	241	105	3,104	92
	3	4,272	115	287	103	3,984	116
	4	4,207	103	347	111	3,861	102
	5	4,277	105	307	119	3,970	104
	6	4,275	113	327	94	3,948	114
	7	4,082	106	344	107	3,738	106
	8	3,127	85	299	81	2,828	86
	9	3,700	95	307	74	3,394	98
	10	5,328	147	341	85	4,987	154
	11	3,737	111	293	85	3,444	114
	12	4,747	133	281	91	4,465	137
2022年	1	3,237	96	214	87	3,023	97
	2	3,711	111	223	93	3,488	112
	3	3,627	85	244	85	3,384	85
	4	4,866	116	285	82	4,581	119
	5	3,920	92	318	104	3,602	91
	6	4,788	112	349	107	4,438	112
	7	4,983	122	346	101	4,637	124
	8	3,980	127	327	109	3,653	129
	9	3,589	97	354	115	3,236	95
	10	3,599	68	300	88	3,299	66
	11	3,512	94	299	102	3,213	93
	12	3,391	71	256	91	3,134	70
2023年	1	3,898	120	216	101	3,682	122
	2	3,570	96	224	100	3,346	96
	3	2,803	77	226	93	2,577	76
	4	4,804	99	306	107	4,498	98
	5	3,254	83	325	102	2,930	81
	6	3,148	66	315	90	2,834	64
	7	3,612	72	278	80	3,333	72
	8	3,523	89	332	102	3,191	87
	9	3,617	101	342	97	3,275	101
	10	4,622	128	292	97	4,330	131
	11	3,170	90	297	99	2,873	89
	12	3,426	101	254	99	3,172	101
2024年	1	3,269	84	199	92	3,071	83
	2	3,105	87	192	86	2,913	87
	3	3,242	116	212	94	3,030	118
2020年計		44,237	91	3,820	88	40,415	91
2021年計		48,461	110	3,620	95	44,841	111
2022年計		47,203	97	3,515	97	43,688	97
2023年計		43,447	92	3,407	97	40,041	92
2020年	第1四半期	10,296	94	738	93	9,556	94
	第2四半期	11,962	90	918	87	11,043	91
	第3四半期	11,408	91	1,110	81	10,299	92
	第4四半期	10,571	89	1,054	94	9,517	89
2021年	第1四半期	10,981	107	774	105	10,206	107
	第2四半期	12,759	107	981	107	11,779	107
	第3四半期	10,909	96	950	86	9,960	97
	第4四半期	13,812	131	915	87	12,896	136
2022年	第1四半期	10,575	96	681	88	9,895	97
	第2四半期	13,574	106	952	97	12,621	107
	第3四半期	12,552	115	1,027	108	11,526	116
	第4四半期	10,502	76	855	93	9,646	75
2023年	第1四半期	10,271	97	666	98	9,605	97
	第2四半期	11,206	83	946	99	10,262	81
	第3四半期	10,752	86	952	93	9,799	85
	第4四半期	11,218	107	843	99	10,375	108
2024年	第1四半期	9,616	94	603	91	9,014	94

資料：国土交通省「建築着工統計調査報告」

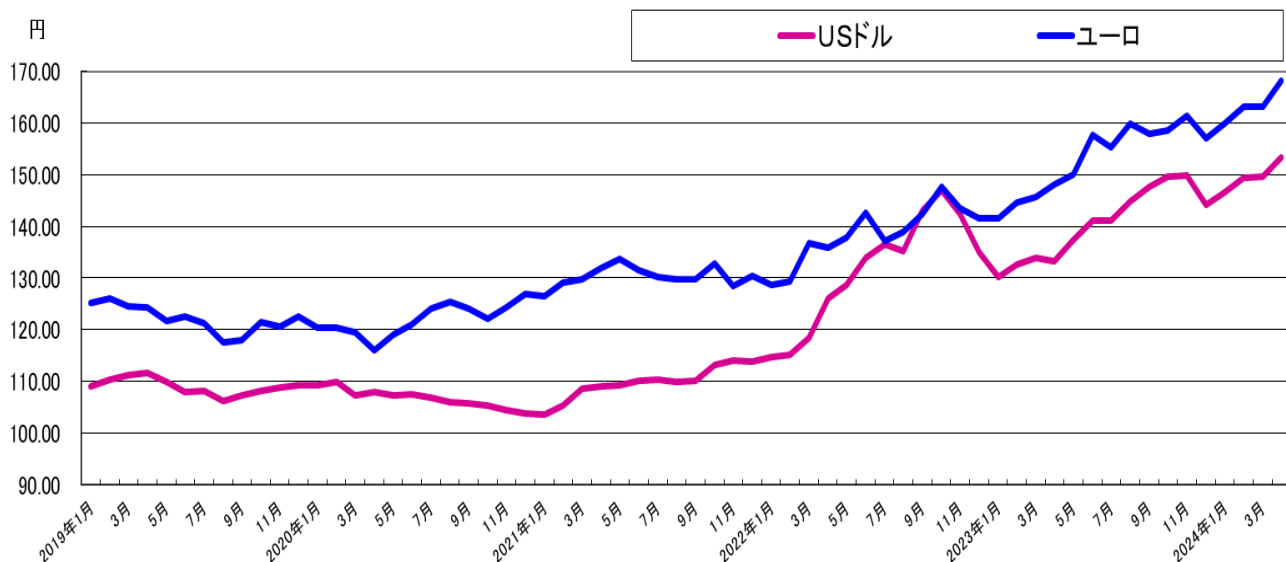
基礎的指標-3 木材産業の業況

- 2023年は、木材産業の倒産件数が27件（前年比208%）、負債金額が5,322百万円（同70%）
- 2024年1～3月は、木材産業の倒産件数が4件（前年同期比50%）、負債金額が364百万円（同21%）

年・月		企業倒産状況							
		全 企 業				木材・木製品業			
		件数 (件)	前年 比(%)	負債金額 (百万円)	前年 比(%)	件数 (件)	前年 比(%)	負債金額 (百万円)	前年 比(%)
2021年	1	474	61	81,388	65	2	-	180	-
	2	446	69	67,490	95	0	-	0	-
	3	634	86	141,453	134	3	300	327	109
	4	477	64	84,098	58	4	40	50	4
	5	472	150	168,664	207	1	50	120	38
	6	541	69	68,566	53	5	125	3,296	742
	7	476	60	71,465	71	0	-	0	-
	8	466	70	90,973	126	1	50	10	7
	9	505	89	90,860	128	2	200	230	36
	10	525	84	98,464	126	0	-	0	-
	11	510	90	94,101	92	0	-	0	-
	12	504	90	93,181	67	1	100	100	400
2022年	1	452	95	66,940	82	1	50	13	7
	2	459	103	70,989	105	0	-	0	-
	3	593	94	169,673	120	4	133	2,010	615
	4	486	102	81,253	97	2	50	2,900	5,800
	5	524	111	87,380	52	1	100	180	150
	6	546	101	1,232,583	1,798	0	-	0	-
	7	494	104	84,570	118	0	-	0	-
	8	492	106	111,428	122	1	100	1,880	18,800
	9	599	119	144,871	159	1	50	45	20
	10	596	114	86,995	88	1	-	200	-
	11	581	114	115,589	123	1	-	86	-
	12	606	120	79,172	85	1	100	331	331
2023年	1	570	126	56,524	84	3	300	230	1,769
	2	577	126	96,580	136	1	-	154	-
	3	809	136	147,434	87	4	100	1,340	67
	4	610	126	203,861	251	3	150	1,122	39
	5	706	135	278,734	319	2	200	270	150
	6	770	141	150,947	12	3	-	571	-
	7	758	153	162,137	192	3	-	339	-
	8	760	154	108,377	97	2	200	140	7
	9	720	120	691,942	478	0	-	0	-
	10	793	133	308,010	354	0	-	0	-
	11	807	139	94,871	82	1	100	50	58
	12	810	134	103,228	130	5	500	1,106	334
2024年	1	701	123	79,123	140	1	33	166	72
	2	712	123	139,596	145	1	100	90	58
	3	906	112	142,252	96	2	50	108	8
2021年計		6,030	78	1,150,703	94	19	70	4,313	112
2022年計		6,428	107	2,331,443	203	13	68	7,645	177
2023年計		8,690	135	2,402,645	103	27	208	5,322	70
2021年	第1四半期	1,554	72	290,331	96	5	500	507	169
	第2四半期	1,490	81	321,328	90	10	63	3,466	170
	第3四半期	1,447	72	253,298	104	3	75	240	27
	第4四半期	1,539	88	285,746	90	1	17	100	16
2022年	第1四半期	1,504	97	307,602	106	5	100	2,023	399
	第2四半期	1,556	104	1,401,216	436	3	30	3,080	89
	第3四半期	1,585	110	340,869	135	2	67	1,925	802
	第4四半期	1,783	116	281,756	99	3	300	617	617
2023年	第1四半期	1,956	130	300,538	98	8	160	1,724	85
	第2四半期	2,086	134	633,542	45	8	267	1,963	64
	第3四半期	2,238	141	962,456	282	5	250	479	25
	第4四半期	2,410	135	506,109	180	6	200	1,156	187
2024年	第1四半期	2,319	119	360,971	120	4	50	364	21

資料：東京商工リサーチ「TSR情報（全国企業倒産状況）」

- 2024年4月の為替相場は、1ドル153.43円、1ユーロ168.12円。



(単位:円)

年 月	USドル	ユーロ
2019年1月	108.95	125.15
2月	110.36	126.09
3月	111.21	124.56
4月	111.66	124.38
5月	109.83	121.74
6月	108.06	122.49
7月	108.22	121.19
8月	106.27	117.63
9月	107.41	118.02
10月	108.12	121.46
11月	108.86	120.59
12月	109.18	122.54
2020年1月	109.34	120.30
2月	109.96	120.32
3月	107.29	119.55
4月	107.93	116.00
5月	107.31	119.13
6月	107.56	121.08
7月	106.78	124.13
8月	106.04	125.47
9月	105.74	124.17
10月	105.24	122.14
11月	104.40	124.38
12月	103.82	126.95
2021年1月	103.70	126.48
2月	105.36	129.15
3月	108.65	129.80
4月	109.13	131.99
5月	109.19	133.74
6月	110.11	131.58
7月	110.29	130.11
8月	109.84	129.69
9月	110.17	129.86
10月	113.10	132.77
11月	114.13	128.41
12月	113.87	130.51

(単位:円)

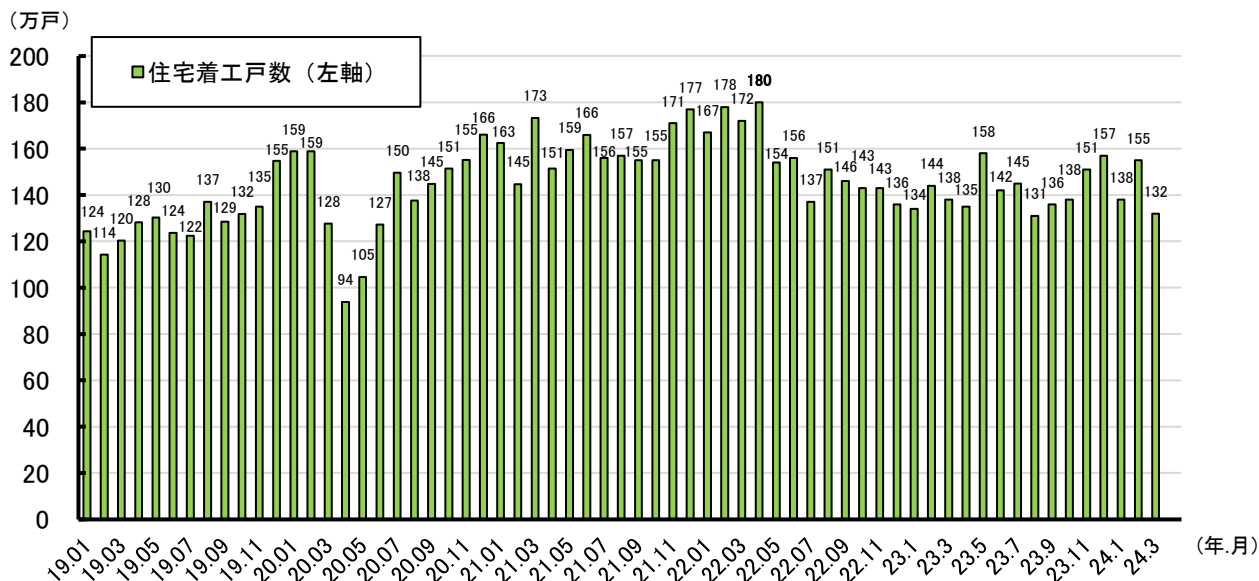
年 月	USドル	ユーロ
2022年1月	114.83	128.66
2月	115.20	129.34
3月	118.51	136.70
4月	126.04	135.83
5月	128.78	137.76
6月	133.86	142.67
7月	136.63	137.25
8月	135.24	139.03
9月	143.14	142.32
10月	147.01	147.59
11月	142.44	143.58
12月	134.93	141.47
2023年1月	130.20	141.56
2月	132.68	144.61
3月	133.85	145.72
4月	133.33	148.04
5月	137.37	150.04
6月	141.19	157.60
7月	141.21	155.35
8月	144.77	159.84
9月	147.67	158.00
10月	149.53	158.66
11月	149.83	161.51
12月	144.07	157.12
2024年1月	146.57	159.97
2月	149.42	163.25
3月	149.63	163.24
4月	153.43	168.12

資料：USドルは日銀 主要時系列統計データ表 為替相場（東京市場 スポットレート 中心相場 月中平均）、ユーロは日銀「金融経済統計月報」対顧客為替相場。

基礎的指標-5 米国民間新設住宅着工戸数、コンテナ運賃

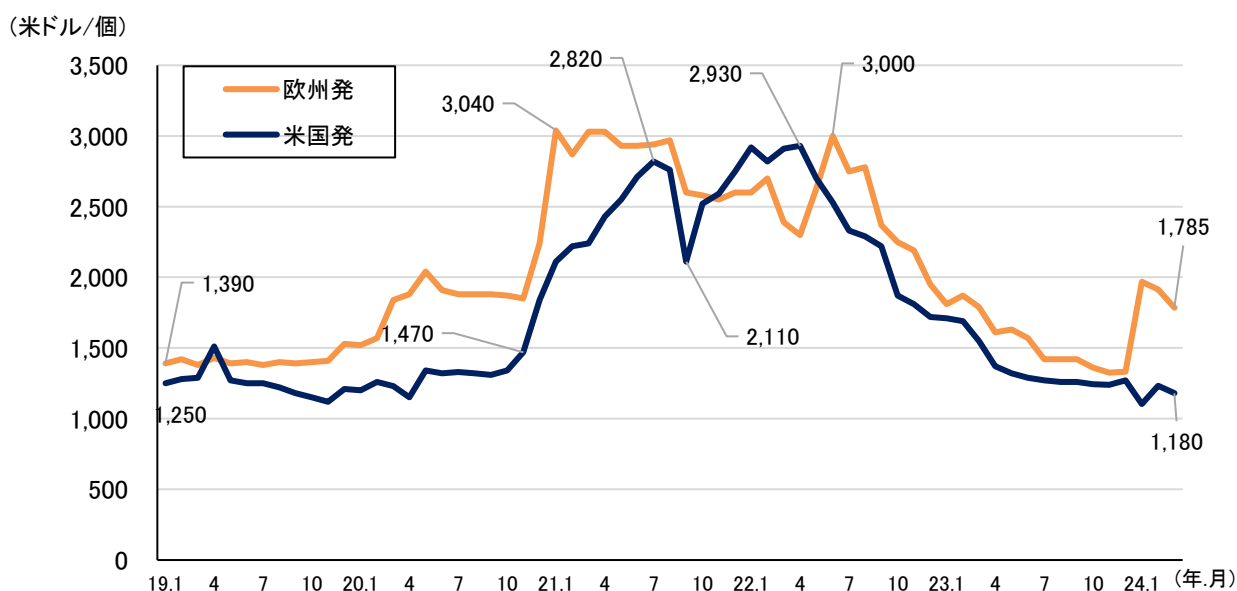
- 2024年3月の米国の住宅着工戸数(年率換算、戸建て計)は、前月比85%の約132万戸。
- 日本向けコンテナ運賃は、欧州発、米国発ともに一時期高騰していたが、2023年末時点で2019年頃の水準に戻った。2024年1月以降は、紅海でのフーシ派攻撃によるサプライチェーンの混乱の影響で欧州発コンテナ運賃が高騰。

○米国における住宅着工戸数



資料: (住宅着工戸数)米商務省「住宅着工統計」(季節調整済み、年率換算、戸建て計)

○日本向けコンテナ運賃の推移



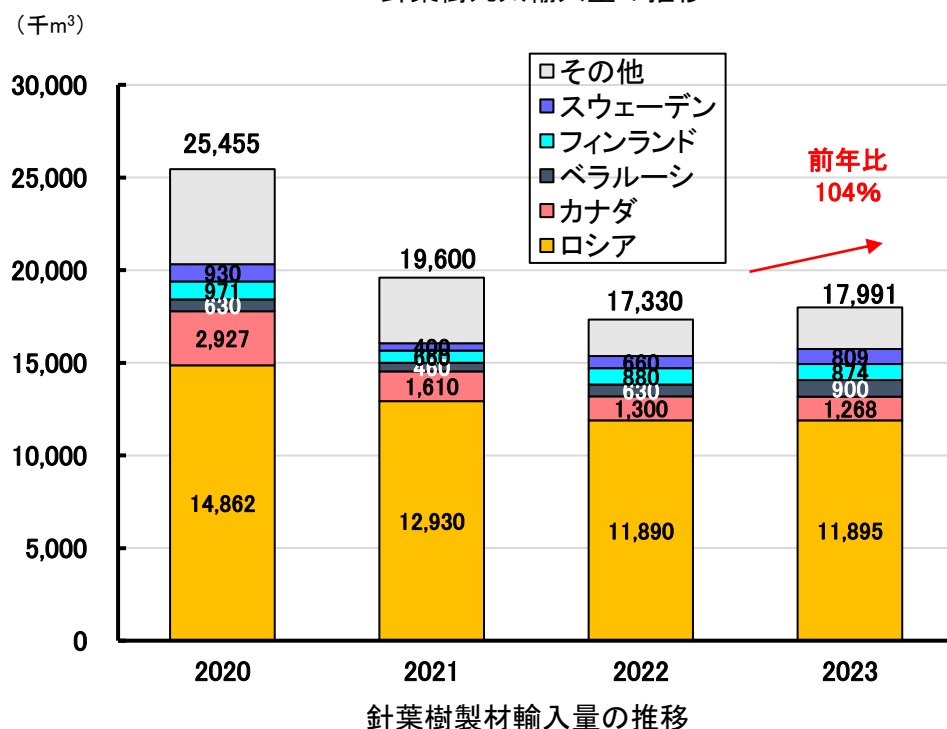
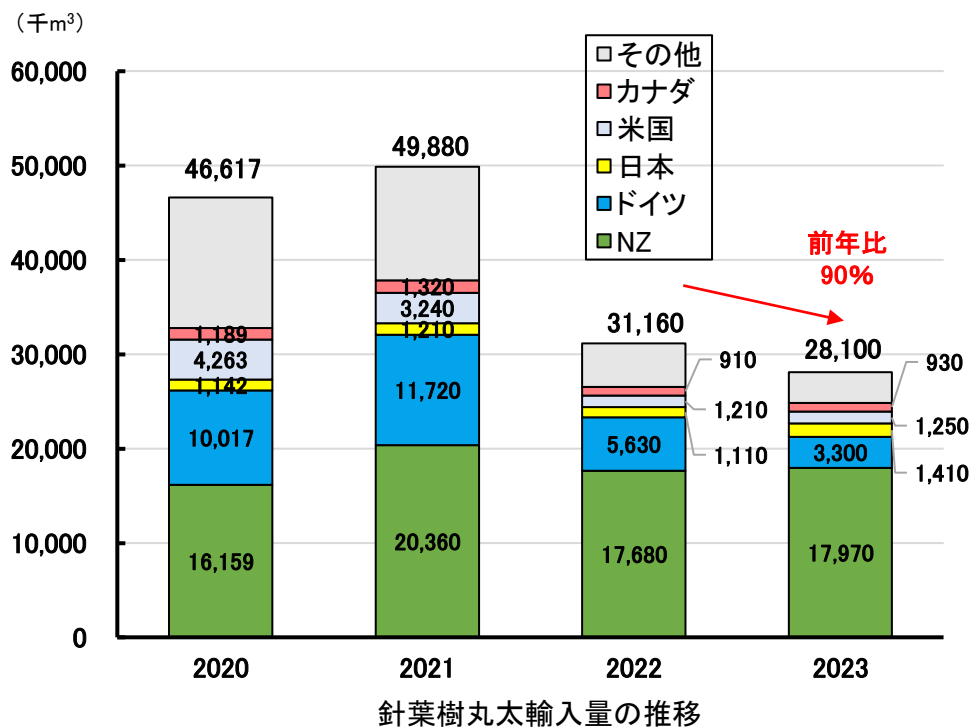
注: 40Fコンテナ。「米国発」はLos Angeles発横浜着、「欧州発」はRotterdam発横浜着。

出典: Drewry「Container Freight Rate Insight」

資料: 日本海事センター「主要航路コンテナ運賃動向」

- 2023年の中国における針葉樹丸太輸入量は、前年比90%の2,810万m³。
- 同年の中国における針葉樹製材輸入量は、前年比104%の1,799万m³。

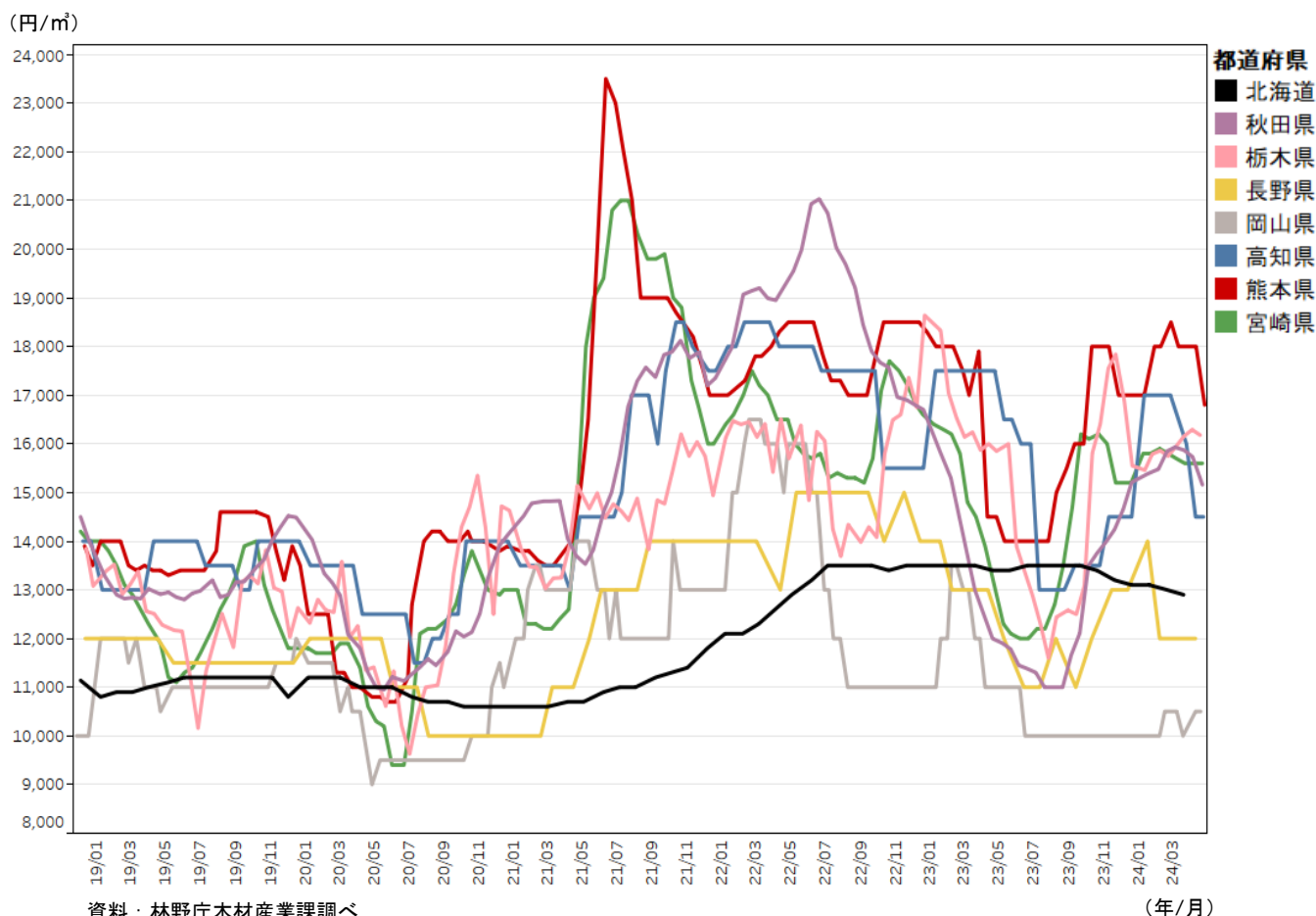
○中国の木材輸入量(2020年～2023年)



資料: ITTO (Tropical Timber Market Report, Vol.26 (3) (5)、Vol 27 (3) (4)、Vol.28(3)(4))を基に作成

木材価格情報- 1 スギ原木の主要市場価格

- 全国の原木市場・共販所において、直近のスギ原木価格は、10,500円～16,800円/㎡となっている。



資料：林野庁木材産業課調べ

注1：北海道はカラマツ（工場着価格）。

注2：径24cm程度、長さ3.65～4.0m（2018年12月～）。

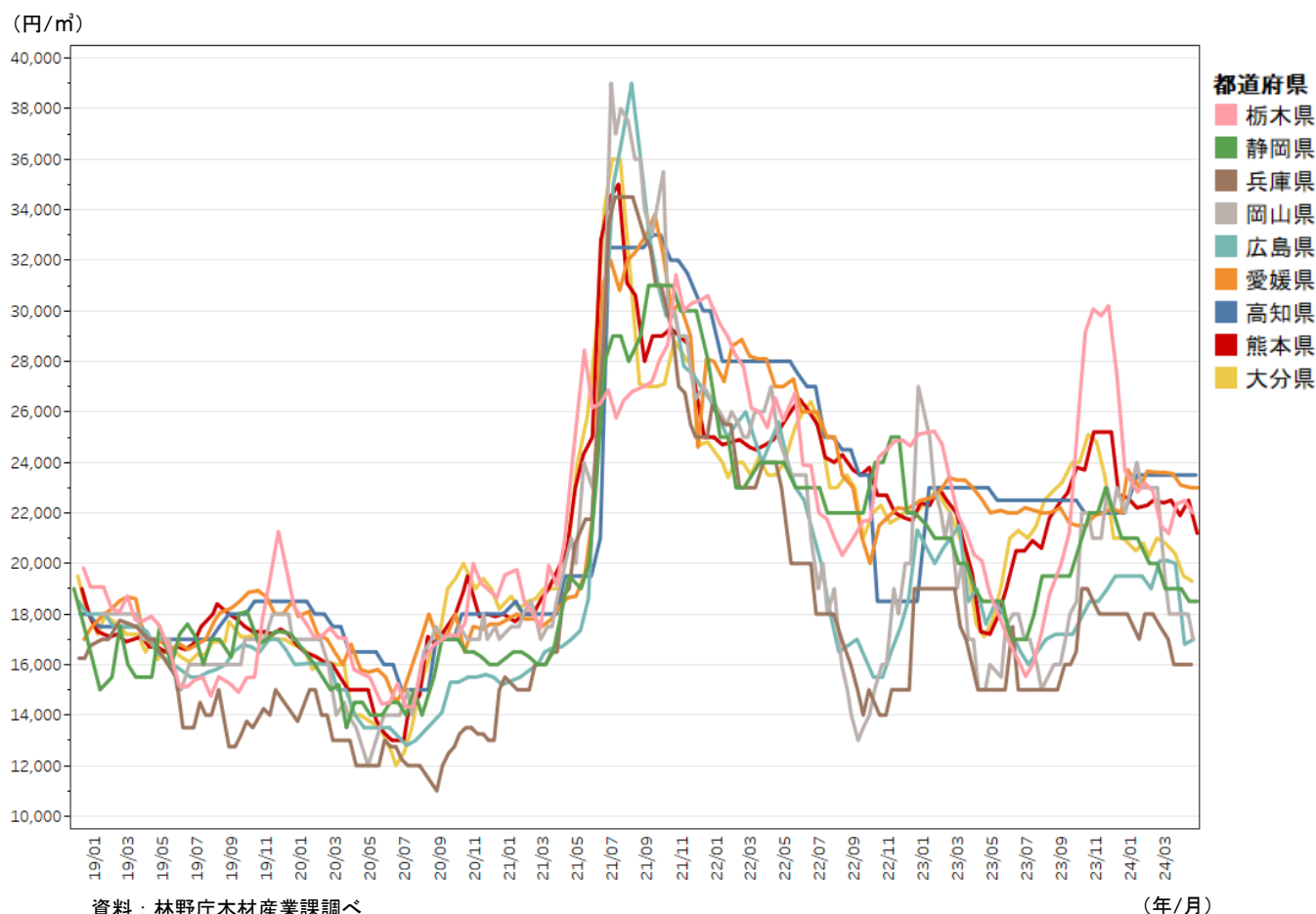
注3：都道府県が選定した特定の原木市場・共販所の価格。

(単位：円/㎡)

都道府県	2024年直近※	前年同期	前年同期比
■ 北海道	12,900	13,500	96%
■ 秋田県	15,160	12,000	126%
■ 栃木県	16,180	15,850	102%
■ 長野県	12,000	13,000	92%
■ 岡山県	10,500	11,000	95%
■ 高知県	14,500	17,500	83%
■ 熊本県	16,800	14,500	116%
■ 宮崎県	15,600	13,200	118%

※北海道については3月、秋田県、栃木県、長野県、岡山県、高知県、熊本県及び宮崎県については4月の値を使用。

- 全国の原木市場・共販所において、直近のヒノキ原木価格は、16,000円～23,500円/㎡となっている。



資料：林野庁木材産業課調べ

注1：径24cm程度、長3.65～4.0m（2018年12月～）

注2：都道府県が選定した特定の原木市場・共販所の価格。

(単位：円/㎡)

都道府県	2024年 直近※	前年 同期	前年 同期比
■ 栃木県	22,010	18,800	117%
■ 静岡県	18,500	18,500	100%
■ 兵庫県	16,000	15,000	107%
■ 岡山県	17,000	15,000	113%
■ 広島県	17,000	17,600	97%
■ 愛媛県	23,000	22,000	105%
■ 高知県	23,500	23,000	102%
■ 熊本県	21,200	17,200	123%
■ 大分県	19,300	17,100	113%

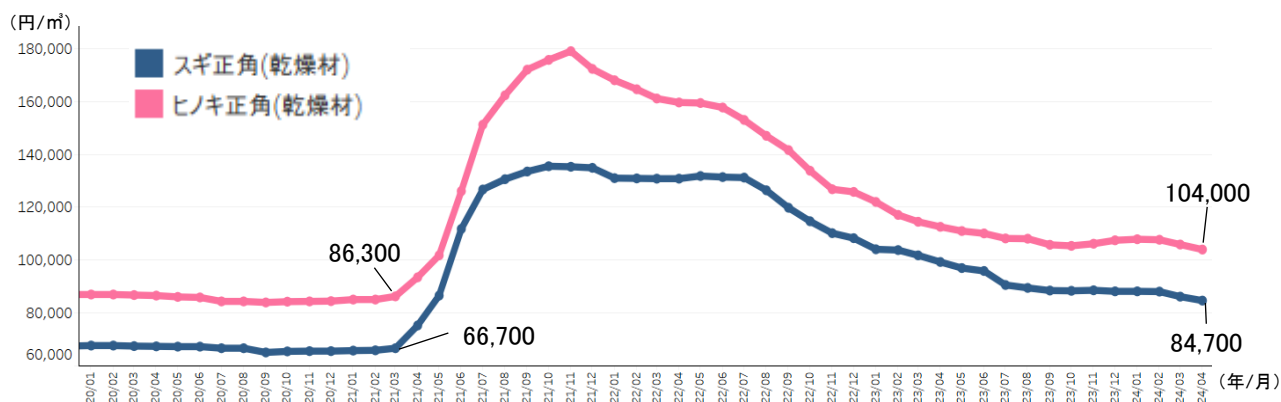
※各県4月の値を使用。

木材価格情報-2 木材価格（農林水産統計）

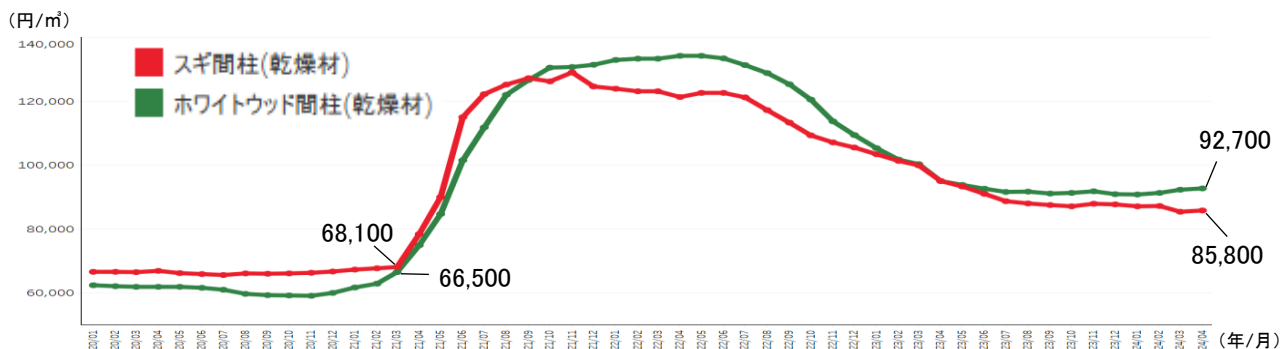
- 2024年4月の正角（乾燥材）の価格について、スギは84,700円/㎥（前年同期比85%）、ヒノキは104,000円/㎥（同92%）。
- 同月の間柱（乾燥材）の価格は、スギは85,800円/㎥（前年同期比90%）、ホワイトウッドは92,700円/㎥（同98%）。
- 2024年3月の針葉樹合板の価格は、1,680円/枚（前年同月比76%）。

■主な製材品等の価格推移（全国平均価格）

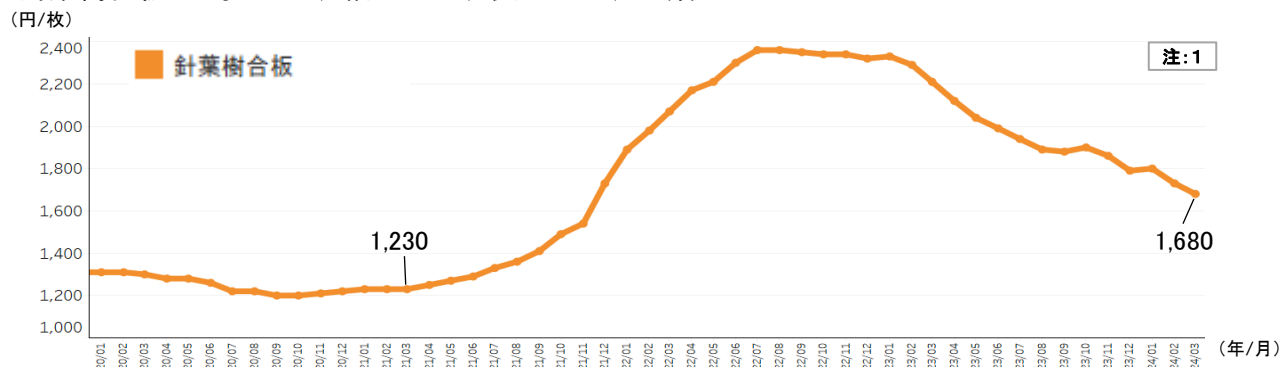
○正角（乾燥材）※厚10.5cm、幅10.5cm、長3.0m、2級



○間柱（乾燥材）※厚3.0cm、幅10.5cm、長3.0m、特等



○針葉樹合板 ※厚1.2cm、幅91.0cm、長1.82m、1類



資料：農林水産省「木材需給報告書」「木材価格」

注：1 針葉樹合板は、2022年1月より、四半期ごとの公表となった（4月に1～3月分、7月に4～6月分、10月に7～9月分、翌1月に10～12月分を公表）。

2 製材品価格及び合板価格は、木材市売市場にあたってはせり又は入札による取引価格、木材センター及び木材販売業者にあたっては店頭渡し価格である。

3 2023年は「木材価格」に拠る速報値、2022年以前は「木材需給報告書」に拠る確定値である。（速報値は今後修正される可能性がある）

(1) 全国平均価格

木材価格情報- 2

年次	月	丸 太								製 材 品																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		スギ		ヒノキ		カラマツ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ		スギ	

年次	月	構 造 用 集 成 材						合 板		チップ							
		スギ集成管柱			ホウソウ集成管柱			針葉樹合板		チップ用素材(丸太)				木材チップ			
		10.5角×2.98～3m JAS			10.5角×2.98～3m JAS			1.2×91.0cm、 1.82m		針葉樹		広葉樹		針葉樹		広葉樹	
		(円/m ³) (参考値:注4)	(円/本)	対前 年比 (%)	(円/m ³) (参考値:注4)	(円/本)	対前 年比 (%)	(円/枚)	対前 年比 (%)	(円/m ³)	対前 年比 (%)	(円/m ³)	対前 年比 (%)	(円/ﾄ)	対前 年比 (%)	(円/ﾄ)	対前 年比 (%)
2021年	1	63,492	2,100	105	57,445	1,900	95	1,230	94	6,500	100	9,500	100	14,800	99	19,400	100
	2	60,469	2,000	100	57,445	1,900	95	1,230	94	6,500	100	9,500	100	14,600	98	19,300	99
	3	60,469	2,000	95	60,469	2,000	100	1,230	95	6,500	100	9,500	101	14,600	98	19,300	99
	4	63,492	2,100	105	66,515	2,200	110	1,250	98	6,500	100	9,500	100	14,600	98	19,300	99
	5	66,515	2,200	110	72,562	2,400	120	1,270	99	6,700	103	9,500	100	14,600	98	19,300	99
	6	72,562	2,400	120	84,656	2,800	140	1,290	102	6,700	103	9,500	100	14,700	99	19,300	99
	7	75,586	2,500	119	96,750	3,200	160	1,330	109	6,700	103	9,500	100	14,700	99	19,300	99
	8	90,703	3,000	143	117,914	3,900	195	1,360	111	6,700	103	9,500	100	14,700	99	19,400	100
	9	96,750	3,200	152	142,101	4,700	235	1,410	118	6,700	103	9,500	100	14,700	99	19,400	100
	10	105,820	3,500	175	154,195	5,100	255	1,490	124	6,700	103	9,500	100	14,700	99	19,400	101
	11	108,844	3,600	180	154,195	5,100	255	1,540	127	6,700	103	9,500	100	14,700	99	19,300	101
	12	111,867	3,700	185	154,195	5,100	255	1,730	142	6,700	103	9,500	100	14,600	99	19,400	101
2022年	1	111,867	3,700	176	157,218	5,200	274	1,890	154	6,700	103	9,500	100	15,000	101	19,400	100
	2	114,890	3,800	190	157,218	5,200	274	1,980	161	6,700	103	9,600	101	15,000	103	19,400	101
	3	111,867	3,700	185	154,195	5,100	255	2,070	168	6,800	105	9,600	101	15,100	103	19,400	101
	4	114,890	3,800	181	154,195	5,100	232	2,170	174	6,900	106	9,700	102	15,200	104	19,600	102
	5	114,890	3,800	173	154,195	5,100	213	2,210	174	7,000	104	9,700	102	15,300	105	19,800	103
	6	114,890	3,800	158	154,195	5,100	182	2,300	178	7,000	104	9,800	103	15,300	104	19,800	103
	7	111,867	3,700	148	142,101	4,700	147	2,360	177	7,100	106	9,800	103	15,300	104	19,800	103
	8	111,867	3,700	123	139,078	4,600	118	2,360	174	7,100	106	9,800	103	15,300	104	19,900	103
	9	111,867	3,700	116	133,031	4,400	94	2,350	167	7,200	107	9,800	103	15,300	104	19,900	103
	10	105,820	3,500	100	123,961	4,100	80	2,340	157	7,100	106	9,800	103	15,500	105	19,900	103
	11	102,797	3,400	94	120,937	4,000	78	2,340	152	7,200	107	9,900	104	15,700	107	20,200	105
	12	99,773	3,300	89	105,820	3,500	69	2,320	134	7,100	106	9,900	104	15,800	108	20,300	105
2023年	1	93,726	3,100	84	99,773	3,300	63	2,330	123	7,200	107	9,900	104	15,900	106	20,400	105
	2	90,703	3,000	79	93,726	3,100	60	2,290	116	7,300	109	9,900	103	15,900	106	20,400	105
	3	84,656	2,800	76	87,680	2,900	57	2,210	107	7,200	106	9,900	103	15,900	105	20,400	105
	4	81,633	2,700	71	78,609	2,600	51	2,120	98	7,500	109	9,800	101	16,700	110	20,900	107
	5	81,633	2,700	71	78,609	2,600	51	2,040	92	7,400	106	9,900	102	16,900	110	21,100	107
	6	81,633	2,700	71	78,609	2,600	51	1,990	87	7,400	106	9,900	101	16,900	110	21,100	107
	7	81,633	2,700	73	78,609	2,600	55	1,940	82	7,500	106	10,000	102	17,000	111	21,100	107
	8	81,633	2,700	73	78,609	2,600	57	1,890	80	7,500	106	10,000	102	17,000	111	21,100	106
	9	81,633	2,700	73	78,609	2,600	59	1,880	80	7,500	104	10,000	102	17,000	111	21,100	106
	10	81,633	2,700	77	78,609	2,600	63	1,900	81	7,600	107	10,000	102	17,100	110	21,100	106
	11	81,633	2,700	79	81,633	2,700	68	1,860	79	7,500	104	10,000	101	17,100	109	21,200	105
	12	81,633	2,700	82	81,633	2,700	77	1,790	77	7,600	107	10,000	101	17,200	109	21,200	104
2024年	1	81,633	2,700	87	81,633	2,700	82	1,800	77	7,700	107	10,100	102	17,200	108	21,200	104
	2	81,633	2,700	90	81,633	2,700	87	1,730	76	7,700	105	10,100	102	17,300	109	21,200	104
	3	81,633	2,700	96	81,633	2,700	93	1,680	76	7,700	107	10,100	102	17,300	109	21,200	104
	4	84,656	2,800	104	81,633	2,700	104 ^{注3)}			7,700	103	10,100	103	17,400	104	21,700	104
2021年		81,633	2,700	135	102,797	3,400	170	1,360	109	6,600	102	9,500	100	14,700	99	19,300	99
2022年		111,867	3,700	137	142,101	4,700	138	2,220	163	7,000	106	9,700	102	15,300	104	19,800	103
2023年		84,656	2,800	76	81,633	2,700	57	2,020	91	7,400	106	9,900	102	16,700	109	20,900	106
2021年	第1四半期	60,469	2,000	100	57,445	1,900	95	1,230	94	6,500	100	9,500	100	14,700	99	19,300	99
	第2四半期	66,515	2,200	110	75,586	2,500	125	1,270	100	6,600	102	9,500	100	14,600	98	19,300	99
	第3四半期	87,680	2,900	138	117,914	3,900	195	1,370	113	6,700	103	9,500	100	14,700	99	19,400	100
	第4四半期	108,844	3,600	180	154,195	5,100	255	1,590	131	6,700	103	9,500	100	14,700	99	19,400	101
2022年	第1四半期	111,867	3,700	185	157,218	5,200	274	1,980	161	6,700	103	9,600	101	15,000	102	19,400	101
	第2四半期	114,890	3,800	173	154,195	5,100	204	2,230	176	7,000	106	9,700	102	15,300	105	19,700	102
	第3四半期	111,867	3,700	128	139,078	4,600	118	2,360	172	7,100	106	9,800	103	15,300	104	19,900	103
	第4四半期	102,797	3,400	94	117,914	3,900	76	2,330	147	7,100	106	9,900	104	15,700	107	20,100	104
2023年	第1四半期	90,703	3,000	81	93,726	3,100	60	2,280	115	7,200	107	9,900	103	15,900	106	20,400	105
	第2四半期	81,633	2,700	71	78,609	2,600	51	2,050	92	7,400	106	9,900	102	16,800	110	21,000	107
	第3四半期	81,633	2,700	73	78,609	2,600	51	1,900	81	7,500	106	10,000	102	17,000	111	21,100	106
	第4四半期	81,633	2,700	79	81,633	2,700	69	1,850	79	7,600	107	10,000	101	17,100	109	21,200	105
2024年	第1四半期	81,633	2,700	90	81,633	2,700	87	1,740	76	7,700	107	10,100	102	17,300	109	21,200	104

資料：農林水産省「木材需給報告書」「木材価格」

- 注：1 構造用集成材価格、木材チップ用丸太価格及び木材チップ価格は、それぞれ集成管柱工場から販売先への出荷時の販売価格、木材チップ工場における工場着購入価格、パルプ向けチップ工場における工場渡し価格である。
- 2 合板価格は、木材市売市場にあってはせり又は入札による取引価格、木材センター及び木材販売業者にあっては店頭渡し価格である。
- 3 2022年1月より、四半期ごとの公表となった（4月に1～3月分、7月に4～6月分、10月に7～9月分、翌1月に10～12月分を公表）。
- 4 構造用集成材のm³当たりの価格は、1本を0.033075m³に換算して算出した。
- 5 2023年は「木材価格」に拠る速報値、2022年以前は「木材需給報告書」に拠る確定値である。（速報値は今後修正される可能性がある）

(2) 都道府県別価格

○スギ中丸太（製材用、径14.0～22.0cm、長3.65～4.0m）

・2023年

単位：円／m³

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
青森	14,400	13,300	13,300	13,300	13,300	13,200	13,200	13,200	12,100	12,100	12,100	12,100
岩手	17,300	17,000	16,700	15,000	14,600	14,300	14,100	14,100	14,100	14,300	14,900	15,200
宮城	14,800	14,200	14,500	13,700	13,700	13,700	12,600	12,000	12,600	13,100	14,200	14,200
秋田	14,300	13,800	13,400	12,600	12,400	12,100	11,800	11,800	11,700	11,800	12,000	12,700
山形	20,500	20,500	20,300	20,400	18,800	18,600	18,600	18,600	18,600	18,700	19,100	19,200
福島	13,200	13,300	12,100	12,000	12,500	12,300	11,800	10,900	11,100	12,100	13,000	12,700
栃木	16,500	16,500	15,400	14,800	14,300	13,200	13,200	13,200	14,300	14,900	15,400	14,900
岐阜	18,300	18,300	17,000	18,500	16,900	16,600	16,300	16,300	16,300	16,300	16,300	16,300
静岡	18,600	18,300	18,200	17,900	17,200	16,500	15,900	15,700	15,700	15,900	15,900	15,800
三重	16,600	16,900	16,800	17,200	16,400	15,900	14,400	14,300	14,300	14,400	15,800	15,700
奈良	15,800	15,300	15,300	15,300	13,800	13,800	13,800	13,800	13,800	13,800	13,800	14,800
岡山	14,000	14,000	14,000	13,000	13,100	12,400	11,400	10,900	11,000	11,000	11,000	11,000
徳島	16,700	16,700	16,700	16,700	16,700	16,700	16,700	16,700	16,700	16,700	16,700	16,700
愛媛	18,700	18,700	18,700	17,600	16,600	16,600	16,500	14,400	14,400	13,400	13,400	13,400
佐賀	16,500	16,500	16,700	16,100	15,400	14,800	14,900	15,200	15,400	15,400	15,800	16,100
熊本	20,800	20,800	20,800	19,100	18,100	17,600	17,600	17,600	20,000	20,900	19,700	19,300
大分	17,900	18,200	17,300	16,300	15,500	15,900	16,300	16,700	17,300	17,600	17,300	16,900
宮崎	17,900	17,800	16,500	15,500	14,600	14,000	13,900	13,800	15,100	17,000	17,600	16,700
鹿児島	18,800	18,800	18,700	17,300	15,000	14,300	13,700	13,900	15,200	15,700	18,400	18,200

・2024年

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月
青森	12,100	11,100	11,100	11,100
岩手	15,200	15,400	15,000	14,600
宮城	14,200	14,200	14,200	14,200
秋田	12,900	13,200	14,500	14,500
山形	19,200	19,100	19,100	17,000
福島	12,800	12,500	12,800	12,300
栃木	15,400	15,400	14,800	14,900
岐阜	18,100	18,100	18,100	17,500
静岡	15,900	15,600	15,800	15,700
三重	15,800	16,600	16,400	15,700
奈良	14,800	14,800	16,800	16,800
岡山	11,000	11,000	12,100	12,100
徳島	16,700	16,700	16,700	16,700
愛媛	13,400	13,400	13,400	13,400
佐賀	16,100	16,100	16,300	16,300
熊本	19,600	19,600	19,600	19,100
大分	16,800	17,600	17,100	16,600
宮崎	17,600	17,400	17,300	17,300
鹿児島	18,000	18,000	18,200	15,900

○ヒノキ中丸太（製材用、径14.0～22.0cm、長3.65～4.0m）

・2023年

単位：円／m³

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
福島	25,600	25,500	23,400	21,300	20,700	19,700	18,000	18,600	21,700	29,300	32,500	30,900
茨城	23,300	23,500	22,400	21,200	20,200	19,400	18,800	19,100	20,700	24,700	27,200	27,000
栃木	25,700	25,700	24,400	23,200	20,900	18,800	17,800	18,800	21,800	29,000	31,200	27,800
岐阜	22,300	22,300	22,300	21,700	20,800	20,200	19,500	19,100	19,100	19,100	19,100	19,800
静岡	24,900	24,600	23,300	22,700	21,800	20,600	20,500	20,700	21,600	22,300	23,100	24,000
三重	23,500	23,600	23,200	21,400	19,600	19,800	18,900	19,300	20,100	21,300	22,200	22,500
兵庫	25,000	25,000	25,100	22,900	21,800	21,800	21,800	21,800	21,800	21,900	21,900	25,100
奈良	26,900	26,800	26,800	25,900	21,900	19,800	19,300	17,800	17,800	18,800	18,800	19,800
和歌山	22,000	21,900	21,800	20,500	20,100	20,100	18,400	18,300	18,200	17,300	17,400	18,200
岡山	25,900	25,100	24,500	23,800	20,700	22,000	21,100	21,100	21,400	22,500	23,000	23,500
広島	22,800	25,100	24,500	23,700	23,000	22,700	23,000	22,900	22,800	22,800	23,200	22,800
愛媛	20,000	20,200	20,700	20,600	20,300	20,000	21,000	21,900	22,200	22,700	23,800	24,800
高知	21,700	21,500	22,000	22,400	22,400	22,400	22,600	22,800	22,800	23,100	24,600	24,600
熊本	25,700	25,700	24,900	22,700	22,500	23,100	24,200	24,200	25,200	26,000	26,400	25,700
大分	18,400	17,900	18,000	18,200	16,900	17,000	17,700	18,700	18,800	19,600	20,600	19,900
宮崎	21,900	22,600	22,900	21,900	20,700	21,400	20,300	20,900	23,100	23,700	24,500	23,700

・2024年

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月
福島	25,300	24,800	24,900	24,600
茨城	23,900	23,400	22,800	22,900
栃木	23,800	23,400	22,200	22,400
岐阜	23,100	23,100	23,500	23,100
静岡	23,600	23,600	23,200	22,900
三重	21,100	23,100	22,000	22,200
兵庫	25,100	25,100	25,100	23,000
奈良	19,800	21,900	21,900	21,900
和歌山	18,300	18,300	17,400	17,400
岡山	23,500	23,900	22,800	22,000
広島	23,100	24,300	24,100	23,300
愛媛	25,700	25,600	25,600	25,500
高知	24,700	25,500	25,400	24,300
熊本	25,300	25,300	25,200	24,400
大分	20,200	20,800	20,400	19,900
宮崎	22,600	22,600	22,300	21,900

資料：農林水産省「木材価格」

注1：「x」は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。

注2：年間を通じて価格を「x」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。

○カラマツ中丸太（製材用、径14.0～28.0cm、長3.65～4.0m）

・2023年

単位：円／m³

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
北海道	15,500	15,400	15,400	15,300	15,300	15,300	15,200	14,400	15,100	14,900	14,900	14,900
岩手	25,700	25,700	25,600	25,500	25,400	25,300	25,300	25,300	25,300	25,300	25,300	25,300

・2024年

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月
北海道	14,900	14,600	14,300	14,400
岩手	25,300	25,300	24,800	23,900

○スギ丸太（合板用、径18.0cm上）

・2023年

単位：円／m³

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
岩手	13,100	13,100	13,100	12,700	12,200	12,200	11,400	11,400	11,100	11,100	11,100	11,100
宮城	16,400	16,400	16,400	16,400	16,100	15,900	15,300	15,000	14,800	14,800	14,800	14,800
秋田	16,100	16,000	16,000	15,900	15,900	15,800	15,900	15,600	15,200	15,200	14,900	14,900
島根	15,000	15,100	15,100	15,000	14,800	14,700	14,600	14,500	14,600	14,400	14,300	14,300

・2024年

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月
岩手	11,300	11,300	11,200	11,200
宮城	14,800	14,600	14,300	14,300
秋田	14,800	14,900	14,700	14,700
島根	14,300	14,400	14,200	14,200

○スギ正角（厚10.5cm、幅10.5cm、長3.0m、2級）

・2023年

単位：円／m³

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
千葉			77,000			66,500			66,000			66,000
東京			53,500			x			x			x
大阪			81,500			80,400			80,400			80,400
福岡			56,400			54,700			52,800			55,700

・2024年

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月
千葉			66,000	
東京			x	
大阪			80,400	
福岡			65,300	

※2022年1月より四半期ごとの公表（4月に3月分、7月に6月分、10月に9月分、翌1月に12月分を公表）。

○スギ正角・乾燥材（厚10.5cm、幅10.5cm、長3.0m、2級）

・2023年

単位：円／m³

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
埼玉	94,400	94,400	93,300	92,000	86,300	85,300	80,800	80,500	80,500	80,300	80,500	80,500
千葉	130,800	120,200	120,200	107,800	107,800	107,800	101,600	97,600	97,600	97,600	91,400	91,400
東京	109,800	109,800	109,800	109,400	109,400	109,100	98,500	98,400	98,400	98,500	98,500	98,500
神奈川	128,700	128,300	128,200	118,600	109,400	104,200	99,700	99,500	90,300	90,300	85,800	85,900
愛知	106,900	105,700	104,300	98,500	98,400	95,700	93,900	93,900	93,900	92,500	91,200	91,200
大阪	99,700	99,000	93,600	93,600	93,600	93,600	93,600	88,700	88,700	88,700	88,700	83,800
兵庫	111,600	111,600	111,600	102,200	98,200	98,100	94,100	94,100	94,100	94,100	91,100	91,100
福岡	102,800	102,800	98,300	94,500	92,600	90,700	88,000	86,200	83,500	83,500	85,200	85,200

・2024年

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月
埼玉	80,500	80,500	75,800	77,600
千葉	91,400	91,400	89,400	89,000
東京	98,500	98,200	98,200	93,000
神奈川	86,100	86,400	86,400	85,500
愛知	92,500	92,500	88,400	87,000
大阪	83,800	83,200	83,200	78,300
兵庫	89,000	89,000	87,400	86,500
福岡	85,200	85,200	83,300	83,300

資料：農林水産省「木材価格」

注1：「x」は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。

注2：年間を通じて価格を「x」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。

○ヒノキ正角（厚10.5cm、幅10.5cm、長3.0m、2級）

・2023年

単位：円／m³

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
千葉			81,100			78,900			75,600			75,600
東京			x			x			x			x
愛知			93,500			92,200			89,300			89,300
大阪			78,500			79,600			74,700			74,700
兵庫			95,500			90,000			87,800			89,800
福岡			82,500			75,100			69,600			76,500

・2024年

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月
千葉			75,600	
東京			x	
愛知			89,300	
大阪			82,000	
兵庫			89,800	
福岡			88,800	

※2022年1月より四半期ごとの公表（4月に3月分、7月に6月分、10月に9月分、翌1月に12月分を公表）。

○ヒノキ正角・乾燥材（厚10.5cm、幅10.5cm、長3.0m、2級）

・2023年

単位：円／m³

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
埼玉	108,400	108,400	107,200	106,200	101,900	100,900	96,800	96,800	96,800	96,800	98,400	103,500
千葉	150,200	146,800	146,800	x	x	x	114,400	114,400	113,300	113,300	104,500	104,500
東京	153,200	142,700	142,400	142,000	142,000	142,000	141,900	141,800	131,400	131,400	131,400	131,400
神奈川	138,900	133,700	133,600	131,800	131,500	129,300	129,300	129,100	129,100	128,800	130,700	134,300
愛知	114,900	109,800	107,200	105,600	105,400	102,900	101,400	101,400	100,900	98,600	96,800	96,800
大阪	118,900	110,700	104,400	104,400	104,400	104,400	102,500	102,100	102,100	102,100	103,300	103,300
兵庫	112,600	112,600	112,000	107,400	102,900	101,600	101,600	101,600	97,000	97,000	101,600	101,600

・2024年

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月
埼玉	103,500	103,500	99,000	100,700
千葉	105,600	105,600	104,500	104,500
東京	131,400	130,200	130,200	120,100
神奈川	134,600	134,600	134,600	134,400
愛知	99,100	99,100	96,500	94,200
大阪	103,600	103,300	102,900	102,100
兵庫	101,600	101,600	99,700	99,100

○米ツガ正角・防腐処理材（厚10.5cm、幅10.5cm、長4.0m、2級）

・2023年

単位：円／m³

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
北海道			139,800			128,200			125,700			125,700
埼玉			141,400			129,900			133,600			117,600
千葉			131,200			116,300			111,600			106,600
東京			148,100			147,500			147,500			114,500
神奈川			138,300			135,500			129,600			129,600
愛知			132,000			138,100			129,500			129,500
大阪			132,000			132,000			132,000			132,000
兵庫			138,300			131,700			131,700			131,700

・2024年

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月
北海道			125,700	
埼玉			117,600	
千葉			106,900	
東京			106,800	
神奈川			129,600	
愛知			129,500	
大阪			132,000	
兵庫			131,700	

※2022年1月より四半期ごとの公表（4月に3月分、7月に6月分、10月に9月分、翌1月に12月分を公表）。

資料：農林水産省「木材価格」

注1：「x」は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。

注2：年間を通じて価格を「x」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。

注3：ヒノキ正角、米ツガ正角・防腐処理材の価格は、2022年1月より四半期ごとの公表となった（4月に3月分、7月に6月分、10月に9月分、翌1月に12月分を公表）。

○スギ間柱・乾燥材（厚3.0cm、幅10.5cm、長3.0m、特等）

・2023年

単位：円／m³

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
埼玉	95,000	92,900	92,200	87,100	86,200	85,900	80,300	77,900	77,900	77,900	80,900	80,900
千葉	102,400	98,700	96,200	85,500	82,100	77,900	76,900	76,900	76,800	76,800	79,400	79,400
東京	96,800	96,700	96,500	89,400	89,400	83,200	82,300	82,300	82,000	84,100	84,100	83,900
神奈川	111,200	107,900	106,700	106,100	106,100	102,700	100,400	99,200	94,700	94,700	92,500	92,500
愛知	97,700	93,700	93,700	99,500	99,500	95,500	95,300	95,300	95,300	91,900	88,500	88,500
大阪	95,700	95,700	94,600	94,600	93,500	93,500	89,100	89,100	89,100	89,100	89,100	84,700
兵庫	110,500	110,500	105,200	99,600	99,600	99,500	94,200	94,100	94,100	94,100	93,700	93,700
広島	124,700	121,500	121,000	120,400	113,500	109,200	109,200	109,000	107,400	106,700	106,400	106,200
福岡	104,500	104,500	103,700	95,800	95,100	94,900	93,700	93,000	92,200	92,000	92,700	92,700

・2024年

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月
埼玉	79,700	79,400	76,900	79,200
千葉	78,200	78,200	78,100	78,000
東京	83,900	83,900	83,900	83,900
神奈川	92,500	93,100	93,100	91,900
愛知	88,300	88,300	87,000	87,000
大阪	84,700	84,700	84,700	84,700
兵庫	93,700	93,700	93,700	93,700
広島	106,200	107,100	107,400	107,400
福岡	92,700	92,700	85,900	85,900

○ホワイトウッド間柱・乾燥材（厚3.0cm、幅10.5cm、長3.0m、特等）

・2023年

単位：円／m³

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
埼玉	94,700	93,200	91,600	87,600	84,200	84,100	83,800	84,500	84,500	84,500	84,500	84,500
千葉	125,000	122,600	121,700	100,500	100,200	99,900	94,500	94,500	94,300	94,300	96,400	96,400
東京	121,200	120,000	119,100	118,200	117,400	111,500	111,500	111,500	111,500	111,500	111,500	111,500
神奈川	118,700	113,200	110,600	109,900	109,900	107,600	107,600	107,600	107,600	107,600	109,900	110,400
愛知	97,400	91,000	90,300	89,300	86,700	85,300	84,300	84,300	82,000	84,300	83,600	83,600
大阪	93,500	93,100	92,900	87,700	87,600	87,700	87,700	87,700	87,400	87,400	87,400	82,500
兵庫	104,500	101,600	98,800	90,600	90,600	88,000	88,000	88,000	88,000	88,000	88,000	88,000
広島	112,300	105,400	102,800	102,800	100,500	99,400	99,400	99,400	99,400	93,800	93,800	93,800

・2024年

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月
埼玉	84,500	84,500	83,800	85,400
千葉	96,500	96,500	96,500	96,000
東京	111,500	111,900	112,300	112,300
神奈川	110,400	112,800	112,800	112,800
愛知	83,100	83,400	83,400	84,700
大阪	82,500	82,500	87,400	87,400
兵庫	88,000	88,000	88,000	88,000
広島	92,600	94,200	96,400	96,500

○スギ集成管柱（厚10.5cm、幅10.5cm、長2.98～3.0m、1等）

・2023年

単位：円／本

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
秋田	3,500	3,400	2,900	2,800	2,700	2,500	2,600	2,600	2,500	2,600	2,600	2,600
宮崎	3,500	3,500	3,100	2,700	2,600	2,600	2,500	2,500	2,400	2,400	2,400	2,400

・2024年

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月
秋田	2,600	2,600	2,600	2,600
宮崎	2,600	2,500	2,500	2,500

○ホワイトウッド集成管柱（厚10.5cm、幅10.5cm、長2.98～3.0m、1等）

・2023年

単位：円／本

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
岡山	3,600	3,400	3,100	2,900	2,900	2,900	2,900	2,800	2,800	2,800	2,900	2,900

・2024年

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月
岡山	2,900	2,900	2,900	2,900

○針葉樹合板（厚1.2cm、幅91.0cm、長1.82m、1類）

・2023年

単位：円／枚

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
埼玉			2,240			2,100			2,050			1,990
東京			2,300			1,990			1,890			1,790
大阪			2,040			1,920			1,740			1,640

・2024年

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月
埼玉			1,830	
東京			1,690	
大阪			1,560	

※2022年1月より四半期ごとの公表（4月に3月分、7月に6月分、10月に9月分、翌1月に12月分を公表）。

資料：農林水産省「木材価格」

注1：「x」は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。

注2：年間を通じて価格を「x」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。

○チップ用丸太（針葉樹）

・2023年

単位：円／m³

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
北海道	7,400	7,400	7,400	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500	7,700	7,700	7,700
青森	7,000	7,000	7,000	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600
岩手	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300	7,400	7,500
宮城	6,000	6,000	6,000	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200
秋田	7,000	7,000	7,000	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300
山形	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200
福島	6,800	6,100	5,900	6,100	5,900	6,000	6,600	6,800	6,800	8,000	6,200	6,500
栃木	5,300	5,300	5,300	5,300	5,300	5,300	5,300	5,300	5,300	5,300	5,300	5,300
山梨	7,700	8,800	8,800	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400
長野	7,200	7,200	7,300	7,200	7,200	7,400	7,400	7,400	7,400	7,400	7,400	7,400
京都	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900
兵庫	7,200	7,200	7,200	7,200	7,200	7,200	7,200	7,200	7,200	7,200	7,200	7,400
島根	9,400	8,500	9,500	9,300	9,800	9,900	10,100	10,000	10,300	10,100	10,100	10,000
広島	6,100	5,900	5,700	5,900	6,700	6,700	6,700	6,700	7,000	7,200	7,100	7,400
高知	5,600	5,600	5,600	5,800	5,800	5,700	5,800	5,800	5,600	5,600	5,400	5,100
熊本	8,200	9,100	8,400	10,700	8,800	10,000	9,100	9,100	9,600	8,700	9,300	10,900
宮崎	8,000	8,000	8,100	8,100	8,100	8,000	8,100	8,200	8,300	8,300	8,300	8,300
鹿児島	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200

・2024年

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月
北海道	7,900	7,900	7,900	8,000
青森	7,600	7,600	7,600	7,700
岩手	7,600	7,600	7,600	7,600
宮城	6,200	6,200	6,200	6,200
秋田	7,300	7,800	7,800	7,800
山形	4,200	6,100	5,700	5,700
福島	6,600	6,600	6,800	6,400
栃木	5,300	5,300	5,300	5,300
山梨	8,400	8,400	8,400	8,400
長野	7,400	7,500	7,500	7,600
京都	9,200	9,200	9,200	9,200
兵庫	7,400	7,400	7,400	7,400
島根	10,100	10,300	9,900	9,100
広島	7,400	7,200	7,200	7,200
高知	5,900	5,900	5,800	5,700
熊本	10,900	9,500	9,500	10,000
宮崎	8,400	8,400	8,400	8,400
鹿児島	8,200	8,200	8,200	8,200

○チップ用丸太（広葉樹）

・2023年

単位：円／m³

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
北海道	9,900	9,900	9,900	9,900	9,900	10,100	10,100	10,100	10,100	10,100	10,100	10,100
青森	12,100	12,100	12,100	11,900	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800
岩手	11,400	11,400	11,400	10,600	10,800	10,800	10,800	10,800	10,800	10,800	10,900	11,000
宮城	9,000	9,000	9,000	9,300	9,300	9,300	9,300	9,300	9,300	9,300	9,300	9,300
秋田	12,500	12,500	12,500	12,500	12,500	12,500	12,500	12,500	12,500	12,500	12,700	12,700
山形	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700
福島	8,900	9,000	9,600	9,000	9,000	8,700	9,000	8,900	9,200	9,600	9,600	9,200
山梨	7,500	7,500	7,500	7,800	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900
島根	10,700	10,700	10,800	10,800	11,100	11,200	11,200	11,300	11,600	11,300	11,300	11,000
広島	6,000	6,000	6,100	6,700	6,700	6,700	6,700	6,700	6,700	6,700	6,700	6,700
熊本	8,700	9,000	8,900	9,100	9,200	9,400	9,600	9,900	9,600	9,600	9,300	9,400
宮崎	8,400	8,700	8,600	8,200	8,900	9,100	8,700	8,700	8,900	9,200	9,200	9,300
鹿児島	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700

・2024年

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月
北海道	10,200	10,200	10,200	10,300
青森	11,800	11,800	11,800	11,800
岩手	11,200	11,200	11,200	11,200
宮城	9,300	9,300	9,300	9,300
秋田	12,700	12,700	12,700	12,700
山形	9,700	9,700	9,700	9,700
福島	9,200	8,900	9,200	9,600
山梨	7,900	7,900	7,900	7,900
島根	11,300	11,300	11,600	11,300
広島	6,700	6,700	6,700	6,700
熊本	8,700	9,300	9,600	9,400
宮崎	8,900	8,800	9,100	9,100
鹿児島	9,700	9,700	9,700	9,700

資料：農林水産省「木材価格」

注1：「x」は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。

注2：年間を通じて価格を「x」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。

○木材チップ（針葉樹）

木材価格情報- 2

・2023年

単位：円／t

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
北海道	15,400	15,400	15,400	16,000	16,100	16,200	16,200	16,300	16,300	16,300	16,000	16,000
青森	17,700	17,700	17,700	19,000	19,000	19,000	18,500	18,500	18,500	18,500	18,500	18,500
岩手	17,100	17,100	17,100	18,000	18,100	18,100	18,100	18,100	18,100	18,100	18,300	20,500
宮城	19,800	19,800	20,000	20,300	20,600	20,600	20,600	20,600	20,600	20,600	20,300	20,300
秋田	16,800	16,900	16,900	17,300	17,600	17,600	17,600	17,600	17,600	17,600	17,600	17,600
福島	21,200	21,200	21,200	21,400	21,400	21,400	21,400	21,400	21,400	21,400	22,600	22,600
茨城	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500	8,800	8,800	8,800	8,800	8,800	9,400
栃木	12,800	12,800	12,800	12,800	12,800	12,800	12,800	12,800	12,800	12,800	12,800	12,800
富山	18,100	18,100	18,100	18,100	18,500	18,600	18,600	18,600	18,600	18,600	18,600	18,600
静岡	18,000	18,000	18,000	18,100	18,700	18,700	19,600	19,600	19,600	19,600	19,600	19,600
京都	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000
兵庫	19,300	19,300	22,200	22,300	22,300	22,300	22,300	22,300	22,300	22,300	22,300	22,300
岡山	14,600	14,600	14,600	14,600	14,600	14,600	14,600	14,600	14,600	14,600	14,600	14,600
広島	16,000	16,000	16,000	19,000	18,900	18,900	18,900	18,900	18,900	19,300	19,300	19,300
徳島	21,600	21,600	21,600	21,600	22,800	22,500	22,500	22,500	22,500	22,500	22,500	22,500
愛媛	12,900	12,900	12,900	13,300	13,500	13,500	13,500	13,500	13,500	13,500	13,100	13,100
高知	20,900	20,900	20,900	20,900	20,900	20,900	20,900	20,900	20,900	20,900	20,900	20,900
熊本	18,600	18,600	18,600	19,500	19,700	19,700	19,700	19,900	19,900	19,900	20,000	20,000
大分	12,500	12,500	12,500	12,500	12,500	12,500	13,100	13,100	13,100	13,100	13,100	13,100
宮崎	11,100	11,100	11,100	11,100	11,900	11,900	11,900	11,900	11,900	11,900	11,900	11,900
鹿児島	13,000	13,000	13,000	17,900	17,000	17,000	17,000	17,000	17,000	17,000	17,000	17,000

・2024年

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月
北海道	16,100	16,100	16,100	16,500
青森	18,500	18,500	18,500	18,500
岩手	20,500	20,500	20,500	20,500
宮城	20,300	20,300	20,300	20,300
秋田	17,700	17,700	17,700	17,700
福島	22,900	22,900	22,900	22,900
茨城	9,500	9,500	9,500	9,800
栃木	12,800	12,800	12,800	12,800
富山	18,600	18,600	18,600	18,600
静岡	19,600	19,600	19,600	19,600
京都	22,000	22,000	22,000	22,000
兵庫	22,300	22,300	22,300	22,300
岡山	14,600	14,600	14,600	14,600
広島	19,300	20,300	20,300	20,300
徳島	22,500	22,500	22,500	22,500
愛媛	13,100	13,100	13,100	13,100
高知	21,200	21,200	21,200	21,200
熊本	20,000	20,000	20,000	20,000
大分	13,100	13,100	13,100	13,100
宮崎	11,900	11,900	11,900	11,900
鹿児島	17,000	17,000	17,000	17,000

○木材チップ（広葉樹）

・2023年

単位：円／t

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
北海道	21,200	21,200	21,200	21,700	21,700	21,700	21,700	21,700	21,700	21,900	21,900	21,900
青森	19,800	19,800	19,800	20,100	20,100	20,100	19,900	19,900	19,900	19,900	19,900	19,900
岩手	19,700	19,700	19,700	19,700	19,600	19,600	19,600	19,600	19,600	19,600	19,600	19,600
宮城	20,500	20,500	20,900	21,300	21,500	21,500	21,500	21,500	21,500	21,500	21,200	21,200
秋田	22,000	22,200	22,200	22,300	22,300	22,300	22,500	22,500	22,500	22,500	22,500	22,500
福島	21,400	21,400	21,400	21,700	21,700	21,700	21,700	21,700	21,700	21,700	22,900	22,900
栃木	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400
山梨	17,400	17,400	17,400	18,000	18,000	18,300	18,300	18,300	18,300	18,300	18,300	18,300
島根	22,600	22,600	22,600	23,100	25,500	25,500	25,500	25,500	25,500	25,500	25,500	25,500
広島	20,300	20,300	20,100	22,400	22,400	22,400	22,400	22,400	22,400	22,400	22,400	22,400
熊本	22,800	22,800	22,800	24,500	24,500	24,500	24,500	24,500	24,500	24,500	24,500	24,500
宮崎	21,000	21,000	21,200	21,200	21,300	21,300	21,300	21,300	21,300	21,300	21,300	21,300
鹿児島	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700

・2024年

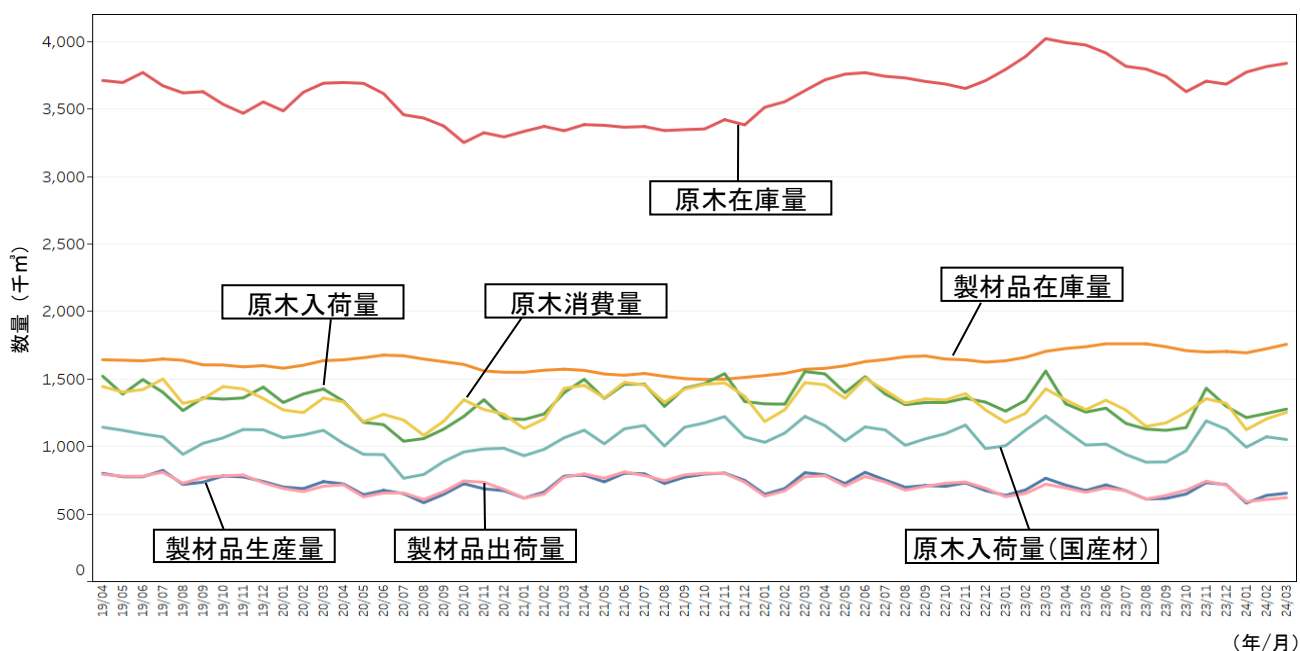
都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月
北海道	21,900	21,900	21,900	23,400
青森	19,900	19,900	19,900	20,000
岩手	19,600	19,600	19,700	19,700
宮城	21,200	21,200	21,200	21,200
秋田	22,500	22,500	22,500	22,500
福島	23,000	23,000	23,000	23,000
栃木	16,400	16,400	16,400	16,400
山梨	18,300	18,300	18,300	18,300
島根	25,500	25,500	25,500	25,500
広島	22,400	22,400	22,400	22,600
熊本	24,500	24,500	24,500	24,500
宮崎	21,300	21,300	21,300	21,300
鹿児島	15,700	15,700	15,700	15,700

資料：農林水産省「木材価格」

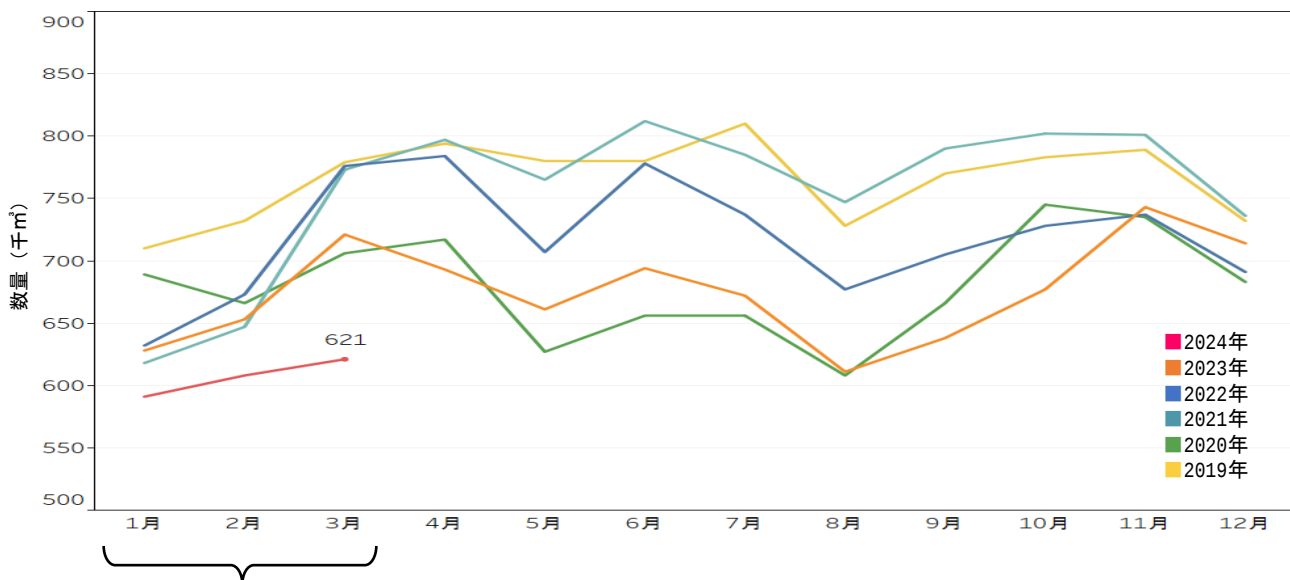
注1：「x」は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。

注2：年間を通じて価格を「x」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。

- 2024年1～3月の原木の入荷量は、3,736千 m^3 （2019年比 85%）。
- 同様に製材品の出荷量は、1,820千 m^3 （2019年比 82%）。



○製材品出荷量の月別推移（全国）



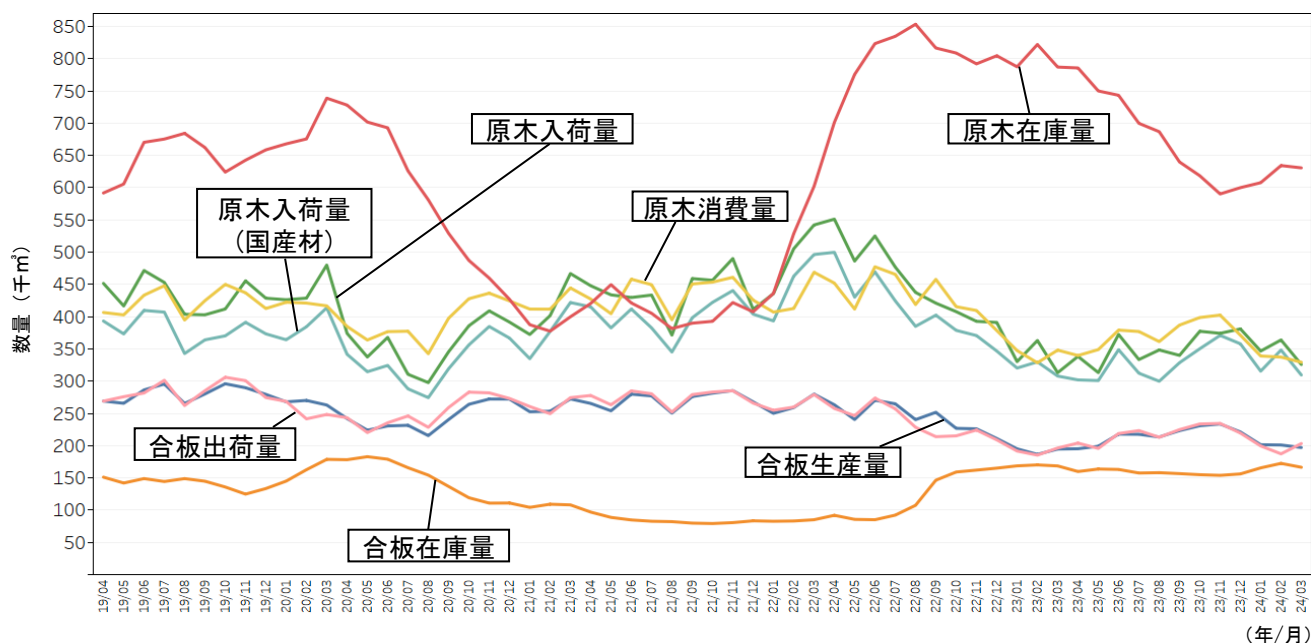
	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年
1～3月原木入荷量 合計(千 m^3)	4,389	4,141	3,840	4,185	4,163	3,736
2019年との比較※	—	94%	87%	95%	95%	85%
1～3月出荷量 合計(千 m^3)	2,221	2,061	2,038	2,081	2,002	1,820
2019年との比較※	—	93%	92%	94%	90%	82%

※2019年（COVID-19の影響前）の数値を100%とした比較

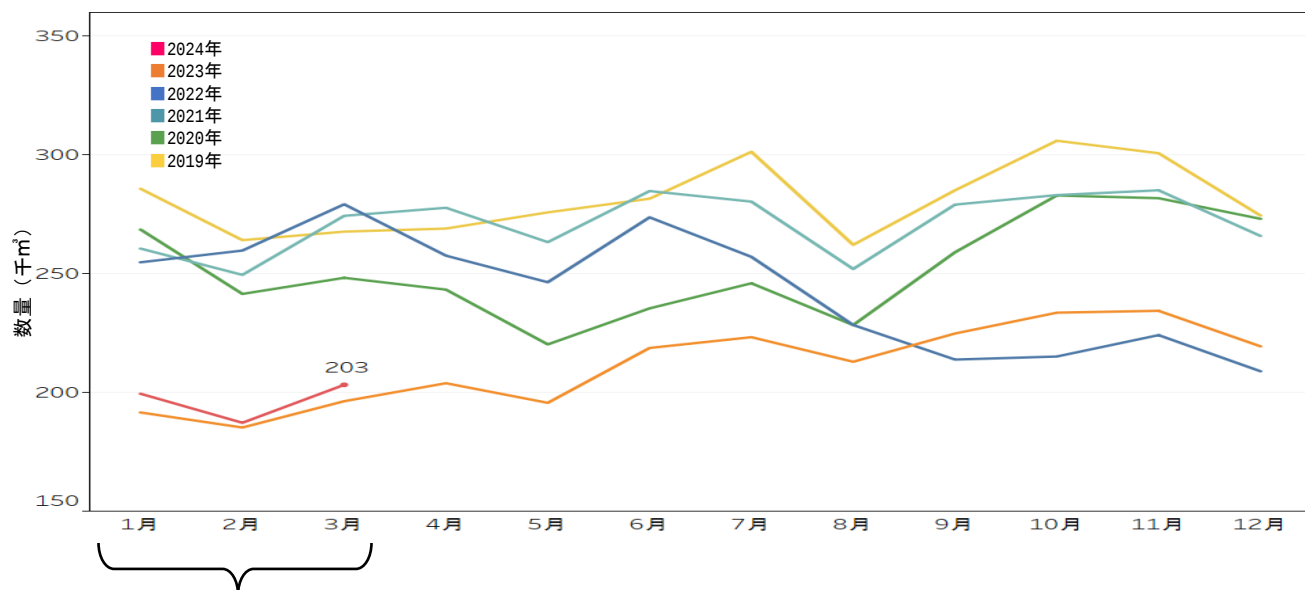
資料：農林水産省「製材統計」

木材需給情報-2 合板工場の原木入荷、製品生産等の動向

- 2024年1～3月の原木の入荷量は、1,036千 m^3 （2019年比 81%）。
- 同様に合板の出荷量は、590千 m^3 （2019年比 72%）。



○合板出荷量の月別推移（全国）

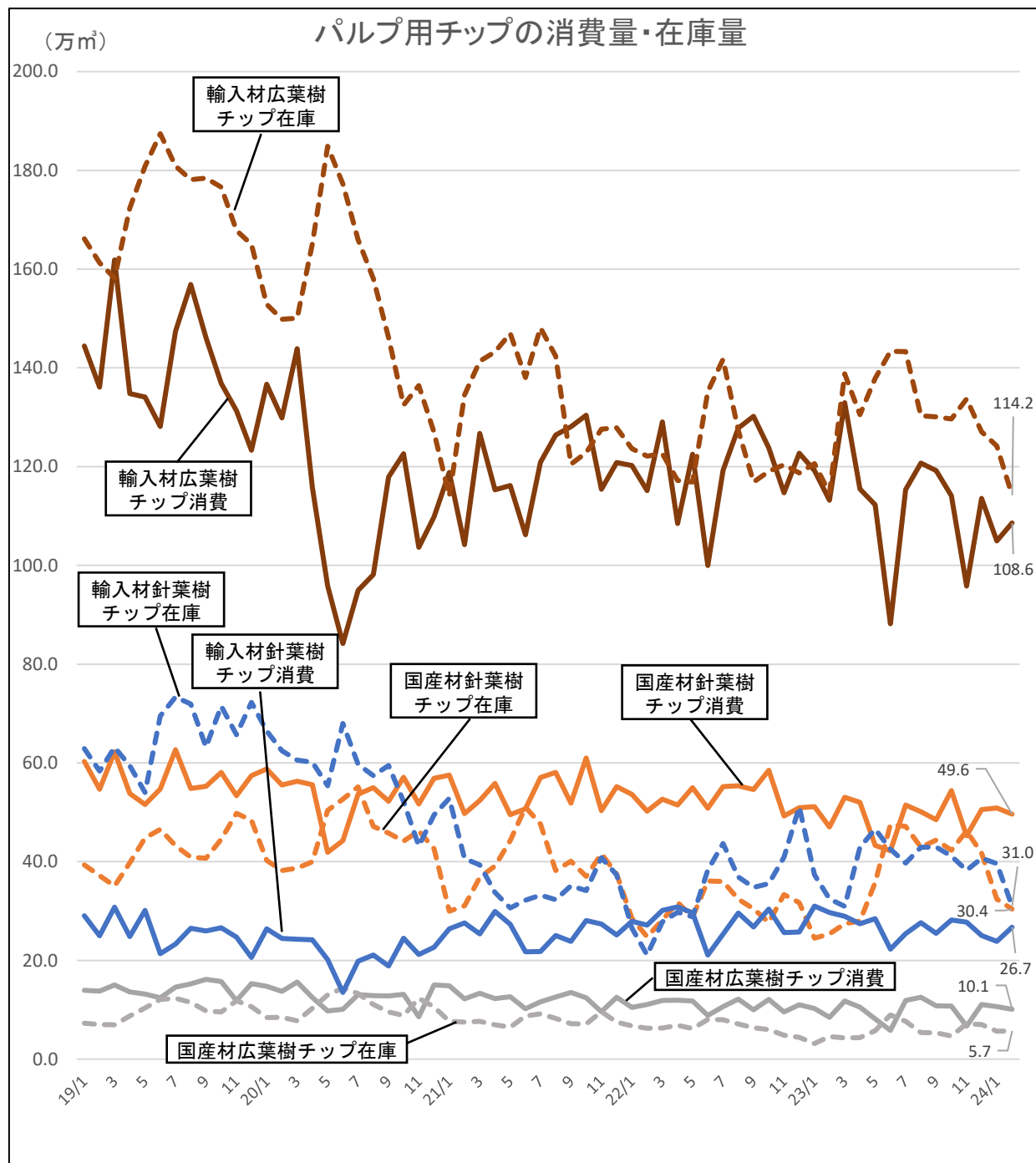


	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年
1～3月原木入荷量 合計(千 m^3)	1,275	1,335	1,241	1,483	1,006	1,036
2019年との比較※	—	105%	97%	116%	79%	81%
1～3月出荷量 合計(千 m^3)	818	758	784	794	573	590
2019年との比較※	—	93%	96%	97%	70%	72%

※2019年（COVID-19の影響前）の数値を100%とした比較

資料：農林水産省「合板統計」

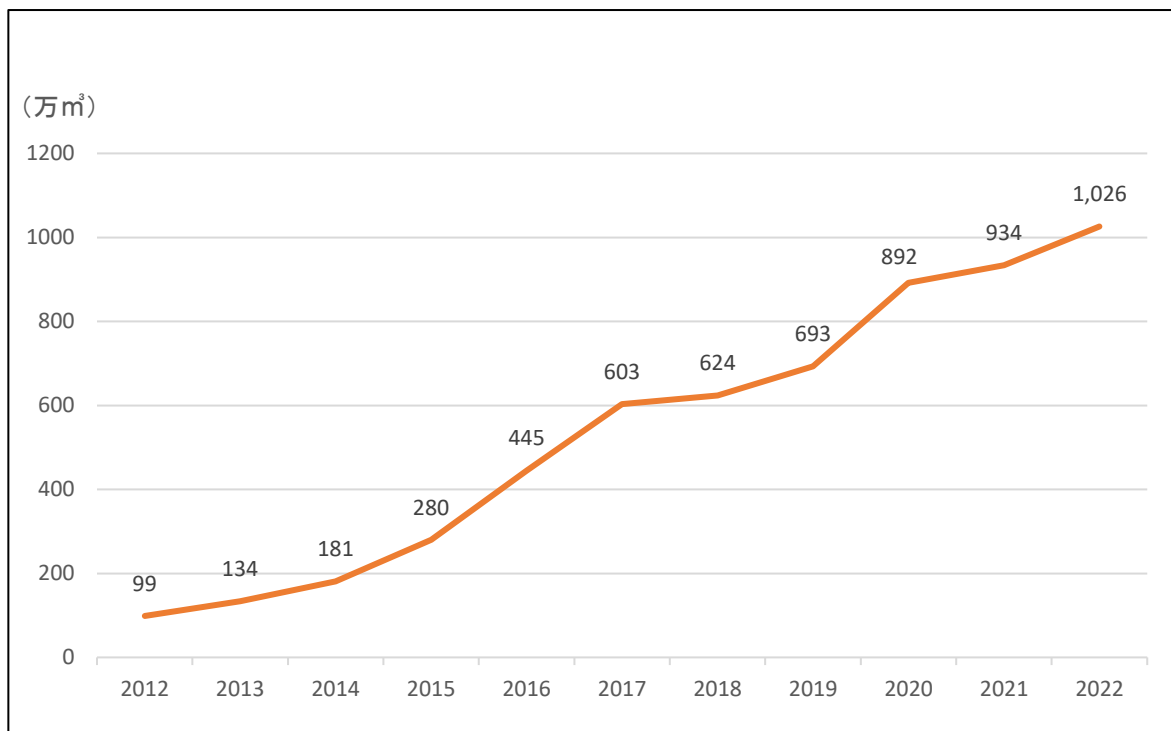
- パルプ用チップの消費について、2024年2月の輸入材広葉樹チップの消費量は108.6万 m^3 。国産材針葉樹チップの消費量は49.6万 m^3 となっている。



資料：林野庁木材産業課調べ

- 燃料材(国内生産)の利用量は、発電利用を中心に増加(過去10年間で約10倍)。
- 2024年3月の紙の生産高は93万トン。板紙の生産高は102万トンとなっている。

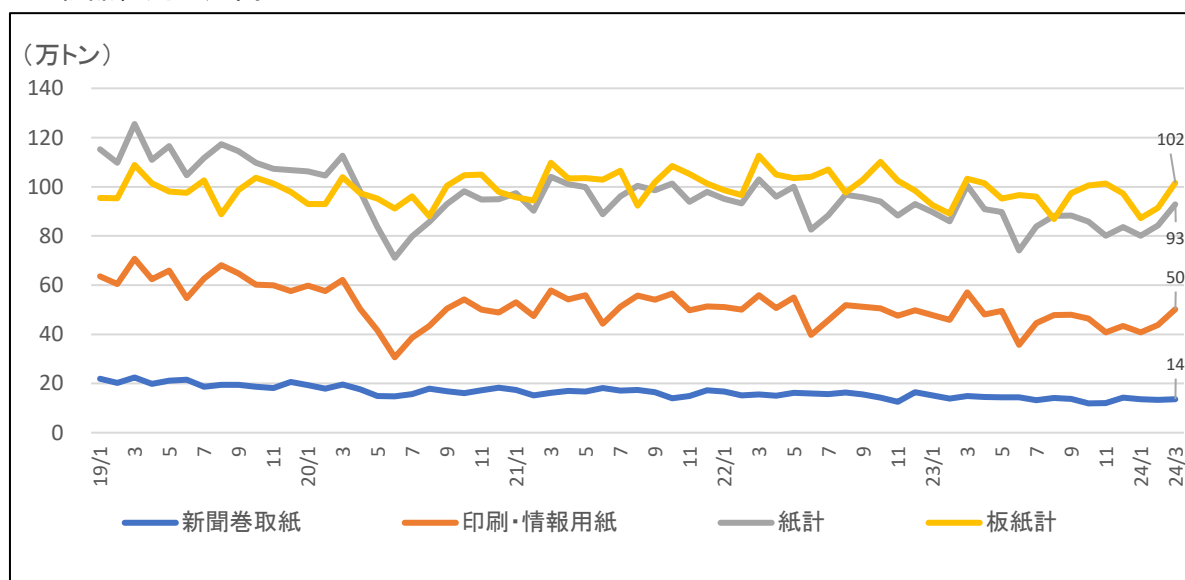
○燃料材（国内生産）の利用量の推移



資料：木材利用課調べ（～2014年）、林野庁「木材需給表」（2015年～）

注：利用量には輸出量は含まない。

○紙品種別生産高



資料：林野庁木材産業課調べ

木材需給情報-5 素材生産量（2022年）

- 2022年の製材、合板及びチップ用材の素材生産量の合計は2,208万m³。

単位：千m³

全 国 ・ 都道府県	計	製材用	合板等用	木材チップ用	針葉樹		広葉樹
					スギ		
全 国	22,082	12,937	4,912	4,233	20,386	13,238	1,696
北 海 道	3,335	1,707	706	922	2,774	75	561
青 森	979	361	386	232	942	827	37
岩 手	1,461	470	615	376	1,278	788	183
宮 城	685	218	302	165	637	595	48
秋 田	1,223	524	524	175	1,160	1,112	63
山 形	364	255	68	41	349	339	15
福 島	950	539	81	330	820	668	130
茨 城	455	387	8	60	421	330	34
栃 木	577	463	10	104	523	407	54
群 馬	213	149	27	37	196	145	17
埼 玉	x	30	x	x	42	29	x
千 葉	91	25	8	58	65	48	26
東 京	49	x	x	19	x	30	x
神 奈 川	8	8	0	-	8	5	0
新 潟	156	101	38	17	153	153	3
富 山	70	34	20	16	66	60	4
石 川	113	51	43	19	103	93	10
福 井	139	61	39	39	135	121	4
山 梨	141	19	69	53	122	29	19
長 野	467	189	231	47	461	99	6
岐 阜	391	258	69	64	381	221	10
静 岡	332	191	119	22	330	156	2
愛 知	157	100	x	x	151	82	6
三 重	327	191	76	60	319	190	8
滋 賀	65	14	15	36	53	34	12
京 都	171	46	37	88	149	103	22
大 阪	22	8	-	14	19	11	3
兵 庫	378	91	144	143	364	249	14
奈 良	121	94	9	18	119	70	2
和 歌 山	188	145	29	14	188	124	-
鳥 取	186	65	50	71	163	128	23
島 根	339	102	x	x	296	205	43
岡 山	406	333	28	45	382	131	24
広 島	331	121	76	134	235	122	96
山 口	246	125	x	x	224	151	22
徳 島	307	161	x	x	299	242	8
香 川	24	5	-	19	19	4	5
愛 媛	563	510	x	x	561	343	2
高 知	592	436	x	x	588	255	4
福 岡	186	155	9	22	179	129	7
佐 賀	148	116	6	26	138	83	10
長 崎	129	75	x	x	109	55	20
熊 本	957	744	125	88	935	720	22
大 分	1,198	889	288	21	1,194	1,018	4
宮 崎	2,031	1,869	96	66	2,011	1,878	20
鹿 児 島	743	483	145	115	679	581	64
沖 縄	x	x	-	x	x	-	x

資料：農林水産省「令和4年木材統計」（2023年6月30日公表）

- 統計数値については、表示単位未満を四捨五入しているため、合計値（全国）と内訳（都道府県別）の計が一致しない場合がある。
- 「x」：個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの
- 「0」：単位に満たないもの（例：0.4千m³ → 0千m³）、「-」：事実のないもの

- 2022年の都道府県別木材生産の産出額の合計は2,928億円。

単位：1,000万円

都 道 府 県	木材生産	針葉樹					広葉樹	竹材
		スギ	ヒノキ	アカマツ・クロマツ	カラマツ・エゾマツ・トドマツ			
北海道	3,843	3,335	53	-	3	3,231	507	-
青森	1,132	1,093	924	0	49	76	38	-
岩手	2,011	1,803	951	0	209	642	193	-
宮城	764	732	688	4	26	13	30	2
秋田	1,665	1,605	1,554	0	9	31	60	-
山形	497	485	466	0	3	16	12	-
福島	1,016	930	704	131	34	61	85	-
茨城	606	583	396	185	1	0	22	0
栃木	911	856	613	228	3	7	46	7
群馬	278	262	186	44	4	27	15	-
埼玉	x	47	33	12	0	1	x	-
千葉	81	57	44	9	1	2	21	3
東京	40	x	22	13	x	1	x	-
神奈川	13	13	7	6	-	-	0	-
新潟	212	209	209	0	0	0	3	0
富山	80	77	68	2	x	4	4	-
石川	141	131	111	4	x	0	10	-
福井	142	139	123	14	1	0	4	-
山梨	163	142	35	21	18	56	11	-
長野	787	771	113	139	50	466	8	-
岐阜	672	659	336	305	4	11	12	-
静岡	589	588	202	383	0	2	1	-
愛知	224	218	94	104	x	18	6	-
三重	529	522	269	252	1	-	6	-
滋賀	62	50	27	19	1	-	11	1
京都	167	144	96	46	0	0	21	2
大阪	17	14	7	6	1	-	3	-
兵庫	397	382	231	147	0	0	13	0
奈良	200	197	93	105	-	-	2	0
和歌山	229	227	133	94	1	-	-	2
鳥取	195	177	134	39	4	0	18	-
島根	411	374	237	115	15	0	37	0
岡山	590	570	132	433	2	0	15	4
広島	446	392	163	215	14	0	54	-
山口	385	370	220	148	3	-	14	1
徳島	357	353	255	98	0	-	4	0
香川	26	23	4	11	8	-	2	0
愛媛	805	803	407	396	0	-	1	0
高知	859	854	302	508	0	-	2	1
福岡	274	269	182	82	1	2	5	0
佐賀	206	198	100	98	0	-	7	1
長崎	159	145	66	79	-	-	14	-
熊本	1,599	1,578	1,127	451	0	-	15	5
大分	1,604	1,591	1,319	272	0	-	3	4
宮崎	2,828	2,816	2,547	262	6	-	13	-
鹿児島	1,003	941	762	177	1	0	49	13
沖縄	x	x	-	-	-	-	x	-
合 計	29,282	27,763	16,745	5,657	477	4,666	1,417	47

資料：農林水産省「令和4年林業産出額」

注：都道府県別産出額には、全国値には含まれる木材生産におけるパルプ工場に直接入荷されるパルプ用素材、輸出丸太及び燃料用チップ素材の産出額、薪炭生産におけるまきの産出額、林野副産物採取における木ろう及び生うるしの産出額を含まない。

また、全国値には含まない木材生産における県外移出されたしいたけ原木の産出額を含む。

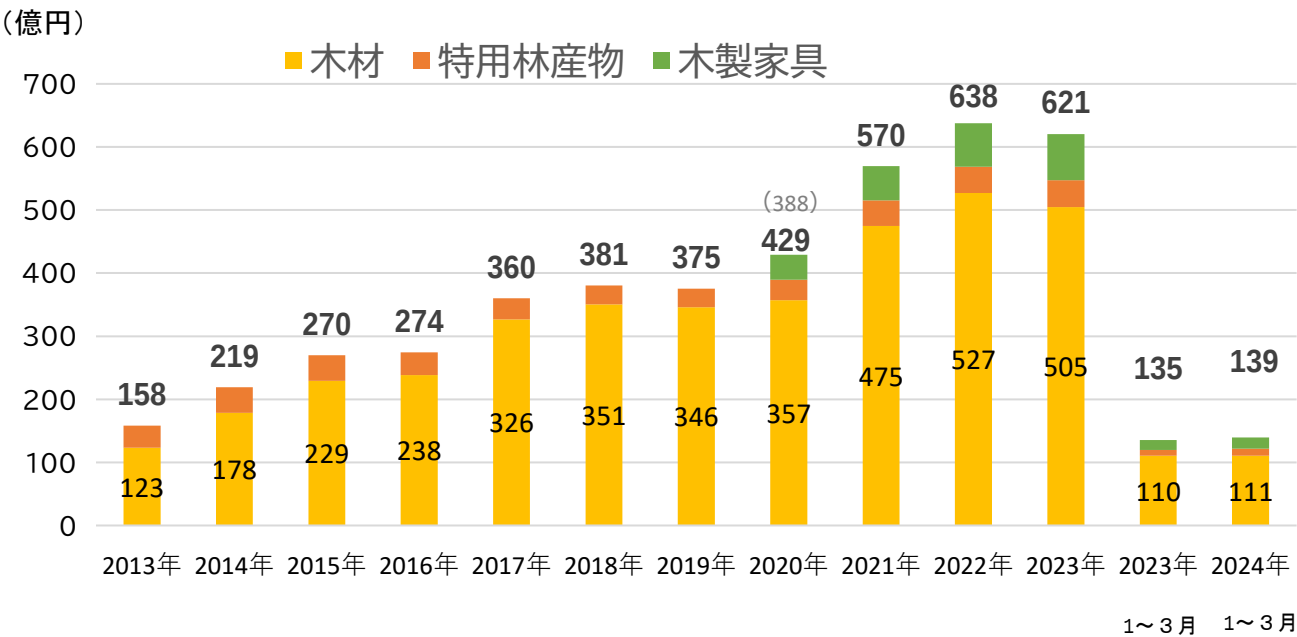
「x」：個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。

林産物輸出入情報- 1

林産物輸出額

- 2024年3月の林産物輸出額は、54億円（前年同期比98%）となった。
- 内訳は、木材が43億円（同93%）、特用林産物が4億円（同130%）、木製家具が7億円（同119%）となった。
- 2024年1～3月の林産物輸出額は、139億円（前年同期比103%）となった。
内訳は、木材が111億円（同100%）、特用林産物が11億円（同119%）、木製家具が18億円（同113%）となった。

○林産物輸出の推移



資料:財務省「貿易統計」
※特用林産物には、きのこ(はらたけ属以外)、乾しいたけ、ロジン、植物性ろう等が含まれる。なお、木質ペレット、薪、木炭は木材に含まれる。
※2020年の(388)は品目の見直しによる追加品目(木製家具、調整・保存処理したきのこ等)を含まない数字。
※四捨五入により、合計が合致しない場合がある。

○林産物の月別輸出額

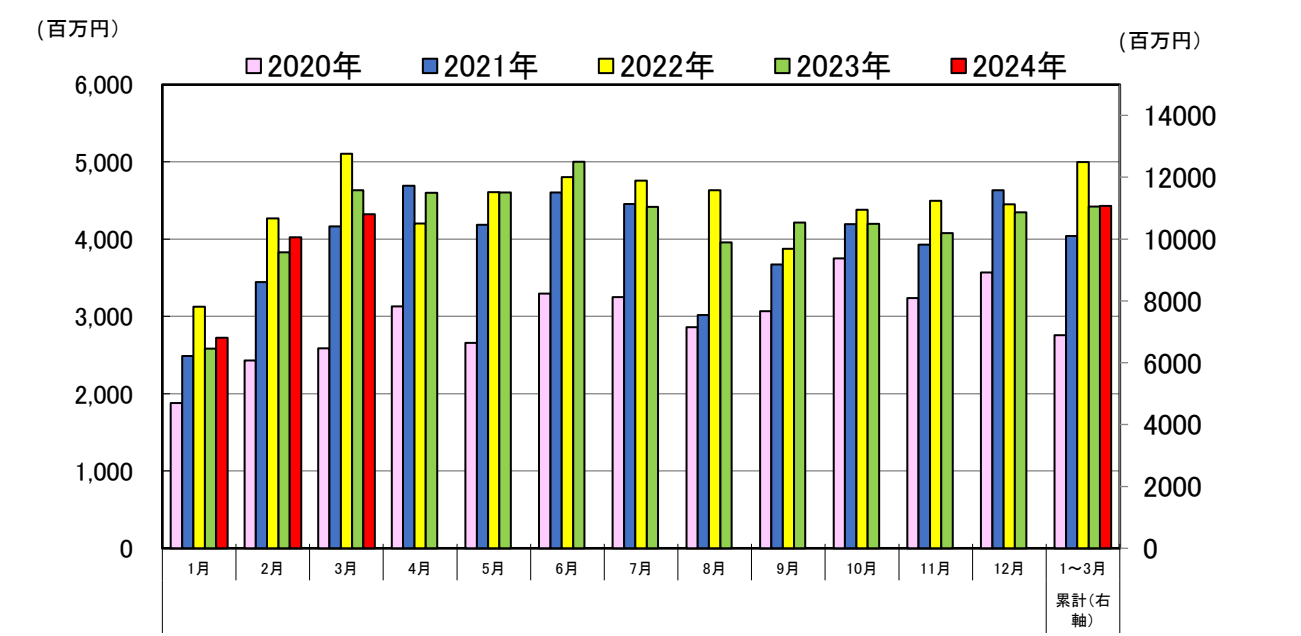
(億円)

	2023年				2024年					
	林産物	木材	特用林産物	木製家具	林産物	前年比	前々年比	木材	特用林産物	木製家具
1月	33	26	3	4	36	109%	96%	27	3	5
2月	47	38	3	5	49	105%	99%	40	4	6
3月	55	46	3	6	54	98%	89%	43	4	7
4月	56	46	3	7						
5月	55	46	3	6						
6月	60	50	4	7						
7月	55	44	4	7						
8月	48	40	3	5						
9月	52	42	4	6						
10月	52	42	4	7						
11月	51	41	4	7						
12月	55	43	4	7						
3月累計	135	110	9	16	139	103%	94%	111	11	18

資料:財務省貿易統計

- 2024年3月の木材輸出額は43億円（前年同期比93%）、1～3月累計の木材輸出額は111億円（同100%）となった。
- 1～3月累計輸出額の前年同期比をみると、品目別では丸太、製材が増加している一方で、合板は前年を下回っている。丸太は中国向けが、製材は中国、米国、台湾、フィリピン向けが増加している。合板はフィリピン向けが減少している。

○木材輸出額の推移（月別）



○木材輸出額の推移（主な国別・品目別）

輸出先	3月 単月					1～3月累計				
	輸出額	前年比	主要品目内訳(百万円)			輸出額	前年比	主要品目内訳(百万円)		
	(百万円)	(%)	丸太	製材	合板	(百万円)	(%)	丸太	製材	合板
中国	2,116	97%	1,719	174	15	5,654	123%	4,711	360	49
			104%	108%	56%			135%	113%	113%
韓国	258	125%	145	52	1	635	90%	384	108	1
			119%	117%	66%			86%	92%	23%
台湾	229	92%	102	38	2	626	102%	271	140	2
			85%	61%	—			88%	108%	—
米国	503	108%	0	268	0	1,268	106%	0	604	0
			—	134%	—			—	123%	0%
フィリピン	783	61%	0	82	625	1,968	65%	0	153	1,634
			—	139%	54%			—	107%	60%
その他	434	172%	26	58	2	918	102%	50	136	8
			96%	153%	122%			123%	101%	99%
総計	4,322	93%	1,992	673	644	11,069	100%	5,415	1,500	1,693
			104%	119%	55%			126%	113%	61%

※資料：財務省貿易統計（第44類を集計）、四捨五入により、数値が合わないことがある。

木材輸出についての詳細は、次のURLをご覧ください。
<https://www.rinya.maff.go.jp/j/riyou/yusyutu/mokuzai-yusyutsu.html>

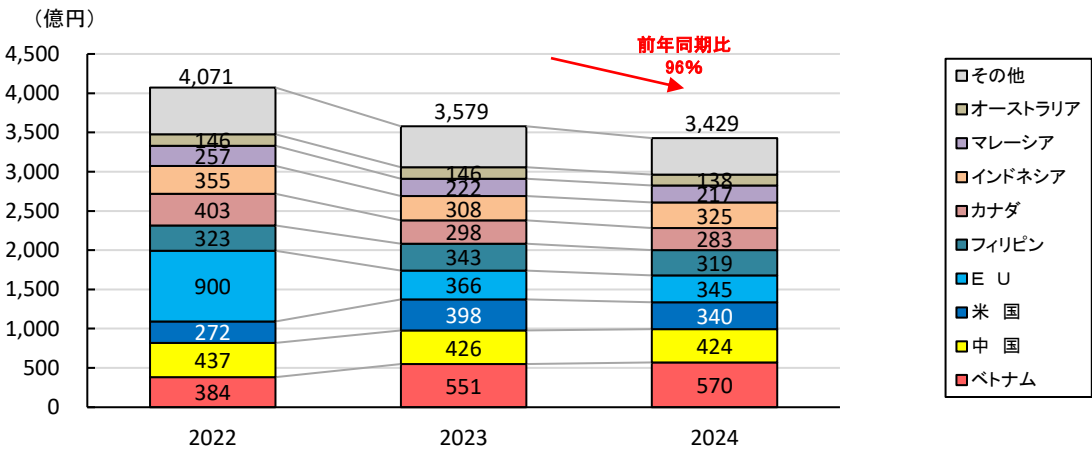


- 2024年3月の木材輸入額は、前月比108%、前年同月比94%の1,186億円。

○2024年3月の木材輸入額 (単位:億円)

年 国名	2023年 (1月～ 12月)	月別金額				累計金額		
		2024年 2月	2024年 3月	前月比	前年 同月比	2023年 1～3月	2024年 1～3月	前年 同期比
世界計	13,994	1,100	1,186	108%	94%	3,579	3,429	96%
ベトナム	2,159	216	186	86%	105%	551	570	103%
中国	1,756	133	122	92%	75%	426	424	100%
米国	1,491	107	125	117%	88%	398	340	86%
E U	1,472	113	132	117%	125%	366	345	94%
(フィンランド)	439	41	41	100%	115%	111	112	100%
(スウェーデン)	293	21	32	150%	157%	76	83	110%
フィリピン	1,320	105	115	110%	92%	343	319	93%
カナダ	1,284	76	118	156%	110%	298	283	95%
インドネシア	1,157	109	111	102%	98%	308	325	105%
マレーシア	843	68	78	116%	124%	222	217	98%
オーストラリア	680	44	48	109%	93%	146	138	94%
その他	1,833	129	149	115%	70%	521	467	90%
我が国の総輸入額	1,101,956	86,322	90,823	105%	95%	282,349	268,138	95%
我が国の総輸入額に 占める木材輸入額の割合	1.27%	1.27%	1.31%			1.27%	1.28%	

○2022～2024年の1～3月における木材輸入額

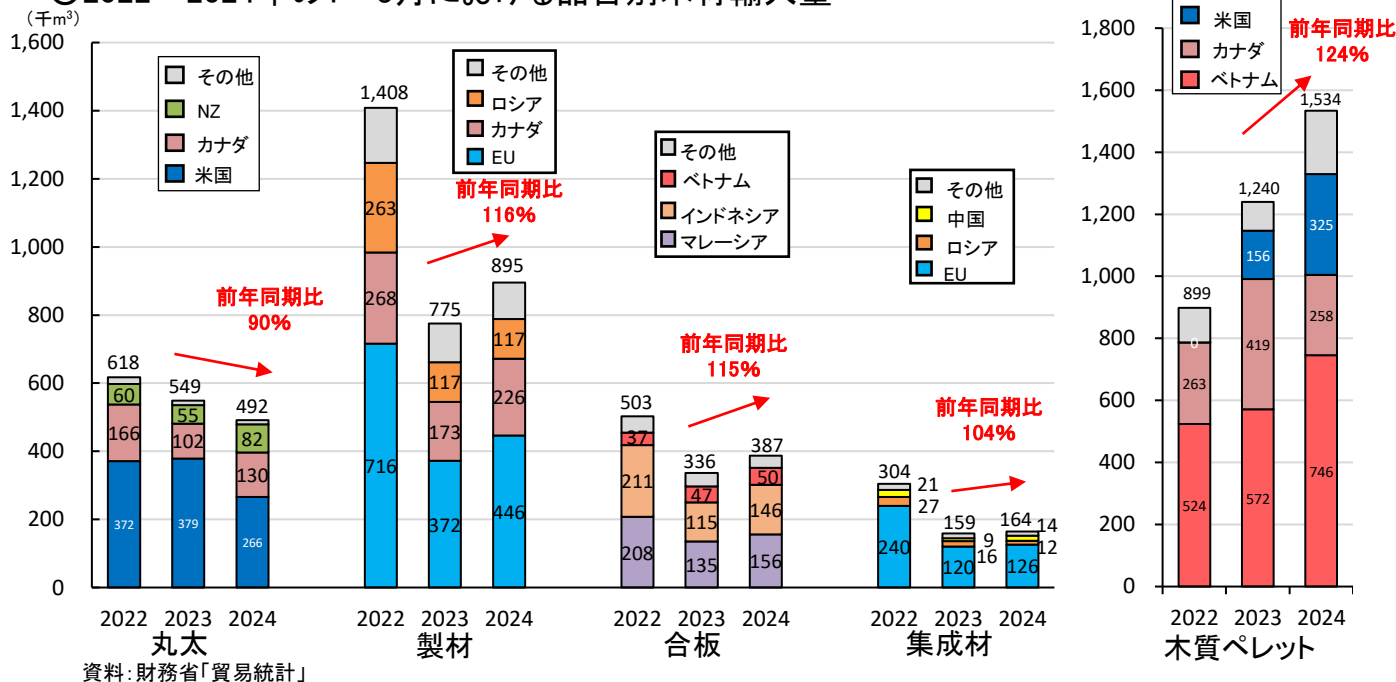


資料：財務省貿易統計
注1：輸入統計品目表第44類（木材及びその製品並びに木炭）の合計（※次ページ以降に記載の品目の合計ではない）。
2：E Uに英国は含まない。
3：E Uは、フィンランド、スウェーデンの合計ではない。

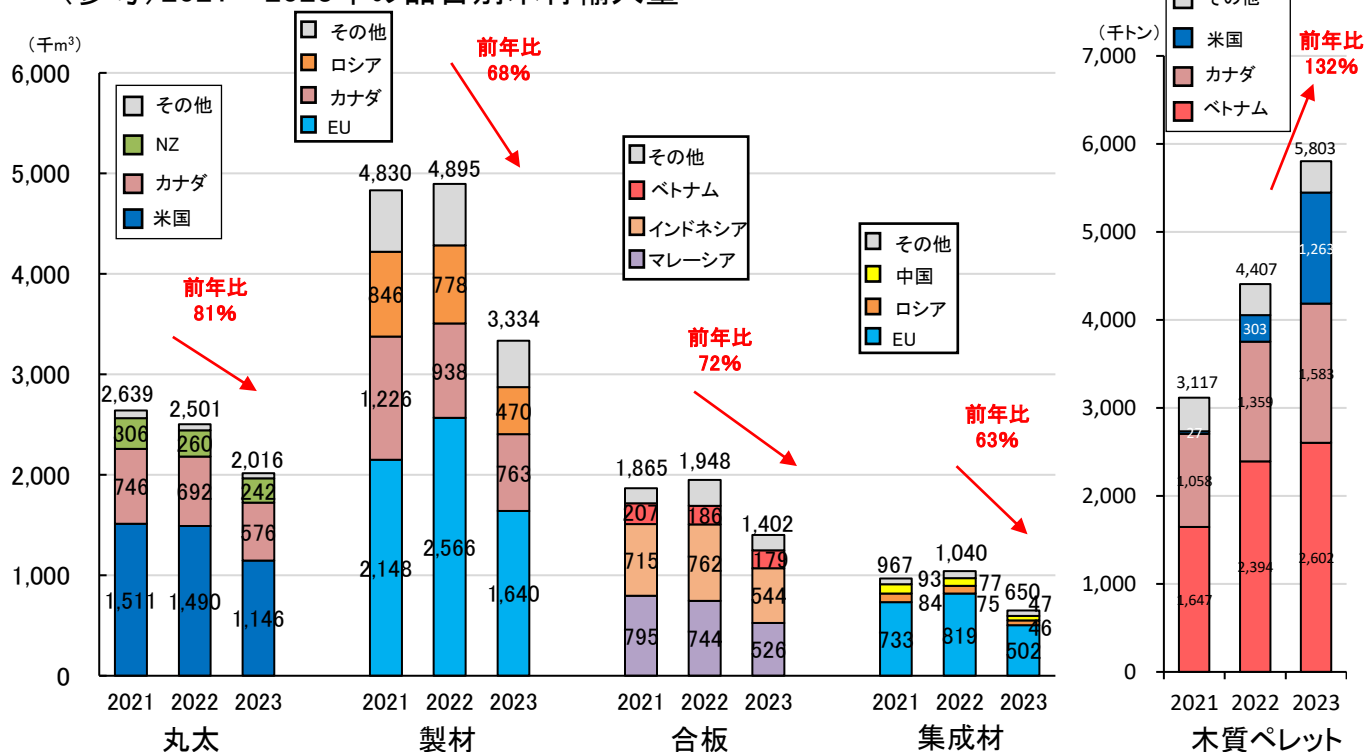
林産物輸出入情報-4 木材輸入量（累計）

- 2024年1～3月累計の品目別輸入量は、前年同期比で、丸太が90%、製材が116%、合板が115%、集成材が104%、木質ペレットが124%となった。なお、2022年同期比では、丸太が80%、製材が64%、合板が77%、集成材が54%、木質ペレットが171%となった。
- 2023年の品目別の輸入量は、前年比で丸太が81%、製材が68%、合板が72%、集成材が63%と大幅に減少する一方、木質ペレットが132%と増加した。

○2022～2024年の1～3月における品目別木材輸入量



(参考)2021～2023年の品目別木材輸入量



資料：財務省貿易統計

注1：2023年9月号より木質ペレットのグラフを追加。

林産物輸出入情報- 4

木材輸入量（丸太）

- 2024年3月の丸太輸入量は、前月比220%、前年同月比123%の22.6万m³。

(単位:千m³)

材種 国名	年 2023年 (1月～ 12月)	月別数量				累計数量		
		2024年 2月	2024年 3月	前月比	前年 同月比	2023年 1～3月	2024年 1～3月	前年 同期比
合 計	[100%] 2,016	[100%] 103	[100%] 226	220%	123%	[100%] 549	[100%] 492	90%
米 材	[85%] 1,722	[98%] 101	[77%] 175	174%	109%	[88%] 481	[81%] 397	83%
米国	[57%] 1,146	[77%] 79	[42%] 94	120%	69%	[69%] 379	[54%] 266	70%
カナダ	[29%] 576	[21%] 22	[36%] 81	366%	350%	[19%] 102	[27%] 130	128%
南洋材	[2%] 31	[0%] 0	[3%] 8	4939%	110%	[1%] 7	[2%] 8	110%
インドネシア	[0%] 0	[0%] 0	- -	0%	-	-	[0%] 0	皆増
マレーシア	[1%] 17	[0%] 0	[3%] 8	5176%	110%	[1%] 7	[2%] 8	108%
パプアニューギニア	[1%] 14	-	-	-	-	[0%] 0	-	0%
ロシア材	-	-	-	-	-	-	-	-
ニュージーランド材	[12%] 242	-	[18%] 41	皆増	274%	[10%] 55	[17%] 82	150%
欧州材	[1%] 13	[1%] 1	[1%] 2	194%	118%	[1%] 3	[1%] 3	103%
EU 計	[1%] 13	[1%] 1	[1%] 2	194%	118%	[1%] 3	[1%] 3	103%
アフリカ材	[0%] 4	[1%] 1	[0%] 0	8%	8%	[0%] 2	[0%] 1	47%
中 国	[0%] 2	[0%] 0	[0%] 0	219%	60%	[0%] 0	[0%] 0	124%
その他	[0%] 2	[0%] 0	[0%] 0	12%	12%	[0%] 1	[0%] 1	89%

資料：財務省貿易統計
注 1：丸太は輸入統計品目表第4403項の合計。
2：米材は米国、カナダより輸入された材。
3：南洋材はインドネシア、マレーシア、パプアニューギニア、ソロモン諸島、フィリピン、シガポール、ブルネイの7か国より輸入された材。
4：欧州材はロシアを除く全ての欧州各国より輸入された材。
5：数量の上段の[]書きは、総輸入量に占める各国の割合。
6：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。
7：「-」は輸入実績なし等。
8：EUに英国は含まない。

林産物輸出入情報- 4 木材輸入量（製材）

- 2024年3月の製材輸入量は、前月比113%、前年同月比126%の32.8万m³。

(単位:千m³)

材種 国名		年	2023年 (1月～ 12月)	月別数量			累計数量						
				2024年 2月	2024年 3月	前月比	前年 同月比	2023年 1～3月	2024年 1～3月	前年 同期比			
合 計			[100%] 3,334	[100%] 290	[100%] 328			113%	126%	[100%] 775	[100%] 895		116%
米 材			[26%] 872	[25%] 72	[28%] 92			128%	122%	[26%] 198	[28%] 253		128%
米国			[3%] 109	[4%] 11	[3%] 10			88%	99%	[3%] 25	[3%] 28		111%
カナダ			[23%] 763	[21%] 61	[25%] 83			135%	125%	[22%] 173	[25%] 226		130%
南洋材			[1%] 50	[2%] 4	[1%] 3			72%	78%	[2%] 14	[1%] 12		83%
インドネシア			[1%] 19	[1%] 2	[0%] 1			73%	89%	[1%] 5	[1%] 5		100%
マレーシア			[1%] 29	[1%] 2	[1%] 2			68%	64%	[1%] 9	[1%] 6		71%
パプアニューギニア			[0%] 0	-	-			-	-	[0%] 0	[0%] 0		97%
ロシア材			[14%] 470	[13%] 39	[12%] 39			101%	85%	[15%] 117	[13%] 117		100%
ニュージーランド材			[1%] 32	[1%] 2	[1%] 3			125%	89%	[1%] 12	[1%] 6		55%
チリ材			[6%] 187	[8%] 23	[5%] 17			73%	248%	[6%] 45	[5%] 44		97%
欧州材			[50%] 1,668	[50%] 146	[52%] 170			116%	141%	[49%] 379	[50%] 451		119%
EU 計			[49%] 1,640	[50%] 144	[51%] 168			117%	142%	[48%] 372	[50%] 446		120%
(スウェーデン)			[17%] 567	[15%] 45	[21%] 70			157%	179%	[17%] 130	[20%] 179		138%
(フィンランド)			[17%] 579	[20%] 57	[17%] 55			97%	113%	[16%] 126	[17%] 150		119%
アフリカ材			[0%] 4	[0%] 1	[0%] 0			1%	12%	[0%] 0	[0%] 1		292%
中 国			[1%] 42	[1%] 2	[1%] 3			123%	83%	[1%] 8	[1%] 9		115%
その他			[0%] 9	[0%] 1	[0%] 1			80%	116%	[0%] 2	[0%] 2		105%

資料：財務省貿易統計

注 1：製材は輸入統計品目表第4407項の合計。

2：米材は米国、カナダより輸入された材。

3：南洋材はインドネシア、マレーシア、パプアニューギニア、ソロモン諸島、フィリピン、シンガポール、ブルネイの7か国より輸入された材。

4：欧州材はロシアを除く全ての欧州各国より輸入された材。

5：数量の上段の[]書きは、総輸入量に占める各国の割合。

6：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。

7：「－」は輸入実績なし等。

8：EUに英国は含まない。

9：EUは、フィンランド、スウェーデンの合計ではない。

林産物輸出入情報-4 木材輸入量（合板、木材チップ）

2024年3月の合板輸入量は、前月比93%、前年同月比115%の12.1万㎡。

(単位:千㎡)

年 国名	2023年 (1月～ 12月)	月別数量				累計数量		
		2024年 2月	2024年 3月	前月比	前年 同月比	2023年 1～3月	2024年 1～3月	前年 同期比
総輸入量	[100%] 1,402	[100%] 130	[100%] 121	93%	115%	[100%] 336	[100%] 387	115%
インドネシア	[39%] 544	[43%] 55	[40%] 49	88%	108%	[40%] 135	[40%] 156	116%
マレーシア	[38%] 526	[35%] 45	[41%] 50	110%	168%	[34%] 115	[38%] 146	127%
ベトナム	[13%] 179	[13%] 17	[10%] 12	71%	85%	[14%] 47	[13%] 50	107%
中国	[10%] 139	[9%] 11	[7%] 9	81%	62%	[11%] 35	[9%] 33	93%
E U	[1%] 8	[0%] 1	[0%] 1	92%	107%	[1%] 2	[0%] 2	77%
その他	[0%] 6	[0%] 0	[0%] 0	109%	90%	[1%] 2	[0%] 1	43%

資料：財務省貿易統計
注1：輸入統計品目表第4412.10号111～299、第4412.31号、第4412.33号、第4412.34号、第4412.39号の合計。
2：数量の上段の[]書きは、総輸入量に占める各国の割合。
3：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。
4：E Uに英国は含まない。

2024年3月の木材チップ輸入量は、前月比102%、前年同月比81%の93.6万トン。

(単位:千トン)

年 国名	2023年 (1月～ 12月)	月別数量				累計数量		
		2024年 2月	2024年 3月	前月比	前年 同月比	2023年 1～3月	2024年 1～3月	前年 同期比
総輸入量	[100%] 11,115	[100%] 919	[100%] 936	102%	81%	[100%] 2,984	[100%] 2,762	93%
ベトナム	[37%] 4,071	[48%] 438	[40%] 376	86%	104%	[36%] 1,068	[40%] 1,096	103%
オーストラリア	[18%] 2,022	[11%] 104	[15%] 139	134%	96%	[15%] 460	[14%] 386	84%
タイ	[10%] 1,109	[7%] 63	[10%] 98	157%	56%	[13%] 393	[10%] 286	73%
南アフリカ共和国	[9%] 1,036	[4%] 33	[10%] 96	292%	67%	[10%] 300	[8%] 228	76%
米国	[8%] 940	[8%] 71	[10%] 92	130%	153%	[6%] 170	[8%] 223	131%
その他	[17%] 1,936	[23%] 210	[14%] 134	64%	49%	[20%] 594	[20%] 543	91%

資料：財務省貿易統計
注1：輸入統計品目表第4401.21号と第4401.22号の合計。
2：数量の上段の[]書きは、総輸入量に占める各国の割合。
3：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。

林産物輸出入情報-4 木材輸入量（集成材）

- 2024年3月の集成材輸入量は、前月比109%、前年同月比117%の5.8万m³。
- 構造用集成材に限ると、前月比111%、前年同月比124%の5.1万m³。

（単位：千m³）

年 国名	2023年 (1月～12月)	月別数量				累計数量		
		2024年 2月	2024年 3月	前月比	前年 同月比	2023年 1～3月	2024年 1～3月	前年 同期比
総輸入量	[100%] 650	[100%] 53	[100%] 58	109%	117%	[100%] 159	[100%] 164	104%
うち 構造用集成材	[100%] 558	[100%] 46	[100%] 51	111%	124%	[100%] 135	[100%] 142	106%
E U	[77%] 502	[78%] 42	[79%] 46	110%	136%	[76%] 120	[76%] 126	105%
うち 構造用集成材	[87%] 488	[88%] 41	[88%] 45	112%	137%	[86%] 116	[86%] 122	105%
フィンランド	[38%] 244	[45%] 24	[43%] 25	105%	130%	[40%] 63	[42%] 69	109%
うち 構造用集成材	[43%] 241	[51%] 24	[49%] 25	105%	132%	[46%] 62	[48%] 68	110%
ルーマニア	[13%] 83	[9%] 5	[7%] 4	91%	99%	[11%] 18	[7%] 12	66%
うち 構造用集成材	[14%] 80	[9%] 4	[8%] 4	95%	98%	[13%] 17	[8%] 11	64%
オーストリア	[11%] 72	[10%] 5	[9%] 5	93%	108%	[10%] 15	[10%] 16	105%
うち 構造用集成材	[11%] 64	[10%] 5	[9%] 4	95%	110%	[10%] 13	[10%] 14	111%
中国	[7%] 47	[7%] 4	[7%] 4	120%	111%	[5%] 9	[9%] 14	170%
うち 構造用集成材	[5%] 26	[4%] 2	[6%] 3	144%	137%	[3%] 4	[7%] 9	229%
ロシア	[7%] 46	[8%] 4	[6%] 4	88%	50%	[10%] 16	[7%] 12	71%
うち 構造用集成材	[8%] 43	[8%] 4	[6%] 3	82%	49%	[11%] 15	[7%] 11	73%
その他	[8%] 54	[7%] 4	[8%] 4	110%	90%	[9%] 14	[8%] 13	92%
うち 構造用集成材	[0%] 0	-	0	皆増	皆増	-	[0%] 0	皆増

資料：財務省貿易統計

注1：輸入統計品目表第4412.10号910、第4412.51号100、第4412.59号100、第4412.91号100、第4412.92号100、第4412.99号110、190と、第4418.81号（構造用集成材）の合計。

2：数量の上段の[]書きは、総輸入量に占める各国の割合。

3：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。

4：「-」は輸入実績なし等。

5：EUに英国は含まない。

6：EUはフィンランド、ルーマニア、オーストリアの合計ではない。

林産物輸出入情報- 4 木材輸入量（木質ペレット、LVL）

- 2024年3月の木質ペレット輸入量は、前月比109%、前年同月比147%の53.2万トン。

（単位：千トン）

年 国名		2023年 (1月～ 12月)	月別数量				累計数量		
			2024年 2月	2024年 3月	前月比	前年 同月比	2023年 1～3月	2024年 1～3月	前年 同期比
総輸入量		[100%] 5,803	[100%] 489	[100%] 532	109%	147%	[100%] 1,240	[100%] 1,534	124%
ベトナム		[45%] 2,602	[53%] 257	[46%] 247	96%	163%	[46%] 572	[49%] 746	131%
カナダ		[27%] 1,583	[17%] 82	[19%] 100	122%	61%	[34%] 419	[17%] 258	62%
米 国		[22%] 1,263	[21%] 102	[19%] 102	101%	皆増	[13%] 156	[21%] 325	208%
マレーシア		[4%] 231	[2%] 10	[4%] 22	218%	293%	[4%] 52	[4%] 57	108%
インドネシア		[1%] 67	[2%] 12	[11%] 59	507%	550%	[1%] 12	[7%] 107	919%
その他		[1%] 58	[5%] 26	[0%] 0	0%	0%	[2%] 29	[3%] 41	141%

資料：財務省貿易統計

注 1：輸入統計品目表第4401.31号000を集計。

2：数量の上段の[]書きは、総輸入量に占める各国の割合。

3：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。

- 2024年3月のLVL輸入量は、前月比93%、前年同月比80%の3.6万m³。

（単位：千m³）

年 国名		2023年 (1月～ 12月)	月別数量				累計数量		
			2024年 2月	2024年 3月	前月比	前年 同月比	2023年 1～3月	2024年 1～3月	前年 同期比
総輸入量		[100%] 490	[100%] 39	[100%] 36	93%	80%	[100%] 127	[100%] 131	103%
中 国		[75%] 365	[66%] 26	[76%] 27	107%	81%	[74%] 94	[71%] 94	100%
ベトナム		[22%] 106	[30%] 12	[20%] 7	62%	79%	[21%] 27	[25%] 32	120%
インドネシア		[3%] 15	[3%] 1	[4%] 1	109%	108%	[3%] 4	[3%] 4	90%
その他		[1%] 4	[1%] 0	[1%] 0	70%	44%	[1%] 2	[1%] 1	68%

資料：財務省貿易統計

注 1：輸入統計品目表第4412.41号000、4412.42号000、4412.49号を集計。

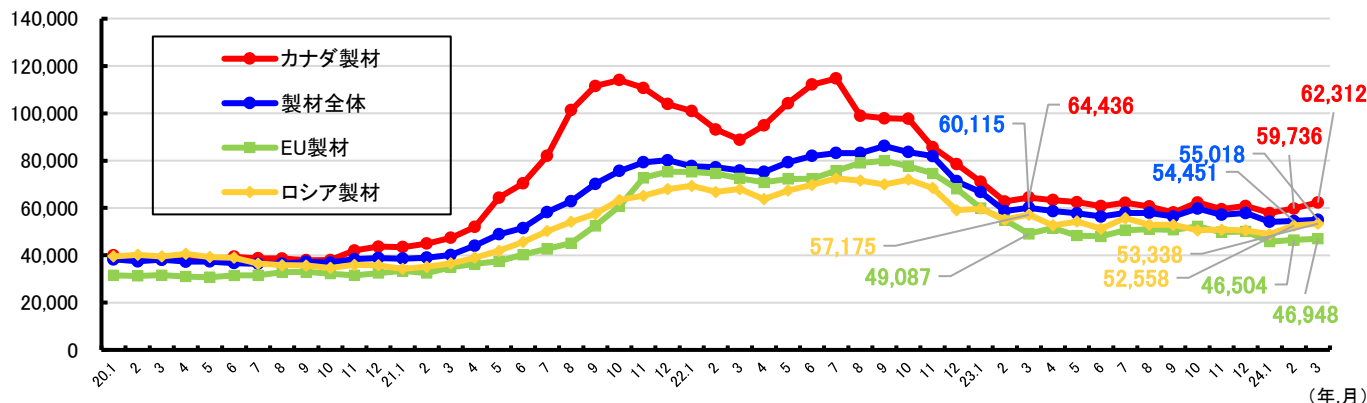
2：数量の上段の[]書きは、総輸入量に占める各国の割合。

3：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。

- 2024年3月の製材輸入平均単価（総輸入額／総輸入量）は、前月比101%の55,018円/㎥（前年同月比92%）。国別に見ると、カナダの製材は、前月比104%の62,312円/㎥（前年同月比97%）、EUの製材は、前月比101%の46,948円/㎥（前年同月比96%）、ロシアの製材は、前月比101%の53,338円/㎥（前年同月比93%）。
- 同月のEUからの構造用集成材輸入平均単価は、前月比100%の63,258円/㎥（前年同月比89%）。
- 同月の合板輸入平均単価は、前月比102%の83,351円/㎥（前年同月比94%）。

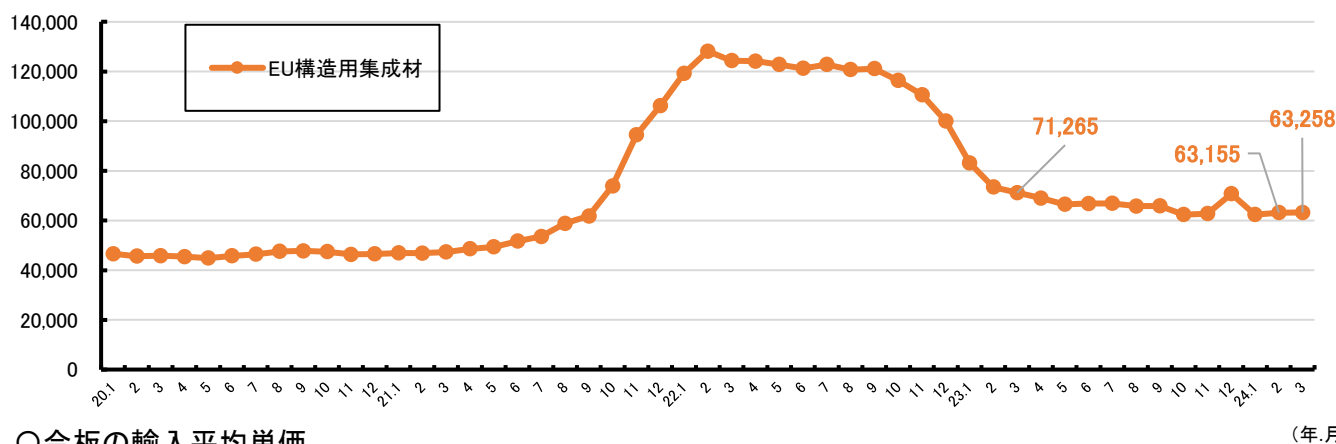
○製材の輸入平均単価

(円/㎥)



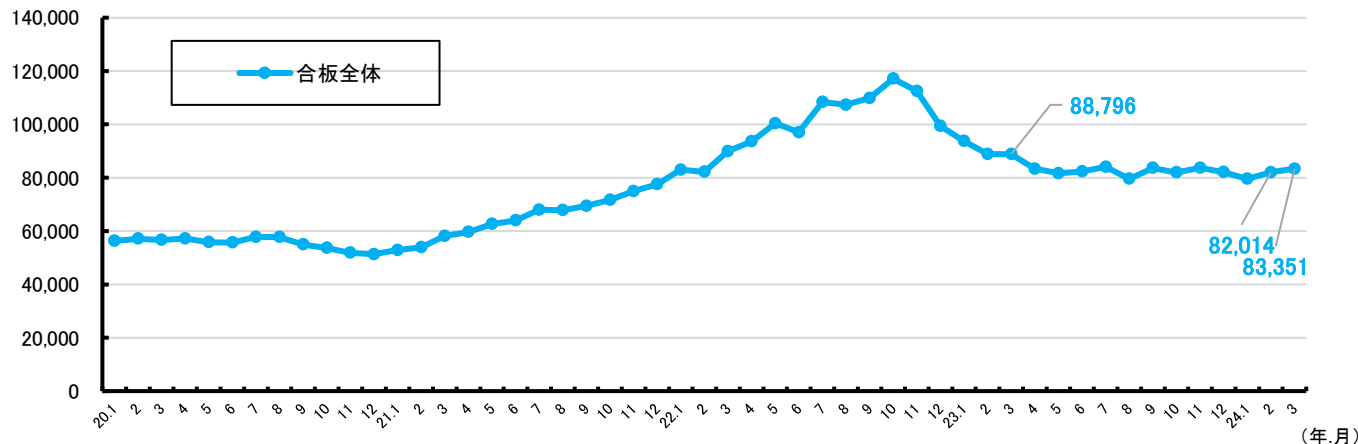
○構造用集成材の輸入平均単価

(円/㎥)



○合板の輸入平均単価

(円/㎥)



資料：財務省貿易統計

注：輸入平均単価は、総輸入額を総輸入量で割った値。

特用林産情報- 1

特用林産物の国内生産量

- 2022年の食用きのこ類の生産量は46万0,890t（対前年比99.8%）となった。
- たけのこの生産量は2万1,798t（対前年比109.4%）となった。
- 木炭の生産量は1万1,882t（対前年比102.9%）となった。

○きのこ類

単位:t

品目 年次		きのこ類												
		しいたけ計		乾しいたけ	乾しいたけ (生換算値)	生しいたけ	きのこ類		なめこ	えのきたけ	ひらたけ	ぶなしめじ	まいたけ	エリンギ
		しいたけ計	乾しいたけ	乾しいたけ (生換算値)	生しいたけ	しいたけ	原木栽培	菌床栽培	なめこ	えのきたけ	ひらたけ	ぶなしめじ	まいたけ	エリンギ
2011	平成23	97,125	3,696	25,871	71,254	10,735	60,519	25,426	143,189	2,082	118,006	44,453	38,055	643
2012	24	92,414	3,705	25,938	66,476	8,426	58,050	25,816	134,097	1,883	122,276	43,251	38,163	819
2013	25	92,437	3,499	24,491	67,946	7,707	60,239	23,383	133,647	2,290	117,363	45,453	40,200	765
2014	26	89,093	3,175	22,222	66,872	7,437	59,435	21,796	135,919	2,327	115,751	49,541	39,645	894
2015	27	86,284	2,631	18,415	67,869	7,611	60,258	22,897	131,683	3,263	116,152	48,852	39,692	1,182
2016	28	88,241	2,735	19,141	69,100	7,324	61,778	22,935	133,297	3,449	116,271	48,523	40,475	1,278
2017	29	86,767	2,544	17,807	68,961	6,393	62,568	22,946	135,615	3,828	117,712	47,728	39,088	1,710
2018	30	88,196	2,635	18,442	69,754	5,965	63,789	22,809	140,038	4,001	117,916	49,670	39,413	2,309
2019	令和元	87,971	2,414	16,901	71,071	5,914	65,157	23,285	128,974	3,862	118,597	51,108	37,635	2,315
2020	2	86,394	2,302	16,115	70,280	5,396	64,884	22,835	127,914	3,824	122,802	54,993	38,500	3,132
2021	3	86,573	2,216	15,514	71,058	4,981	66,078	24,063	129,587	4,463	119,545	54,521	38,344	3,031
2022	4	83,773	2,034	14,241	69,532	4,328	65,204	23,738	126,321	4,501	122,840	56,763	37,798	2,997

注:乾しいたけの生換算値は「乾燥重量×7」により算出した。

○その他食品

単位:t

品目 年次		その他食用		
		くり	たけのこ	わさび (根茎+葉柄)
2011	平成23	19,100	32,217	2,703
2012	24	20,900	39,244	2,670
2013	25	21,000	24,203	2,381
2014	26	21,400	36,364	2,429
2015	27	16,300	28,980	2,213
2016	28	16,500	35,592	2,266
2017	29	18,700	23,582	2,214
2018	30	16,500	25,364	2,080
2019	令和元	15,700	22,285	1,973
2020	2	16,900	26,449	2,017
2021	3	15,700	19,917	1,886
2022	4	15,600	21,798	1,635

注:くりの生産量は、農林水産省大臣官房統計部『果樹生産出荷統計』、『令和4年産西洋なし、かき、くりの結果樹面積、収穫量及び出荷量(概数値)』による。

○非食品

品目 年次		非 食 用															
		生うるし	木ろう	竹材	桐材	木炭	竹炭	オガ炭	オガライト	薪	木質粒状燃料	つばき油	しきみ	さかき	煉炭	豆炭	木酢液
		kg	t	千束	m ³	t	t	t	t	層積m ³	t	kl	t	t	t	t	kl
2011	平成23	1,345	16	1,184	631	22,124	1,058	8,044	1,225	87,760	78,258	80	2,214	832	11,160	11,567	2,141
2012	24	1,438	18	1,199	589	22,646	1,002	6,615	1,051	62,071	98,184	44	2,176	860	10,840	11,567	2,136
2013	25	1,045	24	1,196	647	21,409	1,119	7,060	435	74,683	110,092	36	1,960	854	7,446	8,831	2,134
2014	26	1,003	28	1,178	669	20,281	599	6,869	318	84,659	126,035	50	1,750	832	7,841	10,742	2,100
2015	27	1,182	19	1,235	599	17,723	499	7,643	261	72,493	119,570	47	1,892	1,016	6,104	8,235	2,497
2016	28	1,294	24	1,272	492	16,769	411	6,553	185	82,584	120,162	70	1,875	1,091	5,123	7,262	2,774
2017	29	1,434	15	1,196	465	15,942	526	6,628	88	82,839	126,532	61	1,881	945	6,615	7,306	2,410
2018	30	1,845	41	1,143	404	14,699	534	6,479	79	76,659	131,401	45	1,586	811	5,936	6,846	2,450
2019	令和元	1,997	26	1,071	264	14,393	447	6,481	66	73,739	147,321	40	1,524	935	4,728	6,093	2,087
2020	2	2,051	21	1,030	200	12,945	451	6,363	31	83,536	148,726	42	1,672	866	4,054	5,735	1,743
2021	3	2,036	22	916	187	11,550	459	5,156	19	91,791	155,836	78	1,865	1,075	3,972	5,123	1,708
2022	4	1,766	22	828	230	11,882	426	4,773	5	91,516	158,046	69	1,774	1,000	3,615	4,830	1,689

- 注: 1 木炭は白炭、黒炭、粉炭を含む。
2 煉炭、豆炭の生産量は日本煉炭工業会調べによる。

資料：農林水産省「令和4年特用林産基礎資料」

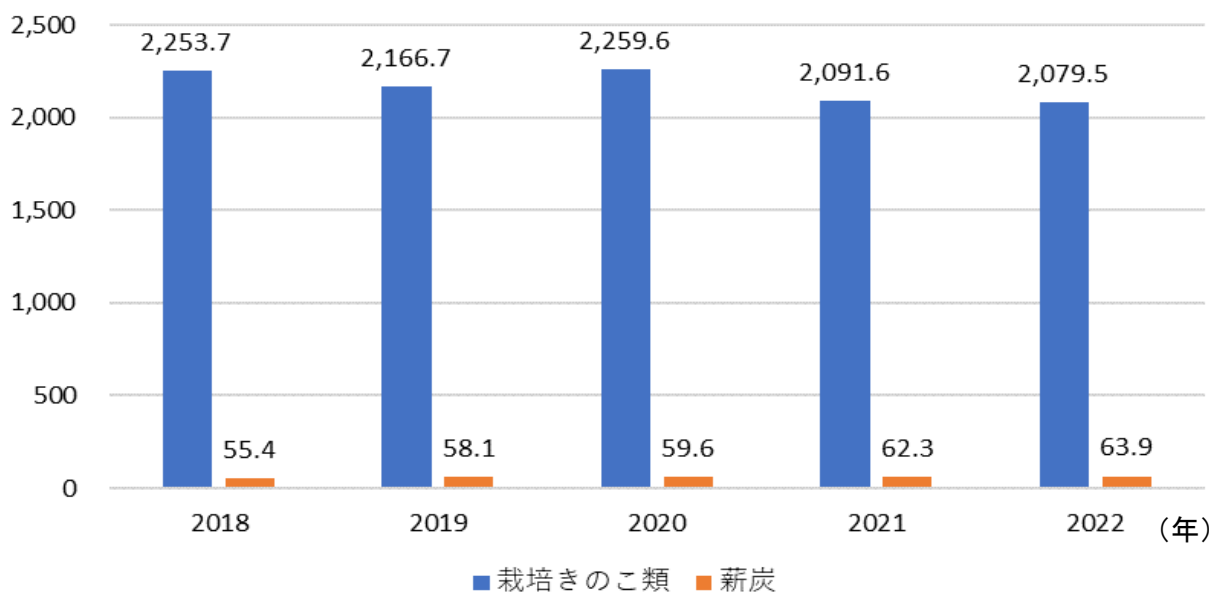
特用林産情報-2 特用林産物の産出額

- 2022年のきのこ類の林業産出額は、2,079.5億円（対前年比99.4%）となった。
- 薪炭の林業産出額は、63.9億円（対前年比102.6%）となった。

（億円）

	2018	2019	2020	2021	2022
栽培きのこ類	2,253.7	2,166.7	2,259.6	2,091.6	2,079.5
薪炭	55.4	58.1	59.6	62.3	63.9

（億円）



資料：農林水産省「令和4年林業産出額」

特用林産情報-3 特用林産物の輸出入量

- 2024年1～3月の乾しいたけの輸出量は11トン、輸入量は992トン。
- 2024年1～3月の木炭の輸出量は57トン、輸入量は18,274トン。

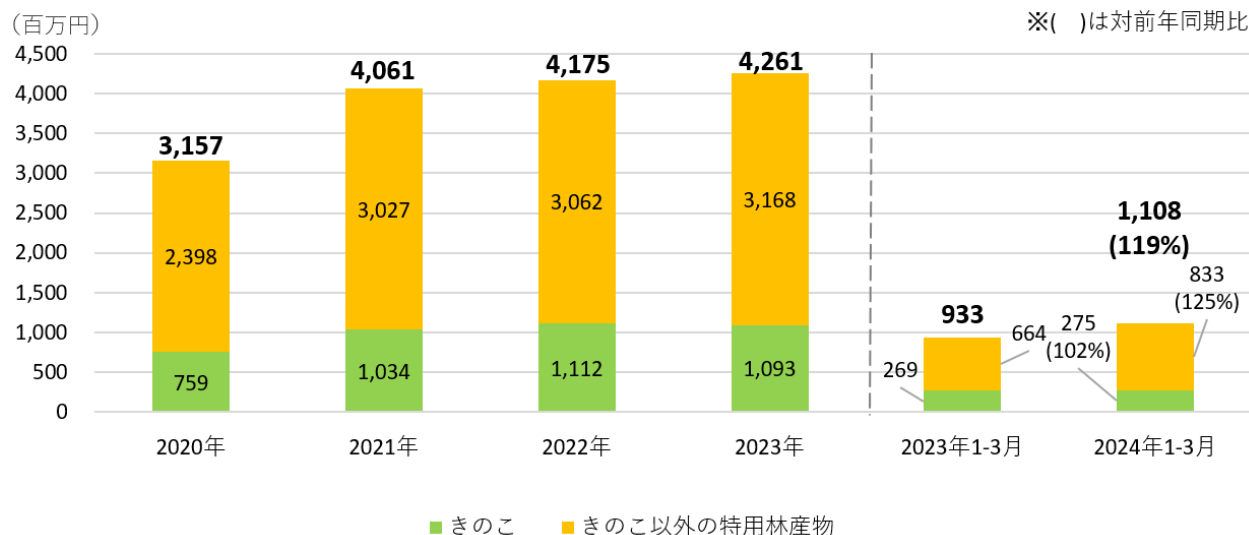
品目	単位	2020		2021		2022		2023		2024 1-3月	
		輸出量	輸入量	輸出量	輸入量	輸出量	輸入量	輸出量	輸入量	輸出量	輸入量
乾しいたけ	トン	33	4,354	41	4,575	36	4,596	36	4,350	11	992
生しいたけ	トン	…	1,785	…	1,988	14	2,262	16	2,162	5	679
なめこ	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
えのきたけ	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
ひらたけ	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
ぶなしめじ	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
まいたけ	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
エリンギ	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
きくらげ類	トン	14	23,190	66	22,060	76	24,882	47	22,831	4	5,488
まつたけ	トン	…	629	…	524	0	408	0	481	-	0
くり	トン	…	7,371	…	8,401	…	8,481	…	8,585	…	644
くるみ	トン	…	56,478	…	67,581	…	53,991	…	54,099	…	14,610
たけのこ	トン	…	142,544	…	149,778	…	153,619	…	130,160	…	31,195
ねまがりたけ	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
わさび	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
おうれん	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
きはだ皮	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
木ろう	トン	4	9	5	11	5	10	7	5	1	10
生うるし	k g	…	30,165	…	21,910	…	23,880	…	28,140	…	4,120
つばき油	k l	…	220	…	224	…	218	…	210	…	11
竹皮	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
竹材	千束	0	194	0	191	0	159	0	163	-	36
桐材	m ³	…	9,726	…	9,871	…	9,813	…	9,910	…	2,514
木炭	トン	439	79,739	270	84,224	205	78,838	268	78,816	57	18,274
竹炭	トン	12	7,605	2	6,790	6	9,666	1	12,401	1	2,601
木酢液	Kl	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
竹酢液	Kl	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
薪	層積m ³	468	2,326	490	7,099	558	9,048	580	8,508	45	1,438
オガライト	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
オガ炭	トン	…	44,499	…	37,584	…	43,396	…	45,198	…	10,574
煉炭	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
豆炭	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…

資料：財務省貿易統計

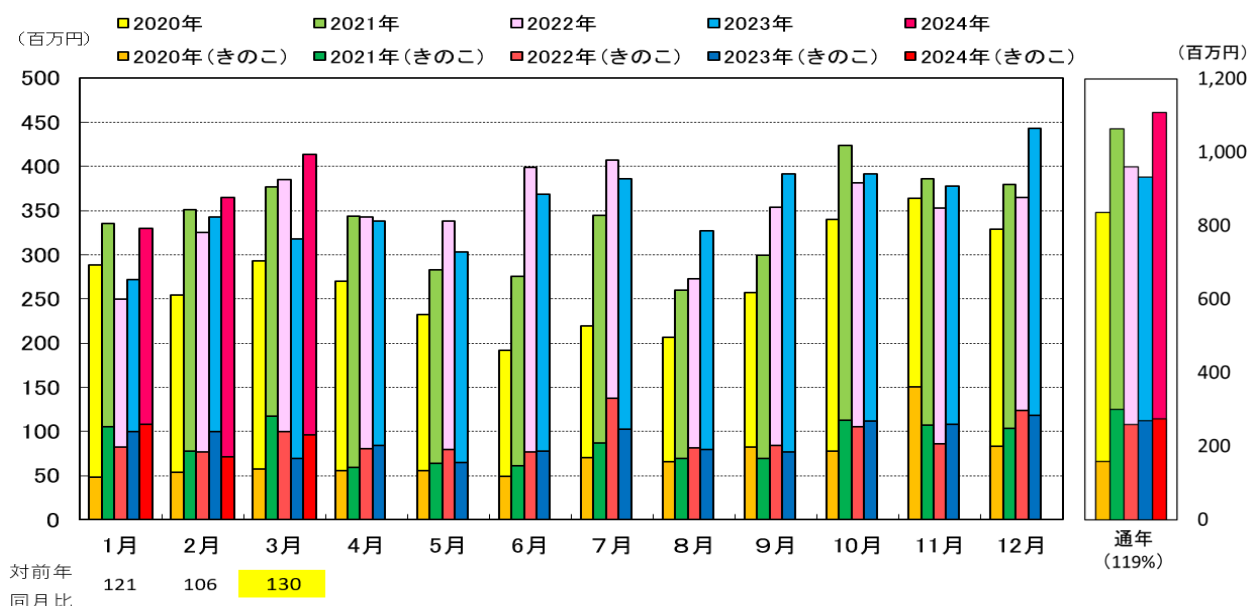
注：「…」は事実不詳又は調査を欠くもの。

- 2024年1～3月の特用林産物輸出額は1,108百万円（前年同期比119%）となった。内訳としては、きのこ（乾しいたけを含む）は275百万円（対前年同期比102%）、きのこ以外は833百万円（対前年同期比125%）となった。
- 3月の輸出額は414百万円（対前年同月比130%）となった。内訳としては、きのこ（乾しいたけを含む）は96百万円（対前年同月比137%）、きのこ以外は318百万円（対前年同月比128%）となった。

○特用林産物輸出額全体の推移（累計）



○特用林産物輸出額全体の推移（月別）



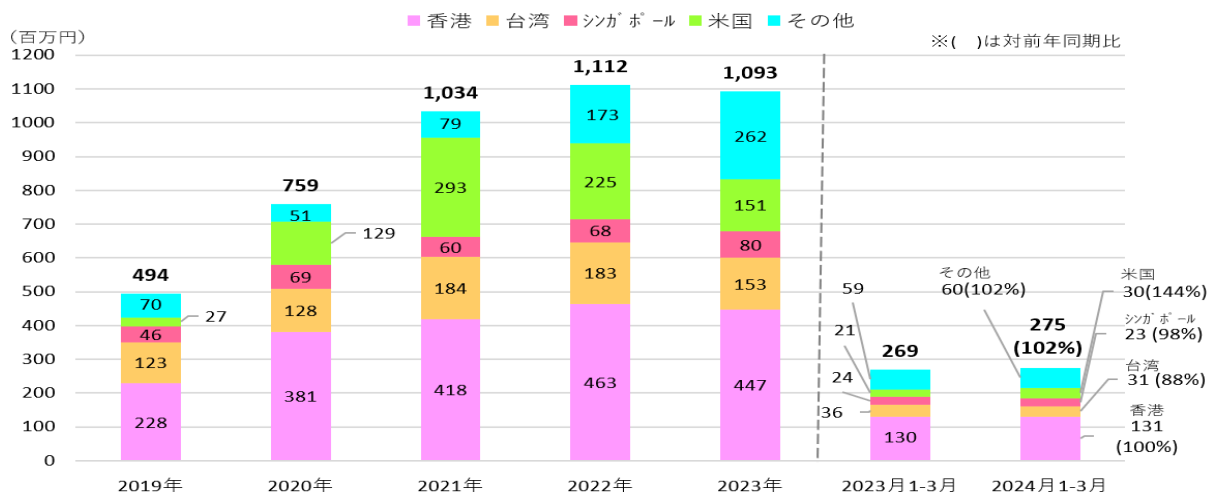
資料：財務省貿易統計

※生鮮きのこ、乾しいたけのほか、ロジン、植物性ろう等を含み、木質ペレット、チップ、薪、木炭は含まず。
※令和2年の定義見直しにより、令和3年実績から、乾燥きくらげ類、調整きのこ、保存処理をしたきのこ、しいたけ以外の乾燥きのこを計上した。

特用林産情報- 4 特用林産物の輸出額②

- 2024年1～3月のきのこの輸出額は275百万円で、対前年同期比102%となっている。国別には、主要な輸出先である香港が対前年同期比100%、台湾が88%、シンガポールが98%、米国が144%となっている。
- 2024年1～3月の輸出量は145トンで、対前年同期比96%となっている。主要な輸出先では、香港が対前年同期比90%、台湾が86%、シンガポールが109%、米国が65%となっている。

〇きのこ（乾しいたけ含む）輸出額の推移（累計）



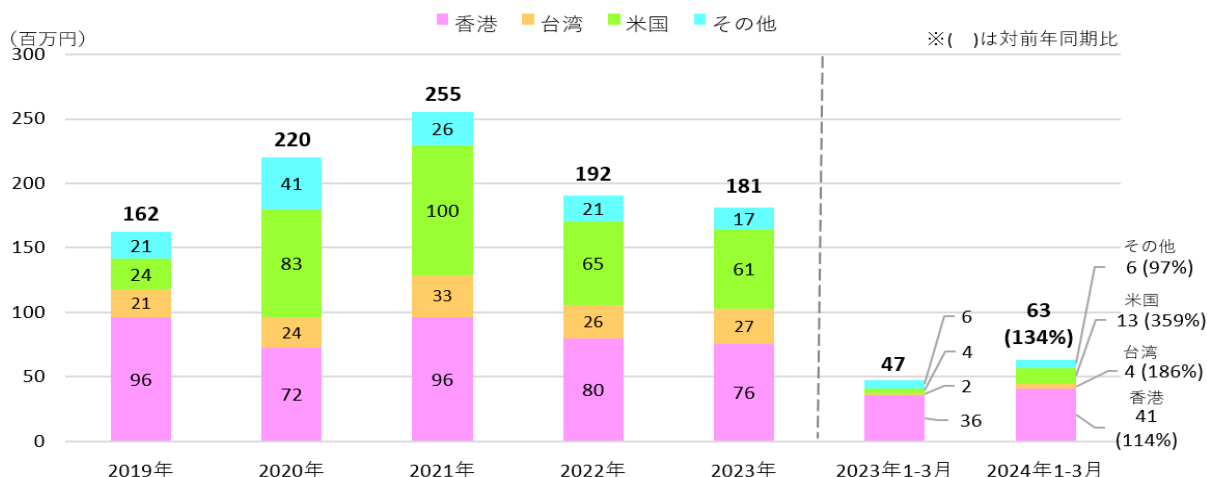
資料：財務省貿易統計

※()は対前年同期比

※令和2年の定義見直しにより、令和3年実績から、生鮮きのこ、乾しいたけに加え、乾燥きくらげ類、調整きのこ、保存処理をしたきのこ及びしいたけ以外の乾燥きのこを計上している。

- 2024年1～3月の乾しいたけの輸出額は63百万円で、対前年同期比134%となっている。国別には、主要な輸出先である香港が対前年同期比114%、台湾は186%、米国は359%となっている。
- 2024年1～3月の輸出量は11トンで、対前年同期比146%となっている。主要な輸出先では、香港が対前年同期比106%、台湾が115%、米国が488%となっている。

〇乾しいたけ輸出額の推移（累計）

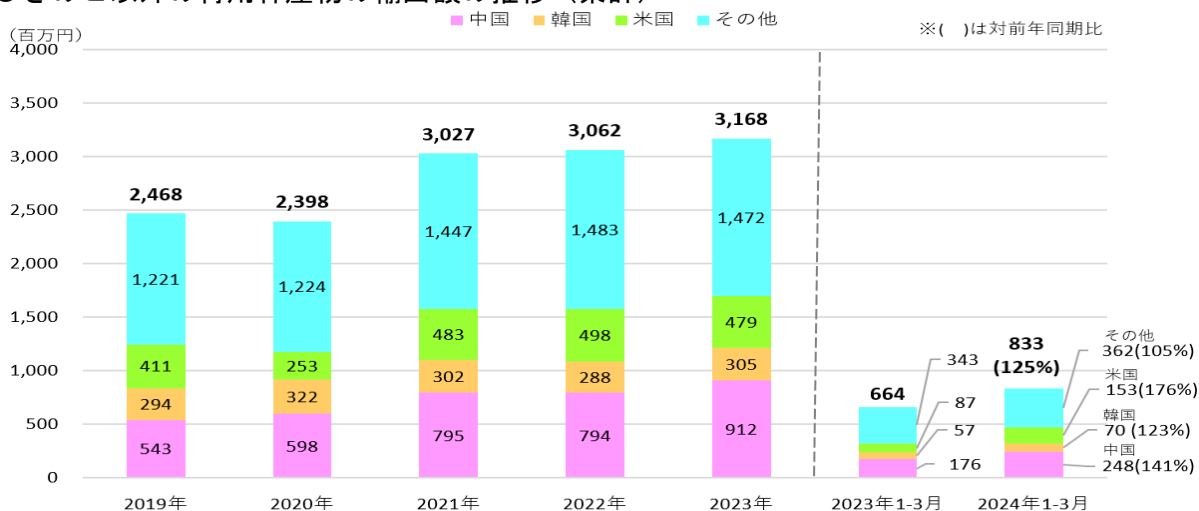


資料：財務省貿易統計

※()は対前年同期比

- 2024年1～3月のきのこ以外の特用林産物の輸出額は833百万円で、対前年同期比125%となっている。国別には、中国が対前年同期比141%、韓国が123%、米国が176%となっている。取引額の大きい品目では、ロジン（松脂）が対前年同期比108%、植物性ろうが143%、テルペン油が299%となっている。
- 2024年1～3月の輸出量は538トンで、対前年同期比99%となっている。主要な輸出先では、中国が対前年同期比137%、韓国が90%、米国が177%となっている。

○きのこ以外の特用林産物の輸出額の推移（累計）



資料：財務省貿易統計
※()は対前年同期比

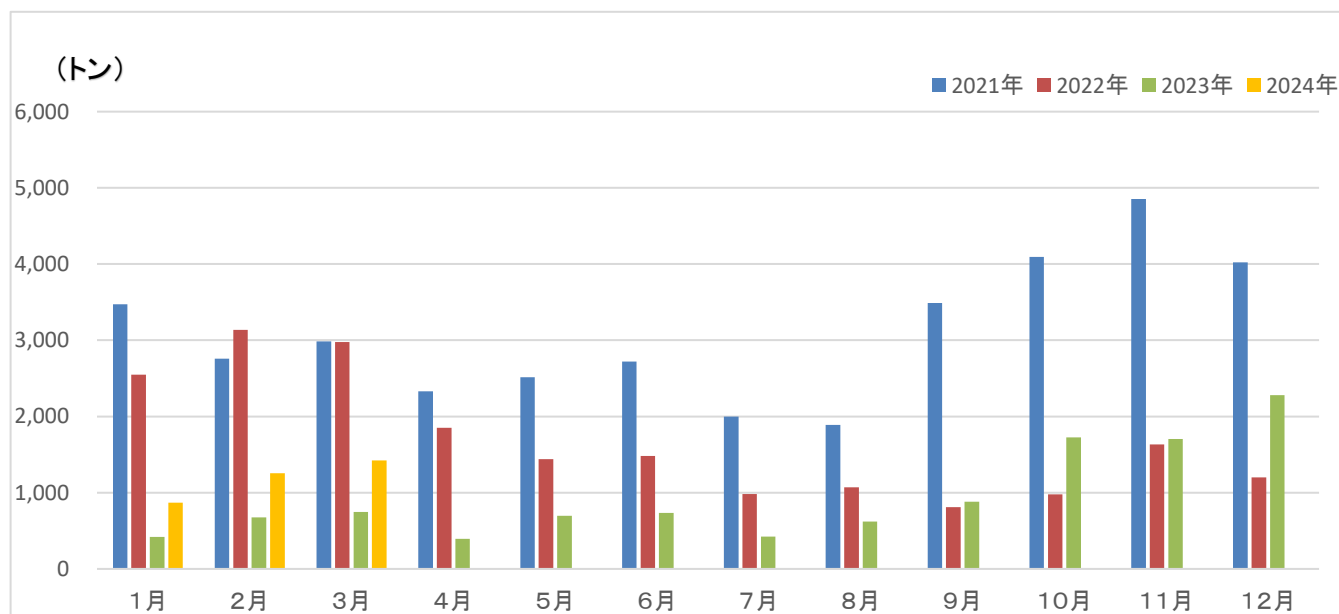
特用林産情報- 5 中国からのしいたけ菌糸輸入量

- 中国からのしいたけ菌糸の輸入量は近年増加傾向にあったが、生しいたけの原産地表示のルール改正があった2022年4月以降は減少傾向に転じている。
- 2024年3月の輸入量は1,424トンであり、対改正前直近の同月比47.7%となっている。

○中国からのしいたけ菌糸輸入量（月別）

（単位：トン）

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2021年 (令和3年)	3,472	2,757	2,984	2,330	2,513	2,722	1,996	1,889	3,488	4,092	4,856	4,022
2022年 (令和4年)	2,548	3,136	2,975	1,850	1,439	1,482	980	1,068	808	979	1,634	1,199
2023年 (令和5年)	420	675	746	395	695	732	424	622	880	1,726	1,702	2,278
2024年 (令和6年)	867	1,253	1,424									



資料：財務省貿易統計

- ・ 2024年4月のきのこの卸売数量は5,920トン（対前年同月比101.3%）となった。
- ・ 2024年4月のきのこの卸売総額は3,123百万円（対前年同月比117.4%）となった。

きのこ類の卸売数量

単位：トン

	2021年	2022年	2023年	2023年 4月	2023年 11月	2023年 12月	2024年 1月	2024年 2月	2024年 3月	2024年 4月
生しいたけ	47,744	45,782	41,562	1,248	1,657	1,873	1,480	1,444	1,416	1,339
なめこ	16,285	14,650	14,459	467	523	528	462	481	513	499
えのきだけ	99,571	94,232	82,741	2,400	3,426	3,694	3,014	3,230	3,133	2,479
しめじ	62,049	62,384	55,288	1,729	1,987	2,056	1,726	1,909	1,886	1,603
合計	225,649	217,048	194,050	5,844	7,593	8,151	6,682	7,064	6,948	5,920

きのこ類の卸売総額

単位：百万円

	2021年	2022年	2023年	2023年 4月	2023年 11月	2023年 12月	2024年 1月	2024年 2月	2024年 3月	2024年 4月
生しいたけ	41,270	41,358	40,899	1,144	1,708	2,225	1,660	1,527	1,437	1,326
なめこ	7,032	6,426	6,607	215	247	247	216	233	247	244
えのきだけ	23,267	22,842	25,316	618	1,209	1,591	1,192	1,027	846	800
しめじ	25,099	24,164	25,737	684	1,078	1,175	905	908	824	754
合計	96,668	94,790	98,559	2,661	4,241	5,238	3,973	3,694	3,355	3,123

きのこ類の卸売単価

単位：円/kg

	2021年	2022年	2023年	2023年 4月	2023年 11月	2023年 12月	2024年 1月	2024年 2月	2024年 3月	2024年 4月
生しいたけ	864	903	984	917	1,031	1,188	1,121	1,058	1,015	990
なめこ	432	439	457	461	472	467	468	484	482	489
えのきだけ	234	242	306	257	353	431	396	318	270	323
しめじ	405	387	466	396	542	572	524	475	437	470

資料：農林水産省「青果物卸売市場調査」を基に作成。
注1：月別の値は、全国の中央卸売市場のうち、一部の主要卸売市場で得られた旬別の調査結果を単純積み上げて集計したものである。
注2：年別の値は、全国の中央卸売市場の各年の調査結果及び農林水産省が保有する全国の地方卸売市場における直近の年度の市場情報を基に算出された推定値である。

林野庁が関係（主催・後援等）する各種セミナー・イベントの情報ををご紹介します。

■ 5月中旬以降の開催情報

イベント名	開催日時	会場	イベント概要
第13回「日本の木の家づくり」サミット in 関西	5月21日(火) ～5月23日(木)	国立京都国際会館 アネックスホール	『日本の魅力～住宅のルーツから 新しい暮らしの形を考える～』をテーマに、先進的な地域工務店や有識者から具体的な体験や取り組みを学び、地域工務店として何を為すべきか、これからの住まいづくり・暮らしづくりに必要なことを考えます。 主催：（特非）環境共棲住宅「地球の会」 詳細： https://www.chikyunokai.com/topics/2023/10/vol172.html
理想のすまいと建築フェア	5月30日(木) ～5月31日(金)	インテックス大阪	建築材料及び住宅設備に関する機器・技術を総合的に展示し、広く住宅・非住宅関連の最新情報を提供します。 主催：（一社）日本建築材料協会 テレビ大阪 事前申込：要 参加費：無料 詳細： http://ken-ten.jp/
非住宅木造建築フェア	5月30日(木) ～5月31日(金)	東京ビッグサイト 西ホール	非住宅建築の「木造・木質化」に関する製品・技術が一堂に集結する展示会です。 主催： 住まい・建築・不動産の総合展BREX 実行委員会 事前申込：要 参加費：無料 詳細： https://www.housing-biz.jp/wooden/highlight.php
サザエさん一家の“もりのわ”話吹き出しコンテスト	●締切 5月31日(金) 午後6時	オンライン	森林や木材等に関連するセリフを考える、長谷川町子氏原作「サザエさん」4コマ漫画の吹き出しコンテストです。 主催：林野庁 詳細： https://www.rinya.maff.go.jp/j/press/sanson_ryokka/240409_24.html
林業成長産業化構想技術者育成研修	9月～11月	全国6ブロックで3泊4日の現地研修を実施。	ICT等を活用して森林の整備や経営に関する計画の作成を行う技術者を育成する研修です。 主催：（一社）全国林業改良普及協会 事前申込：要（6月12日まで。定員に達し次第終了） 詳細： https://foresterjp.net/oyakudachi/ https://www.youtube.com/watch?v=0wqSacUU7GY

お知らせ

令和5年10月1日から 消費税インボイス制度 が始まりました！

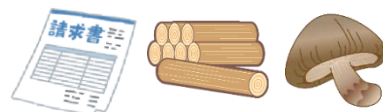
森林・林業・木材産業関係者の皆様に、制度をよく理解いただき、各々の取引実態を踏まえて適切に準備いただく一助となるよう、林野庁では**インボイスサイト**を開設し、**ポイントをわかりやすくまとめたリーフレット**掲載の他、各種パンフレットや関係サイトを紹介しております。

また、**相談窓口も開設**しておりますので、ぜひご活用ください！



インボイス制度（適格請求書等保存方式）のポイント！

- 消費税は、商品の販売やサービスの提供等の取引に対して広く公平に課される税であり、リーフレット消費者が負担するが、納税は事業者が実施。
- 事業者は、売上げに係る消費税額から、仕入に係る消費税額を差し引いた額を納税（仕入税額控除）。
- 2023年10月1日から、事業者が**仕入税額控除**を行うためには、原則として、仕入先からインボイス（適格請求書）を交付してもらい、保存しておく必要。
- このインボイスは、税務署長の登録を受けた課税事業者のみが交付可能。（免税事業者はインボイスの交付不可！）



納付する消費税額の計算方法

※ 消費税額は、税率ごとに区分して計算する必要

売上げに係る消費税額（売上税額） マイナス 仕入れや経費に係る消費税額（仕入税額） = 納付する税額（納付税額）

仕入れに係る消費税額を差し引くこと
= 仕入税額控除

仕入税額控除には
インボイスの保存が必要

**インボイスがなければ
仕入税額控除できない！※**

※ 制度開始から6年間は、経過措置が設けられています。

簡易課税制度を選択した場合の計算方法

納付する税額 =

売上げの消費税額 マイナス 仕入れや経費の消費税額

売上げの消費税額 $\times$ みなし仕入率

売上税額がわかれば
納付税額の計算が可能！

事務負担が軽減！

インボイスの
保存不要！

事業区分	該当する事業	みなし仕入率
第一種	卸売業	90%
第二種	小売業、農林漁業（飲食料品）	80%
第三種	製造業、農林漁業（飲食料品除く）等	70%
第四種	その他事業（飲食店業等）	60%
第五種	サービス業等	50%
第六種	不動産業	40%

（注）簡易課税制度の適用には、事前の届出書の提出と、基準期間の課税売上高が5,000万円以下であることが必要。

インボイス（適格請求書）とは？

- 丸太等を購入した買手に対し、正確な適用税率や消費税額等を伝えるために、登録番号※、適用税率、消費税額等の記載した請求書。

（※ 登録番号は、登録後に税務署から通知される番号）

- 「インボイス」という名称の書類を新たに作成する必要はなく、**現在の請求書や領収書等に不足する項目を追加するイメージ**。

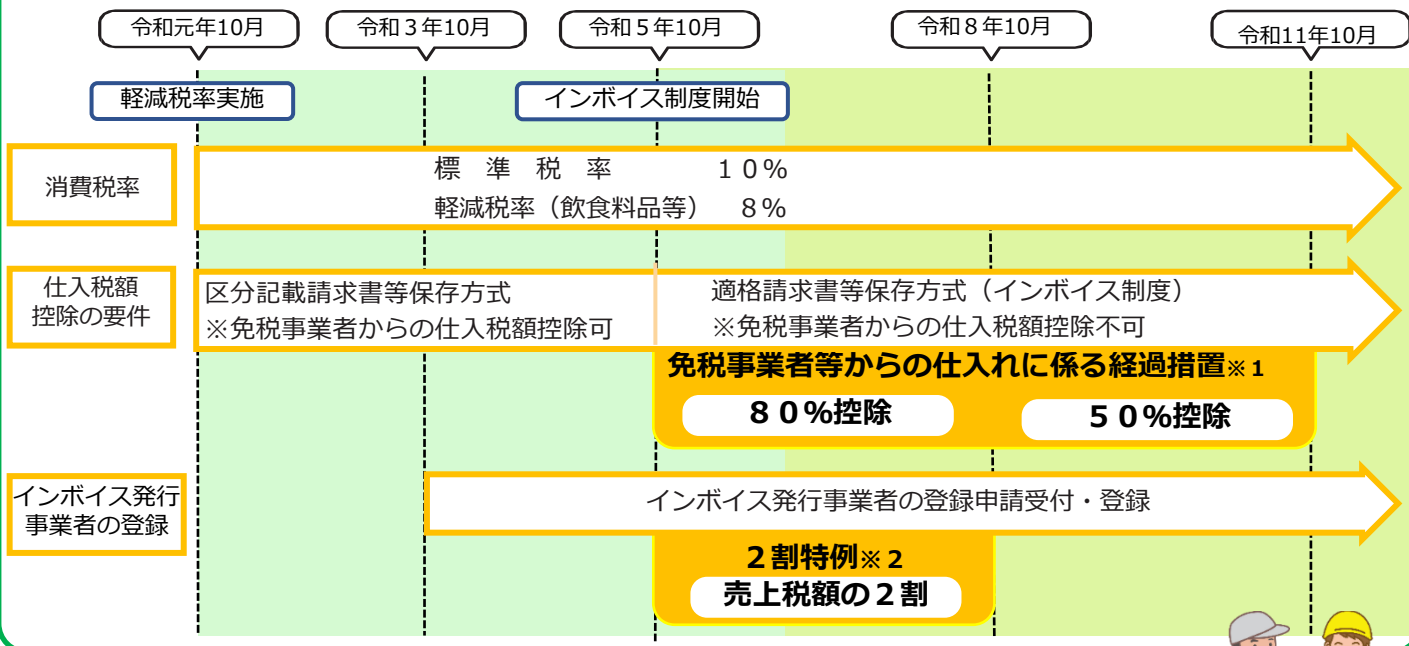
赤字が従来の区分記載請求書との変更点 →

【インボイスのイメージ】

請求書			
●●(株)御中		登録番号	〇〇会社 (T1234....)
〇年〇月分	請求金額	115,400円	
〇月〇日	丸太	110,000円	
〇月〇日	乾しいたけ※	5,400円	
	合計	115,400円	
適用税率		10%対象	110,000円 内税 10,000円
		8%対象	5,400円 内税 400円
		※は軽減税率対象	
		消費税額等	

インボイス制度のスケジュール及び経過措置等

- 免税事業者については、令和5年10月1日から11年9月30日までの日の属する課税期間中に登録を受ける場合、**登録希望日（登録申請書提出から15日経過以後の日）からインボイス発行事業者となる経過措置**が設けられています。但し**登録通知が届くまで一定期間（e-Tax提出：約1ヶ月、書面提出：約1ヶ月半）を要する**ため、登録を受ける事をお決めの方は、**お早めの申請をおすすめします！**
- **制度開始後6年間（～令和11年9月30日）は、従来の区分記載請求書等に基づき、免税事業者等からの仕入れであっても一定の割合で仕入税額控除が出来る経過措置**が設けられています（※1）。
- **免税事業者からインボイス発行事業者となる場合には、納付税額を売上げの消費税額の2割とすることができる負担軽減措置（2割特例）**があります（※2）。



免税事業者の方や、取引先が免税事業者である場合の対応に関する考え方



仕先である免税事業者との取引について、インボイス制度の実施を契機として取引条件を見直すことを検討する場合は、上述の経過措置が設けられていることを考慮しつつ、**一方的な取引価格の引下げや取引の打ち切りなど、独占禁止法上の問題（優越的地位の濫用）等とならないように注意する必要があります。**

また、消費税の性質上、免税事業者であっても自らの仕入れや諸経費に係る消費税を負担しているので、**その分は免税事業者の取引価格に織り込まれる必要があります。**

関係省庁連名で、令和4年1月19日付「**免税事業者及びその取引先のインボイス制度への対応に関するQ&A**」（財務省・公正取引委員会・経済産業省・中小企業庁・国土交通省）が公表されていますので、制度への理解を深め、必要な対応をご検討いただく際に参考としてください。

公正取引委員会
インボイス制度
関連コーナー



林野庁のインボイス制度に関する相談窓口

林野庁企画課 **03-3502-8111**（内線**6064**）【受付時間】9:30～17:00（土日祝除く）

メールアドレス syohizei_rinya@maff.go.jp

（インボイス制度の基本的な内容や、業界特有の対応に係るご質問から、地域等での説明会の開催に当たっての講師派遣、広報誌への寄稿等、お気軽にご相談ください！）

林野庁インボイスサイト https://www.rinya.maff.go.jp/j/kikaku/kinyu/syohizei_invoice.html

林野庁
インボイスサイト
はこちら！



あなたの挑戦

サポートします ～林業信用保証～

お気軽にお問い合わせください。

＜対象＞

- ・新たに林業・木材産業を始める方
- ・他産業から林業・木材産業に参入する方

＜主なメリット＞

- ・最大5年間の保証料免除
- ・林業・木材産業に関する幅広い情報提供

※ご利用には審査があります。

独立行政法人農林漁業信用基金

お問合せ先：03(3434)7825

<https://www.jaffic.go.jp/guide/rin/index.html>





森林所有者の皆様へ

令和6年4月から 相続登記の申請が義務化されました

あなたがお持ちの森林の土地の相続登記はお済みですか？

- ✓ 令和6年4月から、相続によって不動産を取得したことを知った日から3年以内に、相続登記の申請を行うことが義務になりました。
- ✓ 法施行より前に相続した不動産も、義務化の対象です。
- ✓ 新たに設けられる「相続人申告登記制度」により、早期に遺産分割をすることが困難な場合には、申請義務を簡易に履行することができるようになります。

お問い合わせ先

- 制度や手続きの詳細については、法務省Webサイトを
ご覧ください。

相続登記の義務化の詳細について(法務省Webサイト) ▶



Q1 相続登記の義務化とは、どのような内容ですか？

相続人は、不動産を相続で取得したことを知った日から3年以内に、相続登記をすることが法律上の義務になり、法務局に申請する必要があります。

※正当な理由がないのに相続登記をしない場合、10万円以下の過料が科される可能性があります。



Q2 義務化前に相続した不動産も対象ですか？

令和6年4月1日より前に相続した不動産も、相続登記がされていないものは、義務化の対象になります(令和9年3月31日までに申請する必要があります。)ので、要注意です。

Q3 不動産を相続した場合、どう対応すればいいですか？ 相続人が多数いて、早期の遺産分割が難しいのですが。

相続人の間で早めに遺産分割の話し合いを行い、不動産を取得した場合には、その結果に基づいて法務局に、相続登記をする必要があります。

早期の遺産分割が難しい場合には、「相続人申告登記※」という簡便な手続を法務局でとることによって、義務を果たすこともできます。

※相続人申告手続は、戸籍などを提出して、自分が相続人の1人であることを申告する、簡易な手続です。

Q4 相続登記については、どこに相談すればよいですか？

お近くの法務局(予約制の手続案内を実施中)や、登記の専門家である司法書士・司法書士会等にご相談ください。



Q5 自分の森林がどこにあるのか分からないのですが。

森林が所在する(と思われる)地域を管轄する市町村の林務担当部局等にご相談ください。

法務省
不動産登記推進
イメージキャラクター
「トウキツネ」

Q6 森林を今後どのように管理したら良いか分かりません。

森林が所在する地域を管轄する都道府県の出先機関や市町村の林務担当部局、森林組合等にご相談ください。



緑の募金

ご協力を
お願いします

国土緑化運動・青森運動ポスター原画コンクール
「文部科学大臣賞」
原画：玉置 花怜さん

もり まも もり い
森林を守る 森林を活かす

「緑の募金」は、身近な地域の森づくりをはじめ、国内外の森づくりや人づくりなどに大切に活用されています。



緑の募金

ご協力をお願いします

春の新緑シーズン(1月～5月)と秋の紅葉シーズン(9月～10月)の年2回
家庭募金、街頭募金、職場募金、企業募金、学校募金などによって行われています。

緑の募金に関するお問い合わせはこちらまで

公益社団法人 国土緑化推進機構 ☎0120-110-381
ホームページ <https://www.green.or.jp> 電子メールアドレス bokin@green.or.jp

